

南国市の新しいまちづくりのための  
市民アンケート調査結果報告書

平成26年12月

南国市

# 目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要	1
(1)	調査目的	1
(2)	調査対象及び調査方法	1
(3)	配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	2
(1)	数値の基本的な取り扱いについて	2
(2)	地域区分について	2
3	回答者の属性	3
(1)	性別	3
(2)	年齢	3
(3)	職業	3
(4)	就学先・勤務先	4
(5)	居住年数	4
(6)	居住地	4
II	調査結果	5
1	市への愛着度と定住意向について	5
(1)	市への愛着度について	5
(2)	市の魅力について	7
(3)	今後の定住意向について	10
(4)	住みたくない主な理由について	12
2	まちの現状と今後の取り組みについて	13
(1)	市の各施策に関する満足度	13
(2)	市の各施策に関する重要度	24
(3)	満足度と重要度の相関（優先度）	33
(4)	今後のまちづくりの特色について	36
(5)	特に力を入れるべきことについて	38
3	日頃の行動について	44
(1)	環境に配慮した生活	44
(2)	災害時の避難路・避難場所	45
(3)	防火・防災訓練への参加	46
(4)	地元や県内でとれた農・水産物の購入	47
(5)	ふだんの買い物	48
(6)	健康増進のための取り組み	49
(7)	ボランティア活動や地域の行事への参加	50
(8)	身近な地域での地域福祉活動への参加	51

(9) 地域活動やボランティア活動への今後の参加.....	52
(10) 市の講座や教室等による生涯学習活動.....	53
(11) 週1回以上のスポーツ活動.....	54
(12) 現在目的をもって学んでいるもの.....	55
(13) 「広報なんこく」について.....	56
(14) 市のホームページについて.....	57
4 市民参画・協働のまちづくりについて.....	58
(1) 市民参画・協働のまちづくりの推進について.....	58
5 行財政改革について.....	60
(1) 今後重点を置くべき行財政改革の項目について.....	60
6 市のキャッチフレーズについて.....	62
(1) 市のキャッチフレーズ.....	62
資料：調査票.....	69

# I 調査の概要及び回答者の属性

## 1 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、南国市総合計画の策定にあたって、市への愛着度や今後の定住意向をはじめ、市の各施策に関する満足度と重要度、将来の市のイメージなど、市民の意識構造の実態を把握し、計画づくりの基礎資料を得るために実施したものです。

### (2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	16歳以上の市民
配布数	3,000
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	平成26年8月
調査地域	市内全域

### (3) 配布数及び回収結果

配布数	3,000
有効回収数	1,044
有効回収率	34.80%

## 2 本調査報告書の基本的な事項

### (1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出しています。  
従って、合計が100%を上下する場合があります。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある間は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい間であり、従って、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。

### (2) 地域区分について

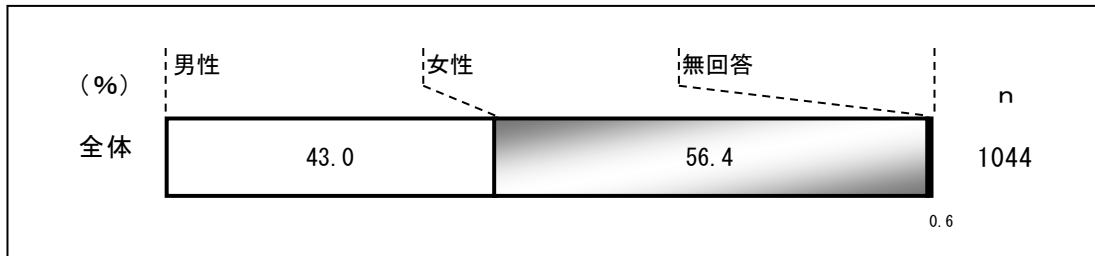
本調査では市内を6地域に区分して各種分析を行いました。地域区分は以下のとおりです。

地域区分	地域名
北部山間地域	上倉、瓶岩
北東地域	久礼田、国府
北西地域	岡豊町
中央地域	長岡、後免、野田、大篠
南東地域	岩村、日章、前浜
南西地域	三和、稲生、十市、緑ヶ丘

### 3 回答者の属性

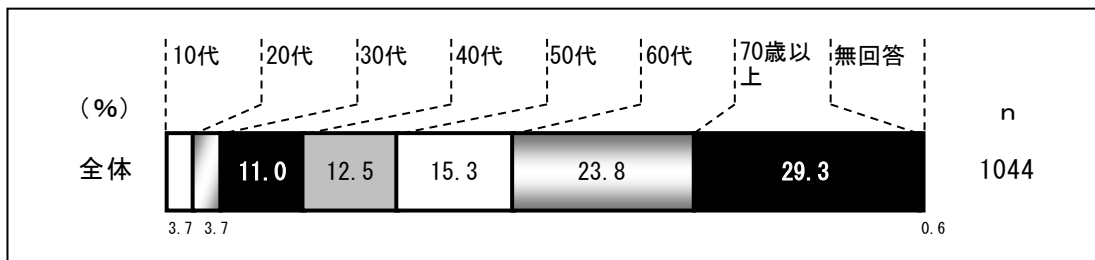
#### (1) 性別

回答者の性別構成は、「女性」(56.4%)、「男性」(43.0%)となっています。



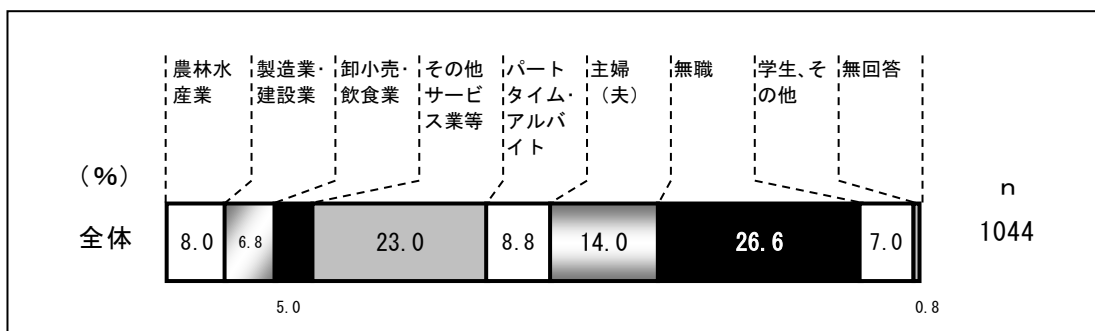
#### (2) 年齢

回答者の年齢構成は、「70歳以上」(29.3%)、「60代」(23.8%)、「50代」(15.3%)、「40代」(12.5%)、「30代」(11.0%)、「10代」(3.7%)、「20代」(3.7%)の順となっています。



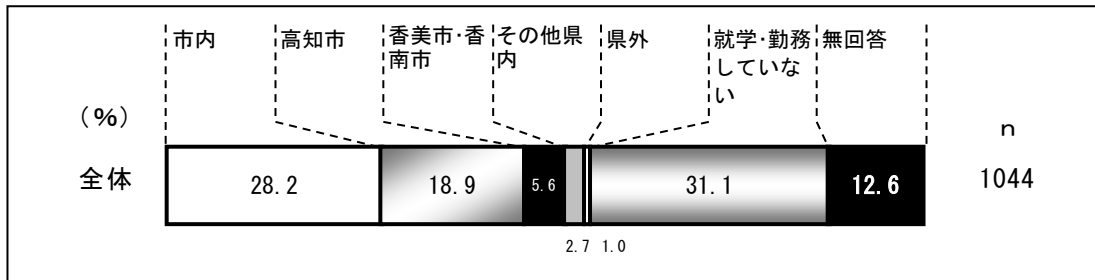
#### (3) 職業

回答者の職業は、「無職」(26.6%)、「その他サービス業等」(23.0%)、「主婦(夫)」(14.0%)、「パートタイム・アルバイト」(8.8%)、「農林水産業」(8.0%)、「学生、その他」(7.0%)、「製造業・建設業」(6.8%)、「卸小売・飲食業」(5.0%)の順となっています。



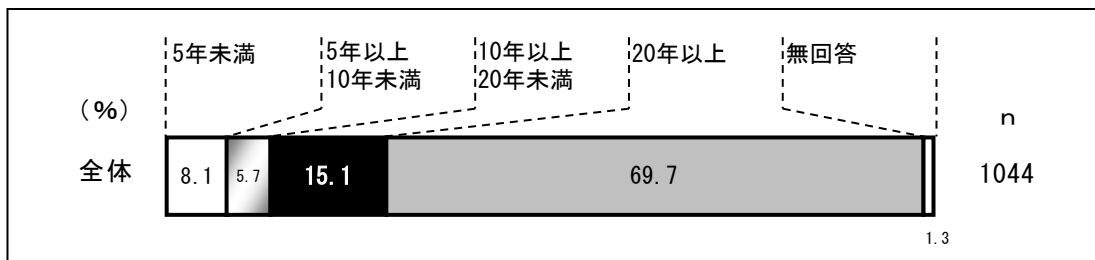
#### (4) 就学先・勤務先

回答者の就学先・勤務先は、「就学・勤務していない」(31.1%)、「市内」(28.2%)、「高知市」(18.9%)、「香美市・香南市」(5.6%)、「その他県内」(2.7%)、「県外」(1.0%)の順となっています。



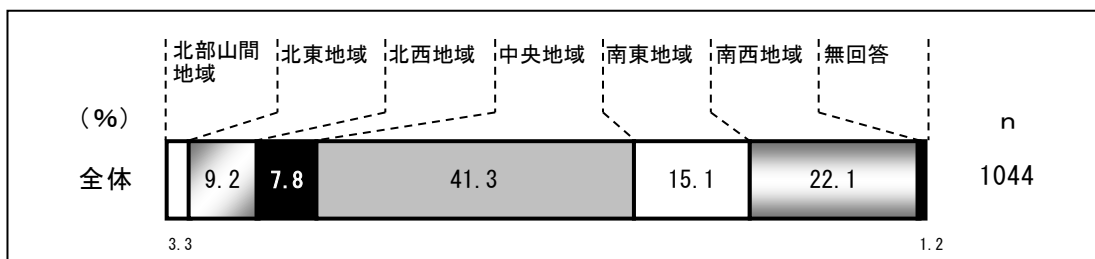
#### (5) 居住年数

回答者の居住年数は、「20年以上」(69.7%)、「10年以上20年未満」(15.1%)、「5年未満」(8.1%)、「5年以上10年未満」(5.7%)の順となっています。



#### (6) 居住地

回答者の居住地は、「中央地域」(41.3%)、「南西地域」(22.1%)、「南東地域」(15.1%)、「北東地域」(9.2%)、「北西地域」(7.8%)、「北部山間地域」(3.3%)の順となっています。



## Ⅱ 調査結果

### 1 市への愛着度と定住意向について

#### (1) 市への愛着度について

問2 あなたは、南国市に「自分のまち」としての愛着をどの程度感じていますか。

● “愛着を感じている” が 79.4%、“愛着を感じていない” が 18.7%。

まちへの愛着度を把握するため、「愛着を感じている」、「やや愛着を感じている」、「あまり愛着を感じていない」、「愛着を感じていない」の中から1つを選んでもらいました。

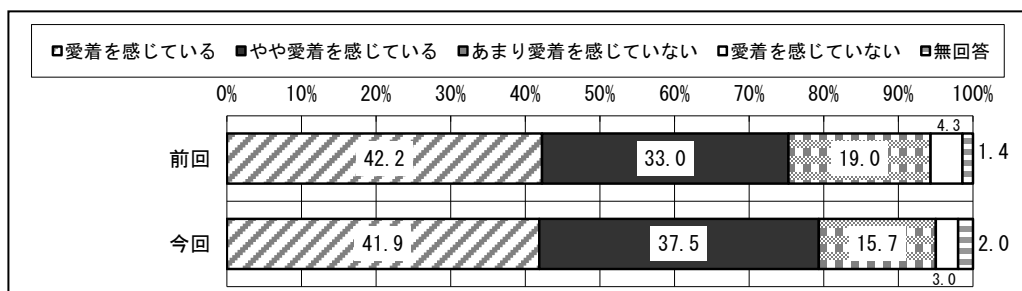
その結果、「愛着を感じている」と答えた人が 41.9%で最も多く、次いで「やや愛着を感じている」と答えた人が 37.5%で続き、これらをあわせた“愛着を感じている”という人が 79.4%となっています。これに対し、“愛着を感じていない”（「あまり愛着を感じていない」(15.7%)と「愛着を感じていない」(3.0%)の合計）という人は 18.7%となっており、全体的にみて市への愛着度はかなり高いといえます。

属性別に“愛着を感じている”率をみていくと、性別では、男性が 77.1%、女性が 81.5%とほぼ同率ですが、年齢別では 70 歳以上が 85.6%と最も高くなっています。

居住地別では、北部山間地域が 94.1%で最も高く、次いで南東地域（83.6%）、北東地域（83.3%）の 3 地域が 80%を超えて愛着度が高くなっていますが、北西地域では 72.8%と全体平均より 5%以上低くなっています。[図表 1－2 参照]

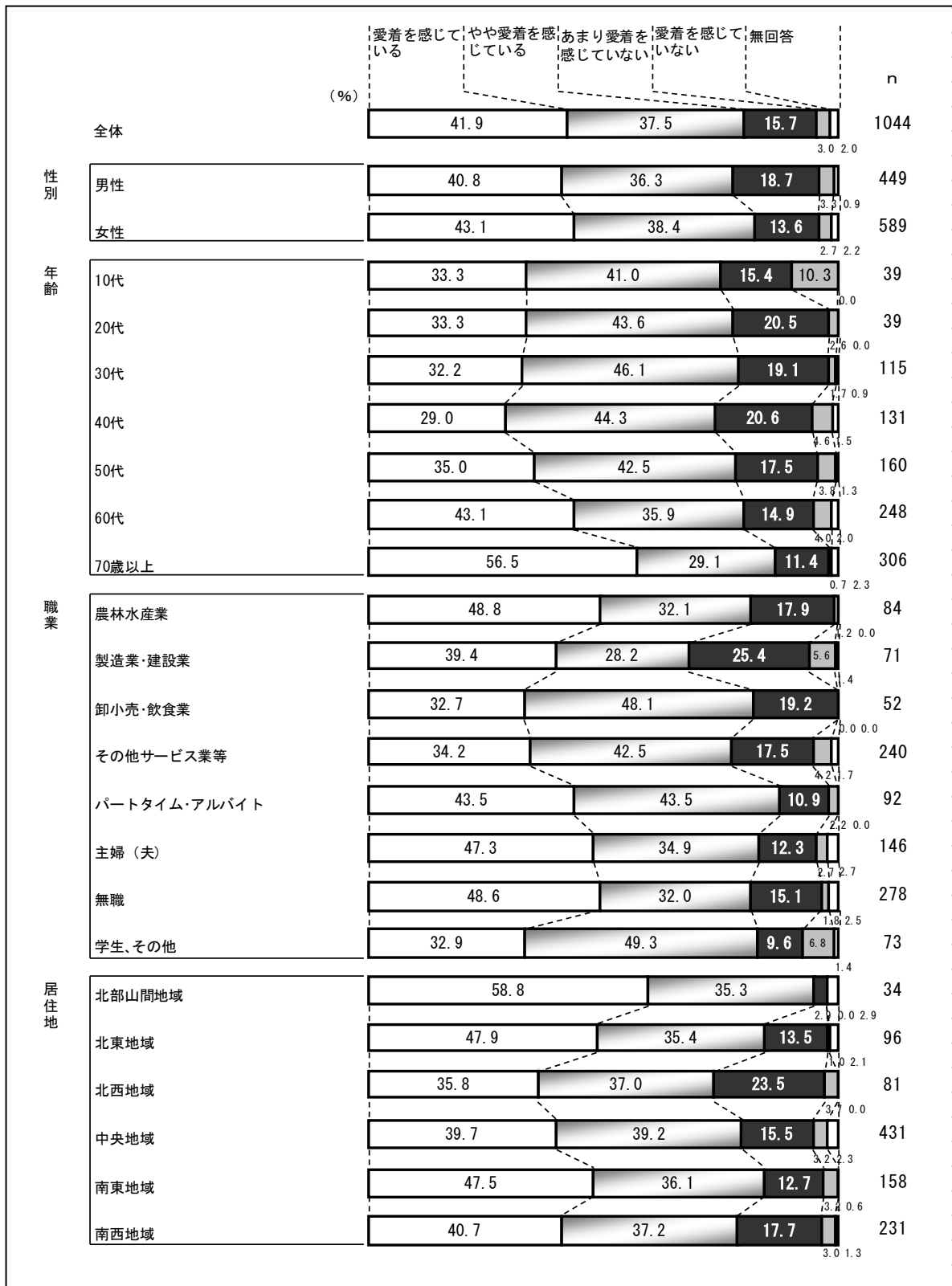
これを、現行の南国市総合計画の策定にあたって平成 18 年 9 月に実施した前回の市民アンケート結果と比較すると、今回の結果は、“愛着を感じている”割合が 79.4%に対し、前回は 75.2%で、前回より 4.2%高くなっており、さらに“愛着を感じていない”割合も前回の 23.3%に対し、今回は 18.7%と 4.6%低くなっていることから、市民のまちへの愛着度は高まっていることがわかります。[図表 1－1 参照]

図表 1－2 まちへの愛着度について（前回調査との比較）





図表 1-2 まちへの愛着度について（全体・性別・年齢・職業・居住地）



## (2) 市の魅力について

問3 あなたは、南国市のどのようなところが魅力だと思いますか。【複数回答】



- 「自然環境が豊かである」が他の項目を大きく引き離して第1位。

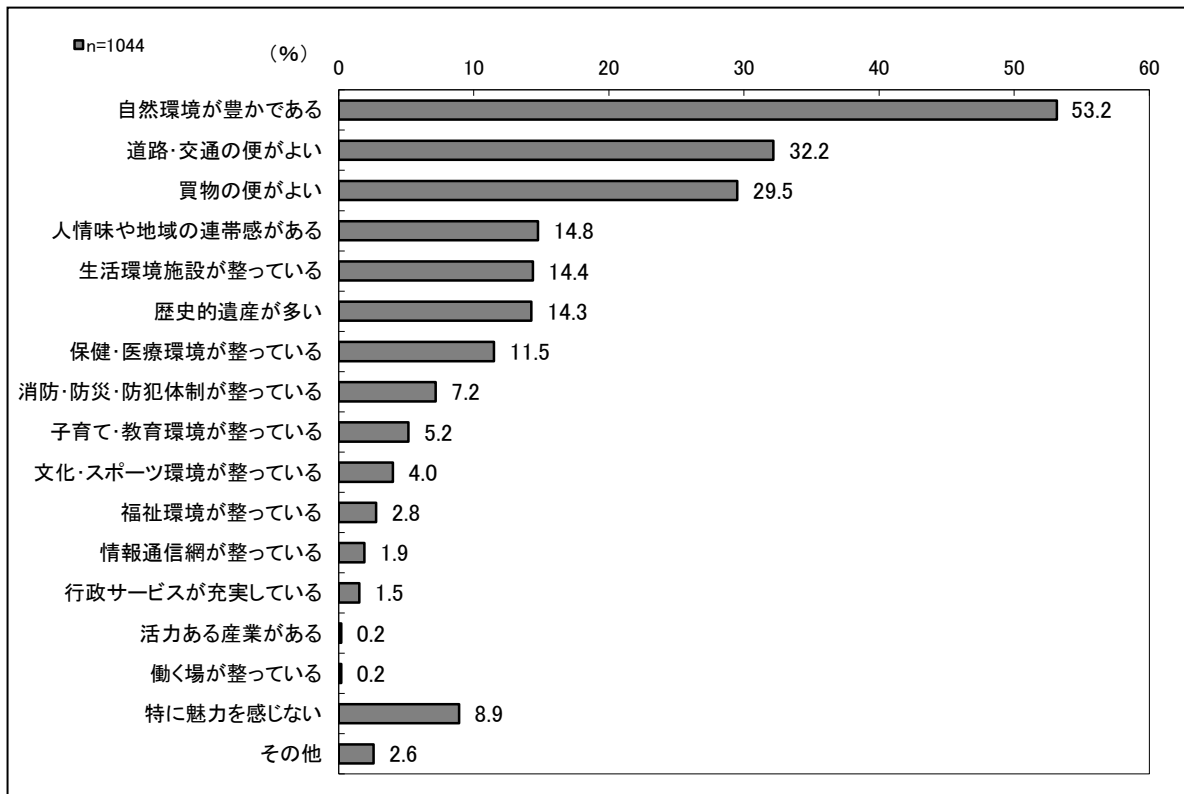
南国市の魅力については、「自然環境が豊かである」が53.2%で第1位となっています。次いで「道路・交通の便がよい」(32.2%)、「買物の便がよい」(29.5%)、「人情味や地域の連帯感がある」(14.8%)が上位となっています。

属性別で見ると、ほぼすべての層で「自然環境が豊かである」が第1位となっています。居住地別でみた中央地域では「買物の便がよい」が第1位に、北部山間地域では「人情味や地域の連帯感がある」が第2位に、年齢別でみた20代では「道路・交通の便がよい」が第2位となっていることが特徴として挙げられます。

【図表2・3参照】

前回実施した市民アンケート結果をみると、設問文・選択肢内容が同一ではないため単純な比較はできませんが、同種の設問（南国市の各環境について、どの程度満足していますか。）において満足度上位が、「自然環境の豊かさ」、「水道の整備状況」、「ごみの収集・処理の状況」、「日常買物の便利さ」、「人情味や地域の連帯感」の順となっています。

図表2 市の魅力について（全体／複数回答）



図表3 市の魅力について  
 (全体・性別・年齢・居住地—上位第3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		自然環境が豊かである 53.2	道路・交通の便がよい 32.2	買物の便がよい 29.5
性別	男性	自然環境が豊かである 51.2	道路・交通の便がよい 35.6	買物の便がよい 23.6
	女性	自然環境が豊かである 55.0	買物の便がよい 34.3	道路・交通の便がよい 29.9
年齢	10代	自然環境が豊かである 56.4	買物の便がよい 33.3	道路・交通の便がよい 23.1
	20代	自然環境が豊かである 56.4	道路・交通の便がよい 30.8	買物の便がよい 23.1
	30代	自然環境が豊かである 44.3	買物の便がよい 31.3	道路・交通の便がよい 26.1
	40代	自然環境が豊かである 48.1	道路・交通の便がよい 32.8	買物の便がよい 32.1
	50代	自然環境が豊かである 60.0	道路・交通の便がよい 35.6	買物の便がよい 33.8
	60代	自然環境が豊かである 54.0	道路・交通の便がよい 33.5	買物の便がよい 32.3
	70歳以上	自然環境が豊かである 54.2	道路・交通の便がよい 33.3	買物の便がよい 24.2
居住地	北部山間地域	自然環境が豊かである 82.4	人情味や地域の連帯感がある 29.4	歴史的遺産が多い 20.6
	北東地域	自然環境が豊かである 72.9	道路・交通の便がよい 28.1	歴史的遺産が多い 22.9
	北西地域	自然環境が豊かである 70.4	歴史的遺産が多い 33.3	道路・交通の便がよい 16.0
	中央地域	買物の便がよい 54.1	道路・交通の便がよい 46.2	自然環境が豊かである 39.9
	南東地域	自然環境が豊かである 63.3	道路・交通の便がよい 29.7	人情味や地域の連帯感がある 19.6
	南西地域	自然環境が豊かである 54.1	生活環境施設が整っている／人情味や地域の連帯感がある	19.9

### (3) 今後の定住意向について

問4 あなたは、これからも南国市に住み続けたいと思いますか。

● “住み続けたい” が 86.0%、“住みたくない” が 12.9%。

今後の定住意向を把握するため、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」、「どちらかといえば住みたくない」、「住みたくない(できれば市外へ引越したい)」の中から1つを選んでもらいました。

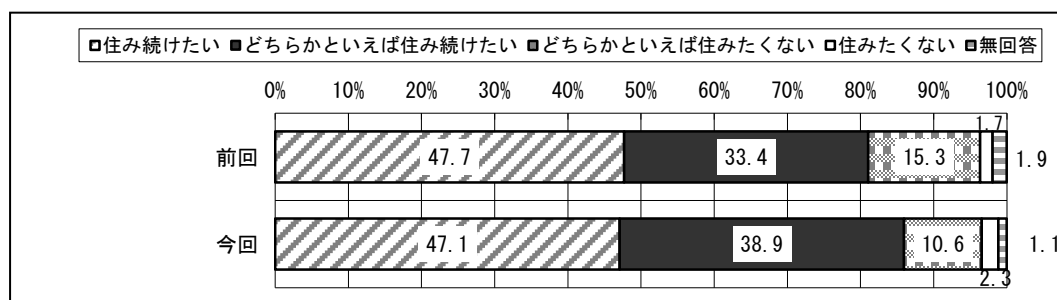
その結果、「住み続けたい」と答えた人が47.1%で最も多く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」と答えた人が38.9%で続き、これらをあわせた“住み続けたい”という人が86.0%と8割を超えています。これに対し、“住みたくない”(「どちらかといえば住みたくない」(10.6%)、「住みたくない」(2.3%)の合計)という人は12.9%となっています。

属性別で“住み続けたい”率をみていくと、全体の86.0%を下回る回答となっている層は、年齢別でみた10代から40代の各層、職業別でみた製造業・建設業(81.7%)、その他サービス業等(81.7%)、学生その他(82.2%)、居住地別でみた北西地域(82.7%)と南西地域(81.0%)となっています。

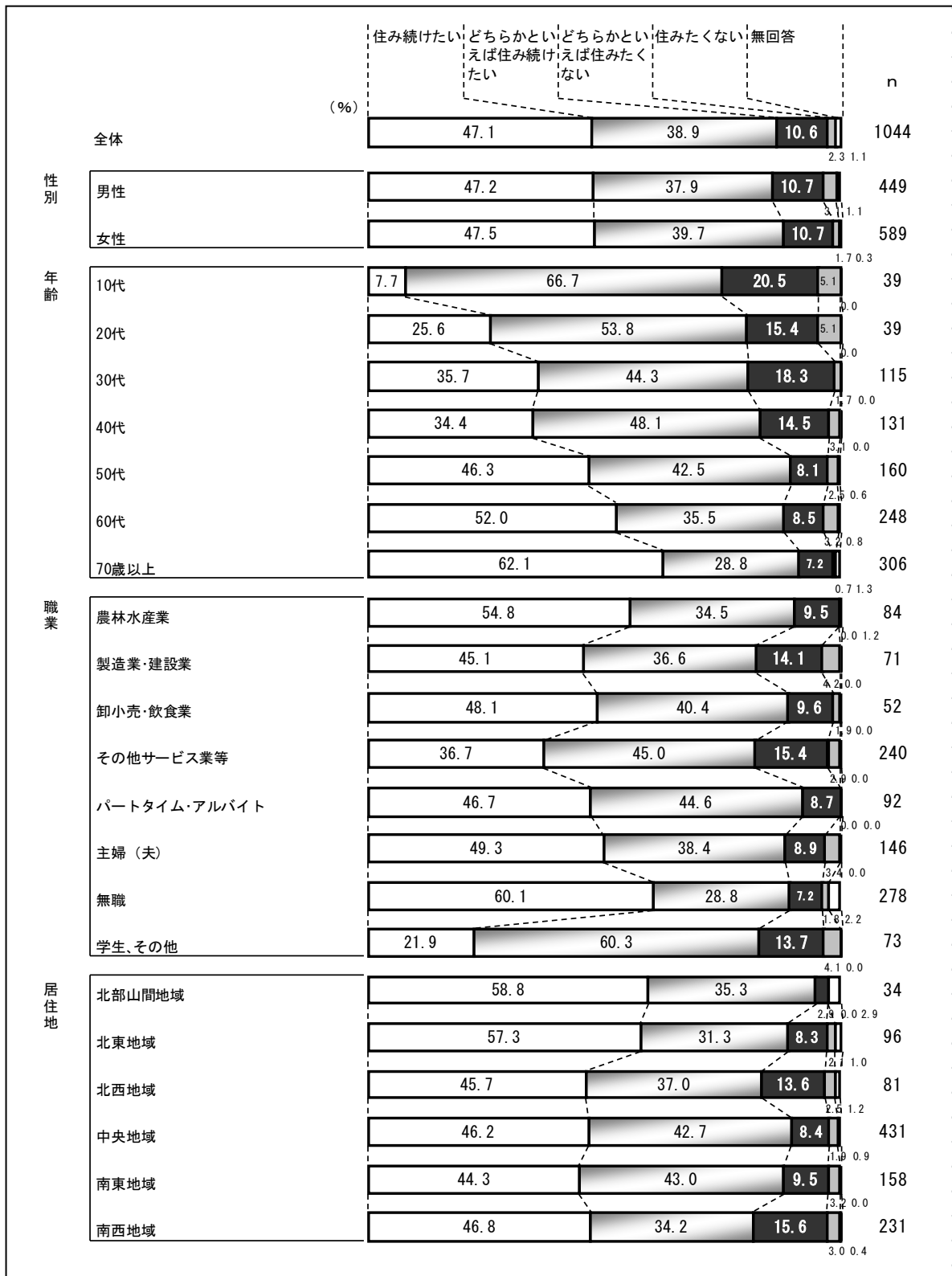
また、“住みたくない”比率が20%を超えている層は、年齢別でみた10代、20代、および30代となっています。[図表4-2参照]

これを、前回実施した市民アンケート結果と比較すると、今回の結果は、“住み続けたい”割合が86.0%に対し、前回は81.1%で、前回より約5%高くなっています。また“住みたくない”割合も前回の17.0%に対し、今回は12.9%となりました。市民のまちへの定住意向は高まっていることがわかります。[図表4-1参照]

図表4-2 今後の定住意向について(前回調査との比較)



図表4-1 今後の定住意向について（全体・性別・年齢・職業・居住地）



#### (4) 住みたくない主な理由について

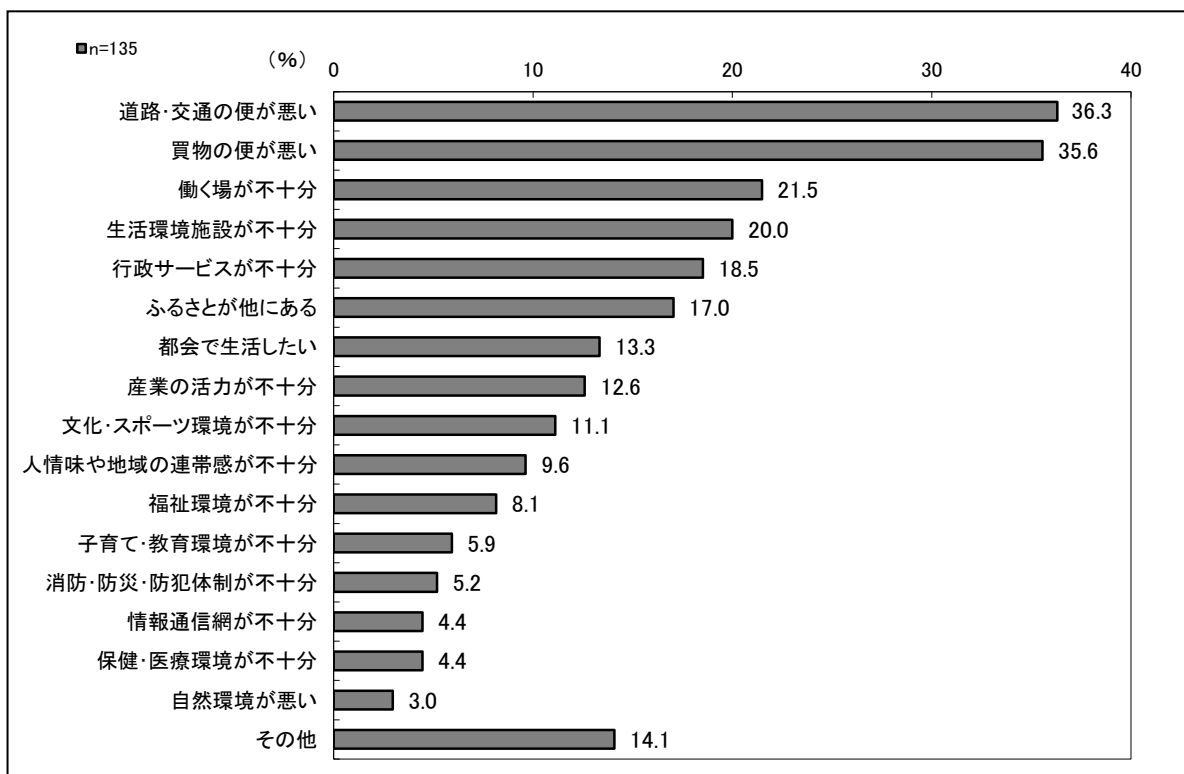
問4付問 住みたくないと思う理由はなんですか。  
(問4で“住みたくない”と回答した人のみ)【複数回答】

- 「道路・交通の便が悪い」が第1位。次いで「買物の便が悪い」が第2位。

問4で“住みたくない”と答えた人(全体の12.9%・135人)に、住みたくないと思う理由についてたずねたところ、「道路・交通の便が悪い」(36.3%)が第1位にあげられ、次いで「買物の便が悪い」(35.6%)が第2位となっています。次いで「働く場が不十分」(21.5%)、「生活環境施設が不十分」(20.0%)となって、これら4項目が上位となっています。さらに、「行政サービスが不十分」(18.5%)、「ふるさとが他にある」(17.0%)等が続いています。

「その他」の内訳としては「税金が高い」、「津波が心配」といった意見がありました。[図表5参照]

図表5 住みたくない主な理由について(全体/複数回答)



## 2 まちの現状と今後の取り組みについて

### (1) 市の各施策に関する満足度

問5 南国市では、これまで南国市総合計画（平成18～27年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

(1) あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。

- 満足度が最も高い項目は「防災対策、消防・救急対策の充実」。次いで「環境衛生とリサイクル対策の推進」、「保健・医療活動の充実」の順。
- 満足度が最も低い項目は「雇用対策と勤労者福祉の充実」。次いで「市街地の整備」、「財政運営の効率化」の順。

市の各施策について、現在どの程度満足しているかを把握するため、南国市総合計画に基づいて生活環境分野、生活基盤分野、産業分野、保健・医療・福祉分野、教育・文化分野、協働・行財政分野の6分野35項目を設定し、項目ごとに「満足している」、「どちらかといえば満足している」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば不満である」、「不満である」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値〔後述参照〕による数量化で評価点（満足度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。

その結果、満足度評価が最も高い項目は「防災対策、消防・救急対策の充実」（2.25点）となっており、次いで第2位が「環境衛生とリサイクル対策の推進」（1.35点）、第3位が「保健・医療活動の充実」（1.24点）、以下、「文化財の保護・継承」（1.21点）、「情報公開体制・制度の充実」（1.11点）、「交通安全・防犯・消費者対策の充実」（1.02点）、「地域活動・コミュニティ活動の充実」（0.79点）、「上・下水道の整備」（0.71点）、「学校教育の充実」（0.69点）、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」（0.54点）などの順となっています。

一方、満足度評価が最も低い項目は「雇用対策と勤労者福祉の充実」（-1.76点）となっており、次いで第2位が「市街地の整備」（-1.54点）、第3位が「財政運営の効率化」（-1.12点）、以下、「商業の振興」（-1.04点）、「観光の振興」（-0.91点）、「行政運営の改革の推進」（-0.68点）、「工業の振興」（-0.67点）、「調和のとれた土地利用の推進」（-0.67点）、「道路・交通網の整備」（-0.66点）、「広域行政の推進」（-0.48点）などの順となっています。

設定した35項目のうち満足度がプラス評価の項目が19項目、マイナス評価の項目が16項目となっています。〔図表6参照〕



満足度評価が高い上位 10 項目と、満足度評価が低い下位 10 項目を一覧にすると下表のとおりです。

満足度評価が高い上位 10 項目	満足度評価が低い下位 10 項目
防災対策、消防・救急対策の充実	雇用対策と勤労者福祉の充実
環境衛生とリサイクル対策の推進	市街地の整備
保健・医療活動の充実	財政運営の効率化
文化財の保護・継承	商業の振興
情報公開体制・制度の充実	観光の振興
交通安全・防犯・消費者対策の充実	行政運営の改革の推進
地域活動・コミュニティ活動の充実	工業の振興
上・下水道の整備	調和のとれた土地利用の推進
学校教育の充実	道路・交通網の整備
スポーツ・レクリエーション活動の充実	広域行政の推進

また、これを居住地別でみると、以下のとおりとなっています。

#### 北部山間地域

満足度の上位 3 項目は第 1 位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(2.74 点)、第 2 位が「文化財の保護・継承」(2.33 点)、第 3 位が「保健・医療活動の充実」(2.10 点)となっています。

一方、下位 3 項目は、第 1 位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.55 点)、第 2 位が「観光の振興」(-1.38 点)、第 3 位が「商業の振興」(-0.86 点)となっています。

北部山間地域では、設定した 35 項目のうち、プラス評価の項目が 24 項目、マイナス評価の項目が 10 項目、中間点 1 項目で、プラス評価の項目が全体よりも 5 項目多く、評価が高くなっています。[図表 7-1 参照]

#### 北東地域

満足度の上位 3 項目は、第 1 位が「上・下水道の整備」(1.87 点)、第 2 位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(1.85 点)、第 3 位が「文化財の保護・継承」(1.50 点)となっています。

一方、下位 3 項目は、第 1 位が「市街地の整備」(-2.30 点)、第 2 位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-2.13 点)、第 3 位が「道路・交通網の整備」(-1.67 点)となっています。

北東地域では、設定した 35 項目のうち、プラス評価の項目が 18 項目、マイナス評価の項目が 17 項目で、マイナス評価の数値が大きく出ており、プラス評価とマイナス評価の差が大きくなっています。[図表 7-2 参照]

### 北西地域

満足度の上位3項目は、第1位が「文化財の保護・継承」(0.83点)、第2位が「保健・医療活動の充実」(0.20点)、第3位が「環境衛生とリサイクル対策の推進」(0.14点)となっています。

一方、下位3項目は、第1位が「市街地の整備」(-2.97点)、第2位が「道路・交通網の整備」(-2.57点)、第3位が「調和のとれた土地利用の推進」(-2.50点)となっています。

北西地域では全体的に評価が低くなっており、設定した35項目のうち、プラス評価の項目が3項目、マイナス評価の項目が30項目、中間点が2項目となっており、マイナス評価のマイナス数値が大きくなっています。[図表7-3参照]

### 中央地域

満足度の上位3項目は第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(2.30点)、第2位が「上・下水道の整備」(1.53点)、第3位が「環境衛生とリサイクル対策の推進」(1.46点)となっています。

一方、下位3項目は、第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.55点)、第2位が「市街地の整備」(-1.36点)、第3位が「財政運営の効率化」(-1.20点)となっています。

中央地域では、設定した35項目のうち、プラス評価の項目が20項目、マイナス評価の項目が15項目で、プラス評価の項目が全体よりも1項目多くなっています。プラス評価のプラス数値が大きくなっており、かつマイナス評価のマイナス数値も小さくなっています。[図表7-4参照]

### 南東地域

満足度の上位3項目は第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(3.18点)、第2位が「保健・医療活動の充実」(1.81点)、第3位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」(1.72点)となっています。

一方、下位3項目は、第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.86点)、第2位が「市街地の整備」(-1.42点)、第3位が「財政運営の効率化」(-1.27点)となっています。

南東地域では、設定した35項目のうち、プラス評価の項目が20項目、マイナス評価の項目が14項目、中間点が1項目で、プラス評価の項目が全体よりも1項目多く、評価がやや高くなっています。[図表7-5参照]

### 南西地域

満足度の上位3項目は第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(2.48点)、第2位が「環境衛生とリサイクル対策の推進」(1.48点)、第3位が「交通安全・防犯・

消費者対策の充実」(1.02点)となっています。

一方、下位3項目は、第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.70点)、第2位が「市街地の整備」(-1.22点)、第3位が「商業の振興」(-1.08点)となっています。

南西地域では、設定した35項目のうち、プラス評価の項目が18項目、マイナス評価の項目が17項目で、プラス評価の項目が全体よりも1項目少なく、評価がやや低くなっています。[図表7-6参照]

**※加重平均値の算出方法**

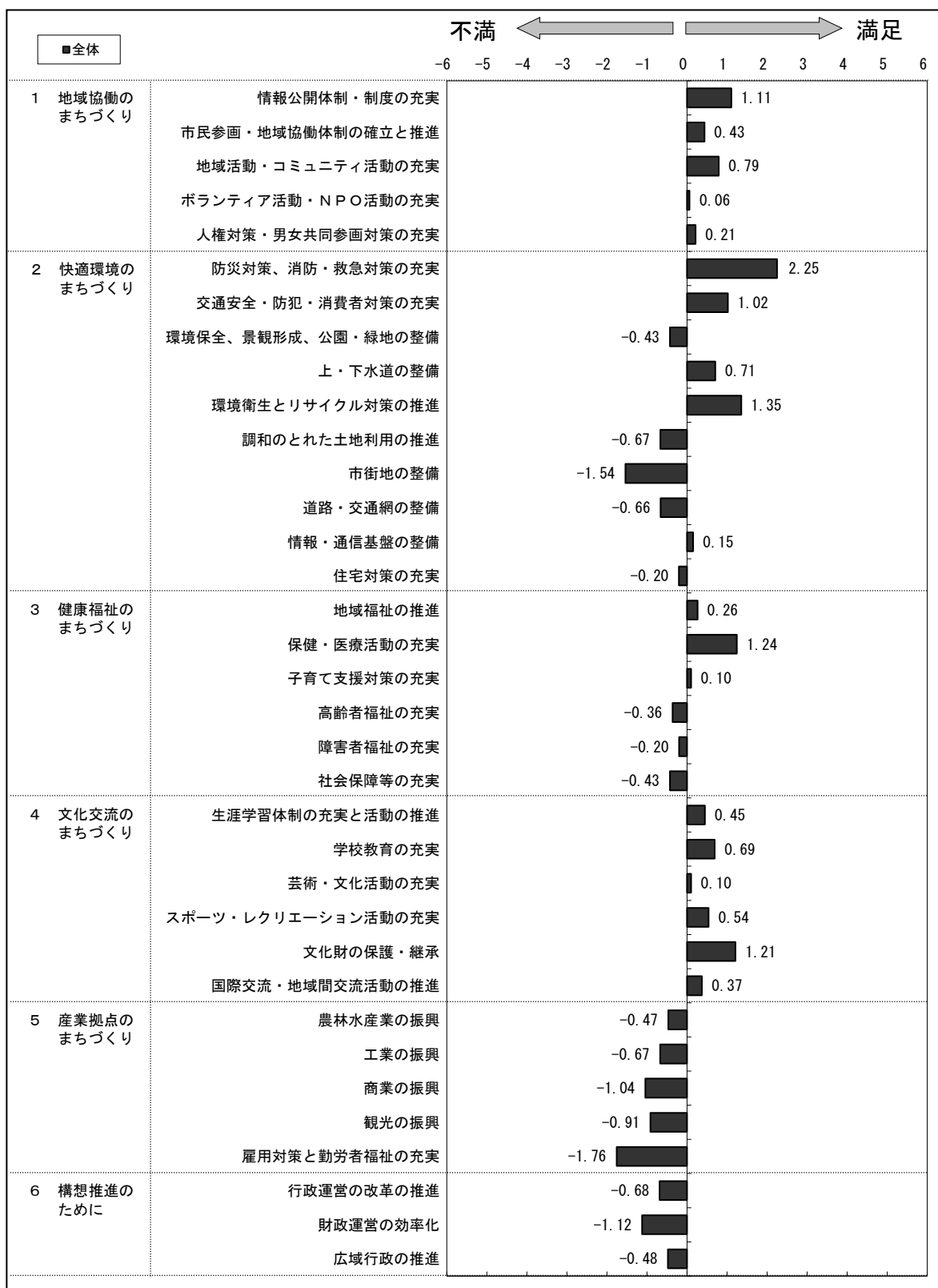
5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点(満足度)を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足している」の回答者数} \times 10 \text{ 点} \\ + \\ \text{「どちらかといえば満足している」の回答者数} \times 5 \text{ 点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{ 点} \\ + \\ \text{「どちらかといえば不満である」の回答者数} \times -5 \text{ 点} \\ + \\ \text{「不満である」の回答者数} \times -10 \text{ 点} \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「満足している」、「どちらかとい} \\ \text{えば満足している」、「どちら} \\ \text{かといえば不満である」、「不満} \\ \text{である」の回答者数} \end{array}}$$

この算出方法により、評価点(満足度)は10点~-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられる。

図表6 市の各施策に関する満足度（全体）

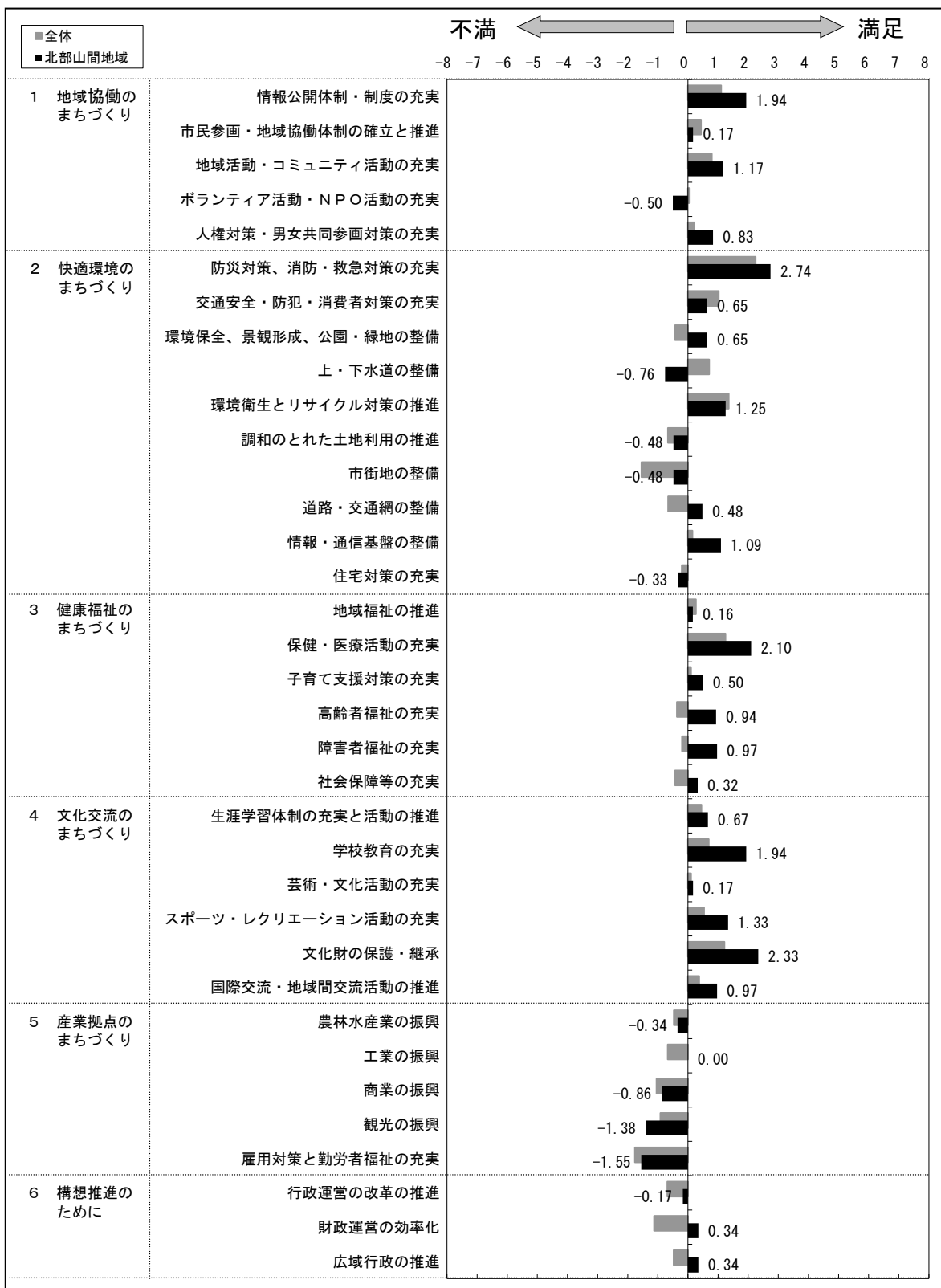
（単位：評価点）



図表 7-1 市の各施策に関する満足度（居住地別）

北部山間地域

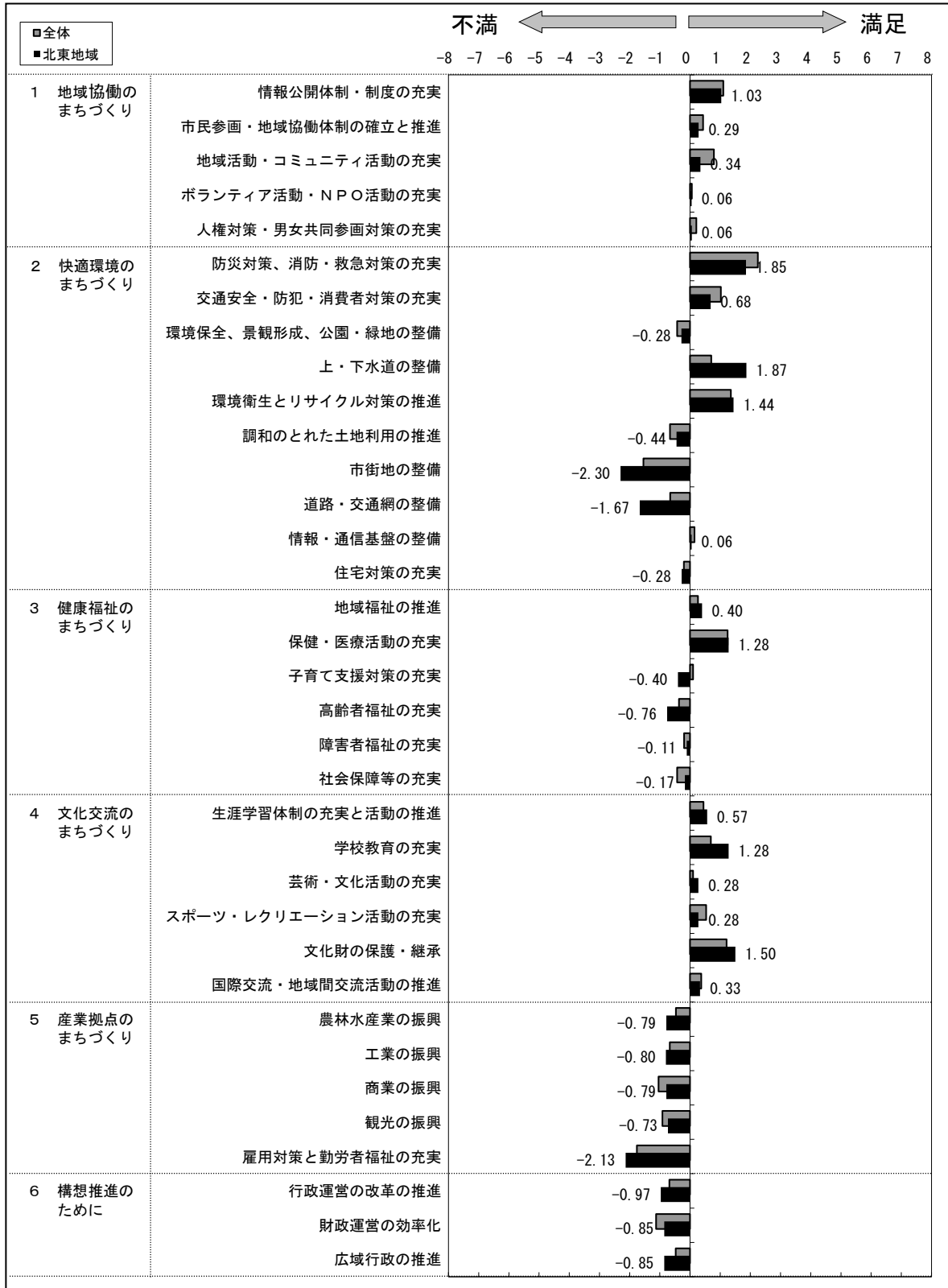
（単位：評価点）



図表 7-2 市の各施策に関する満足度（居住地別）

北東地域

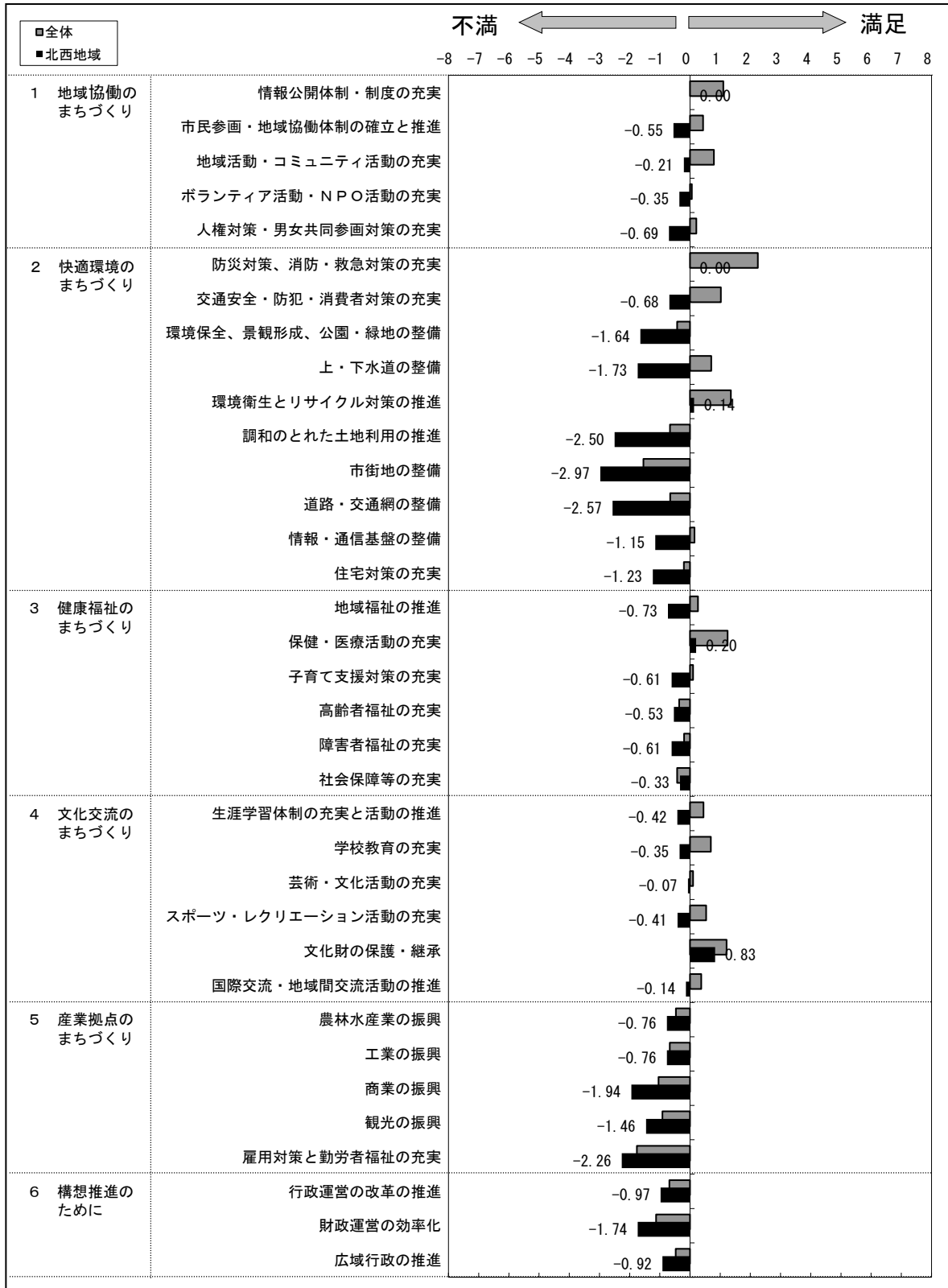
（単位：評価点）



図表 7-3 市の各施策に関する満足度（居住地別）

北西地域

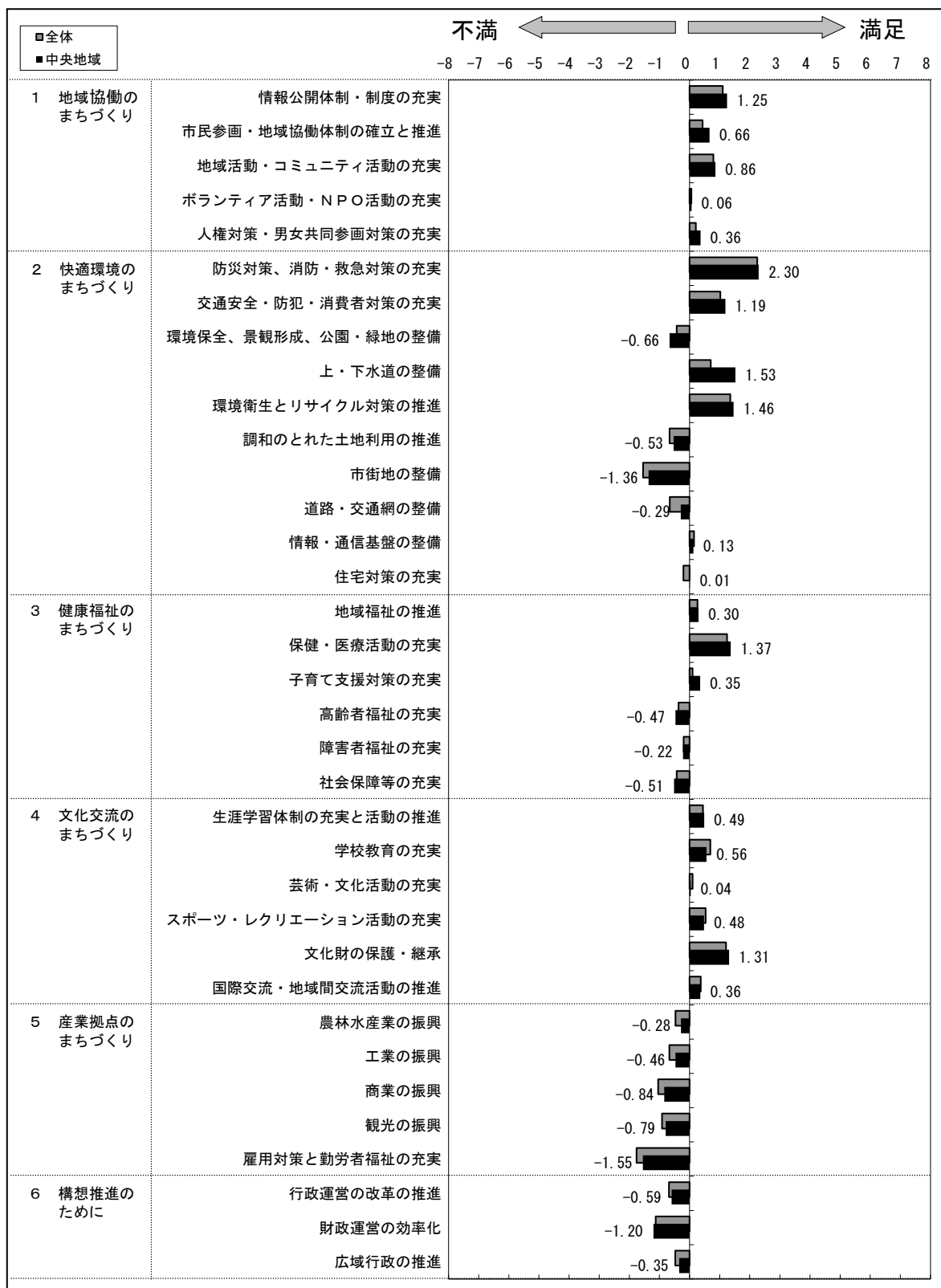
（単位：評価点）



図表 7-4 市の各施策に関する満足度（居住地別）

中央地域

（単位：評価点）

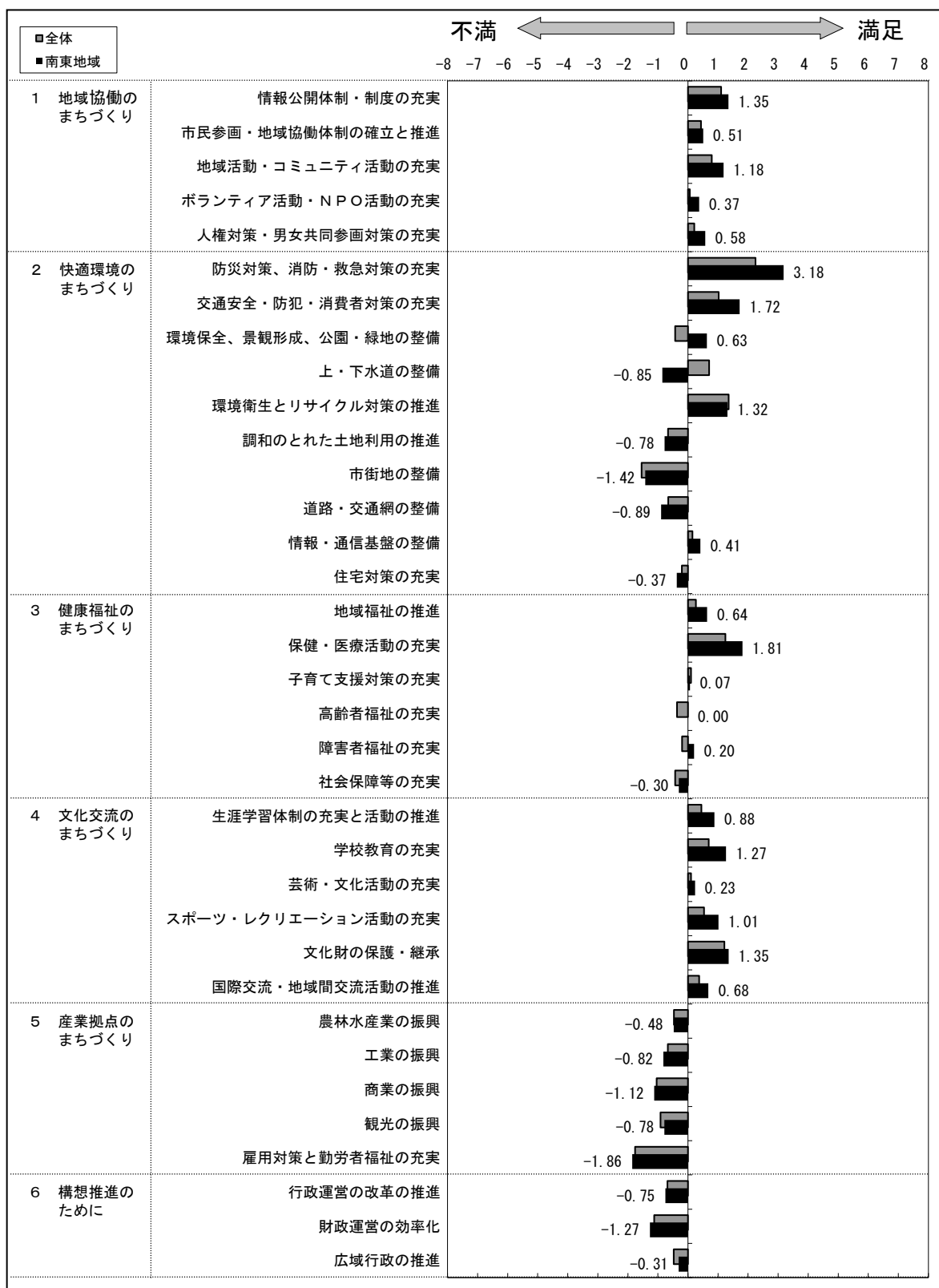




図表 7-5 市の各施策に関する満足度（居住地別）

南東地域

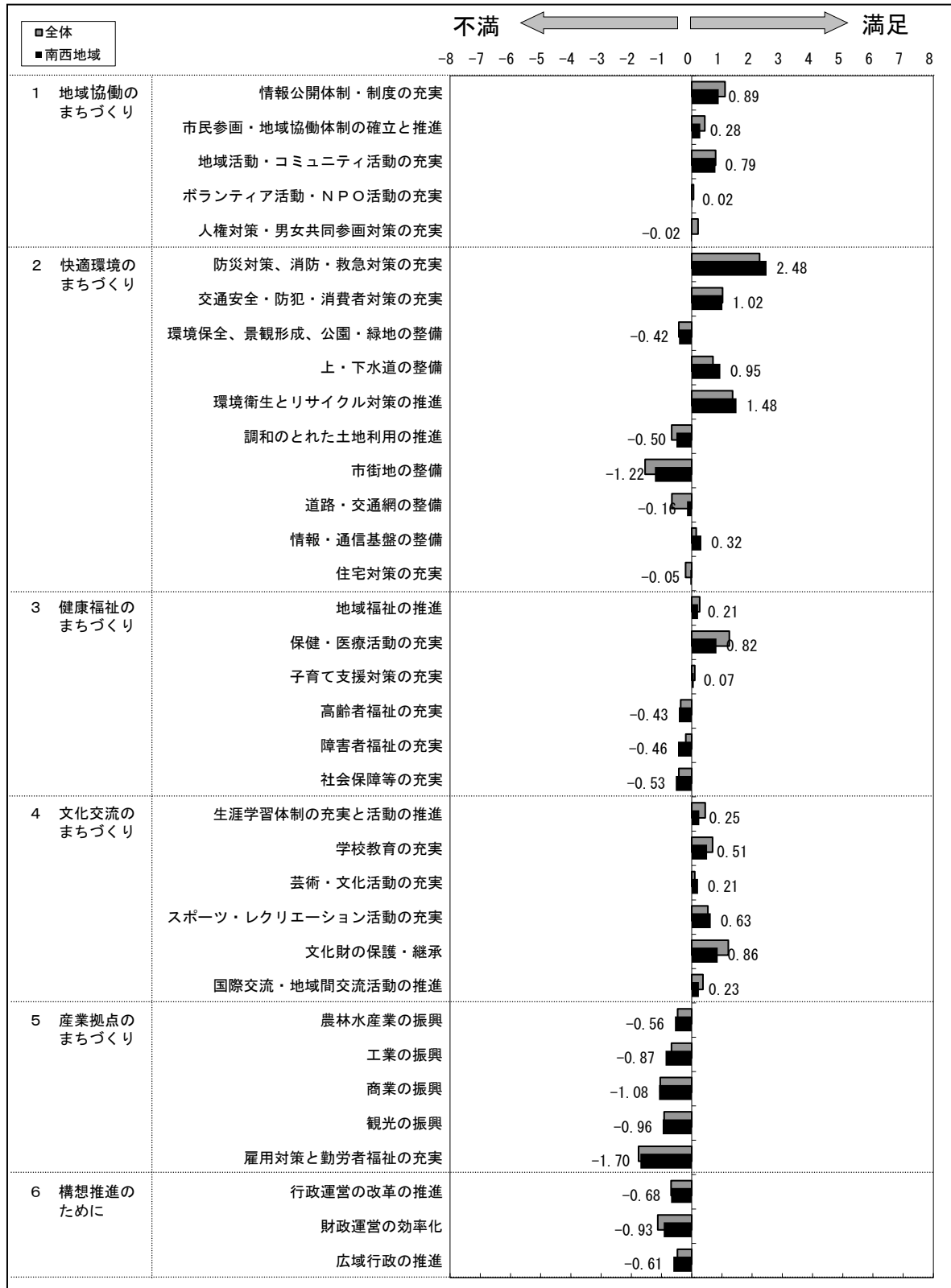
（単位：評価点）



図表 7-6 市の各施策に関する満足度（居住地別）

南西地域

（単位：評価点）



## (2) 市の各施策に関する重要度

問5 南国市では、これまで南国市総合計画（平成18～27年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

(2) あなたは、以下の項目について、今後どの程度重要と思いますか。

- 重要度が最も高い項目は「防災対策、消防・救急対策の充実」。続いて「交通安全・防犯・消費者対策の充実」、「道路・交通網の整備」、「上・下水道の整備」の順。

市の各施策について、今後どの程度重視しているかを把握するため、満足度と同じ6分野35項目について、項目ごとに「重視している」、「やや重視している」、「どちらともいえない」、「あまり重視していない」、「重視していない」の5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値〔後述参照〕による数量化で評価点（重要度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。

その結果、重要度評価が最も高い項目は「防災対策、消防・救急対策の充実」（6.41点）となっており、続いて第2位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」（5.34点）、以下、「道路・交通網の整備」（5.08点）、「上・下水道の整備」（5.07点）などとなっています。〔図表8参照〕

重要度評価が高い10項目	
第1位	防災対策、消防・救急対策の充実
第2位	交通安全・防犯・消費者対策の充実
第3位	道路・交通網の整備
第4位	上・下水道の整備
第5位	保健・医療活動の充実
第6位	高齢者福祉の充実
第7位	学校教育の充実
第8位	雇用対策と勤労者福祉の充実
第9位	社会保障等の充実
第10位	環境保全、景観形成、公園・緑地の整備

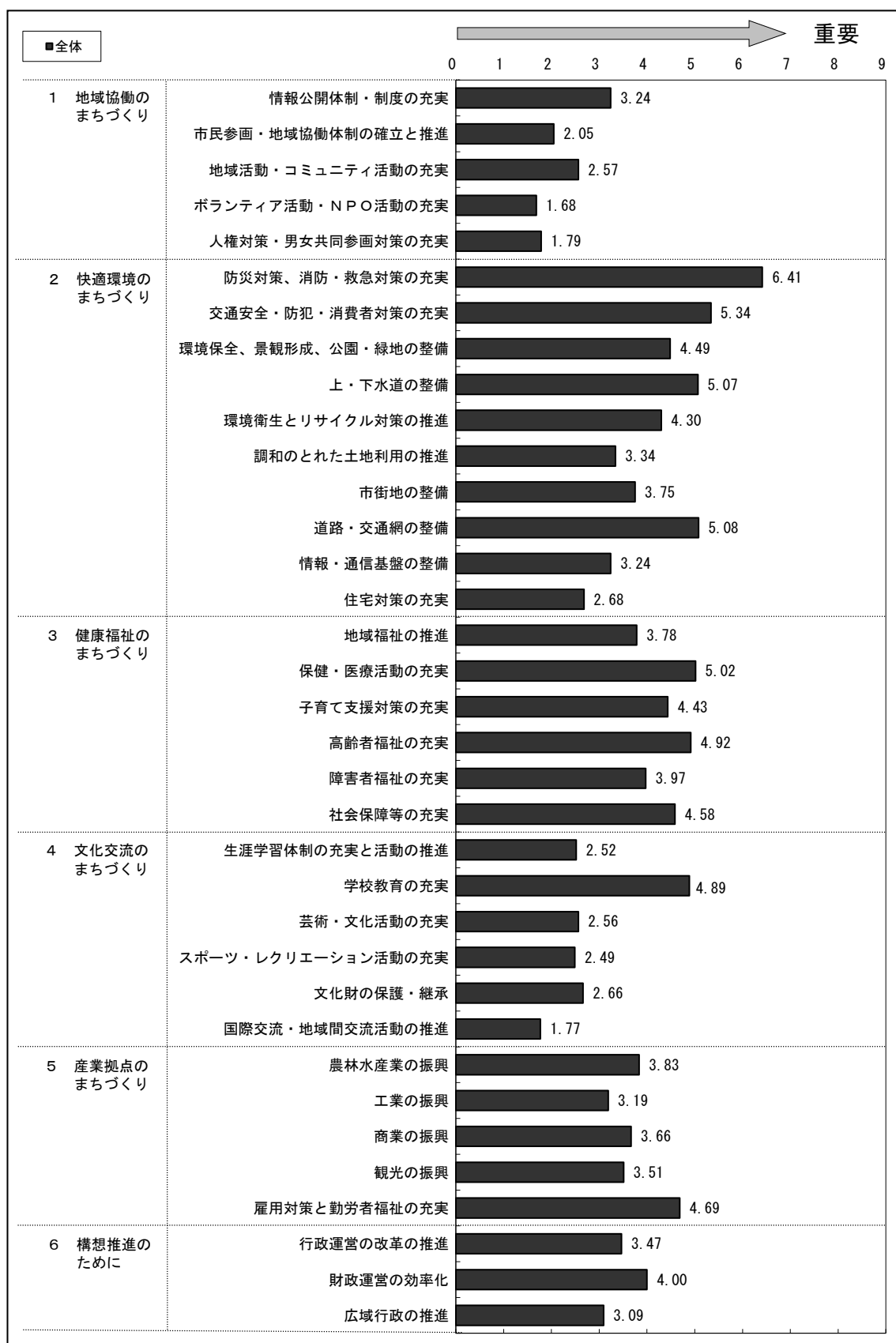
### ※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点（重要度）を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left( \begin{array}{l} \text{「重視している」の回答者数} \times 10 \text{ 点} \\ + \\ \text{「やや重視している」の回答者数} \times 5 \text{ 点} \\ + \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{ 点} \\ + \\ \text{「あまり重視していない」の回答者数} \times -5 \text{ 点} \\ + \\ \text{「重視していない」の回答者数} \times -10 \text{ 点} \end{array} \right)}{\left( \begin{array}{l} \text{「重視している」、「やや重視している」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「あまり重視していない」、} \\ \text{「重視していない」の回答者数} \end{array} \right)}$$

図表 8 市の各施策に関する重要度（全体）

（単位：評価点）



また、これを居住地別でみると、以下のとおりとなっています。

#### **北部山間地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(7.50点)、第2位が「高齢者福祉の充実」(6.50点)、第3位が「道路・交通網の整備」(6.00点)、第4位が「学校教育の充実」(5.83点)、第5位が「子育て支援対策の充実」(5.50点)となっています。[図表9-1参照]

#### **北東地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(6.14点)、第2位が「上・下水道の整備」(5.34点)、第3位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」(5.24点)、第4位が「道路・交通網の整備」(5.06点)、第5位が「保健・医療活動の充実」(4.83点)となっています。[図表9-2参照]

#### **北西地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(5.75点)、第2位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(5.35点)、第3位が「道路・交通網の整備」(4.93点)、第4位が「保健・医療活動の充実」(4.86点)、第5位が「上・下水道の整備」(4.80点)となっています。[図表9-3参照]

#### **中央地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(6.24点)、第2位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」(5.40点)、第3位が「道路・交通網の整備」(5.16点)、第4位が「保健・医療活動の充実」(4.93点)、第5位が「上・下水道の整備」(4.90点)となっています。[図表9-4参照]

#### **南東地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(7.06点)、第2位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」(6.01点)、第3位が「保健・医療活動の充実」(5.51点)、第4位が「学校教育の充実」(5.44点)、第5位が「道路・交通網の整備」(5.27点)となっています。[図表9-5参照]

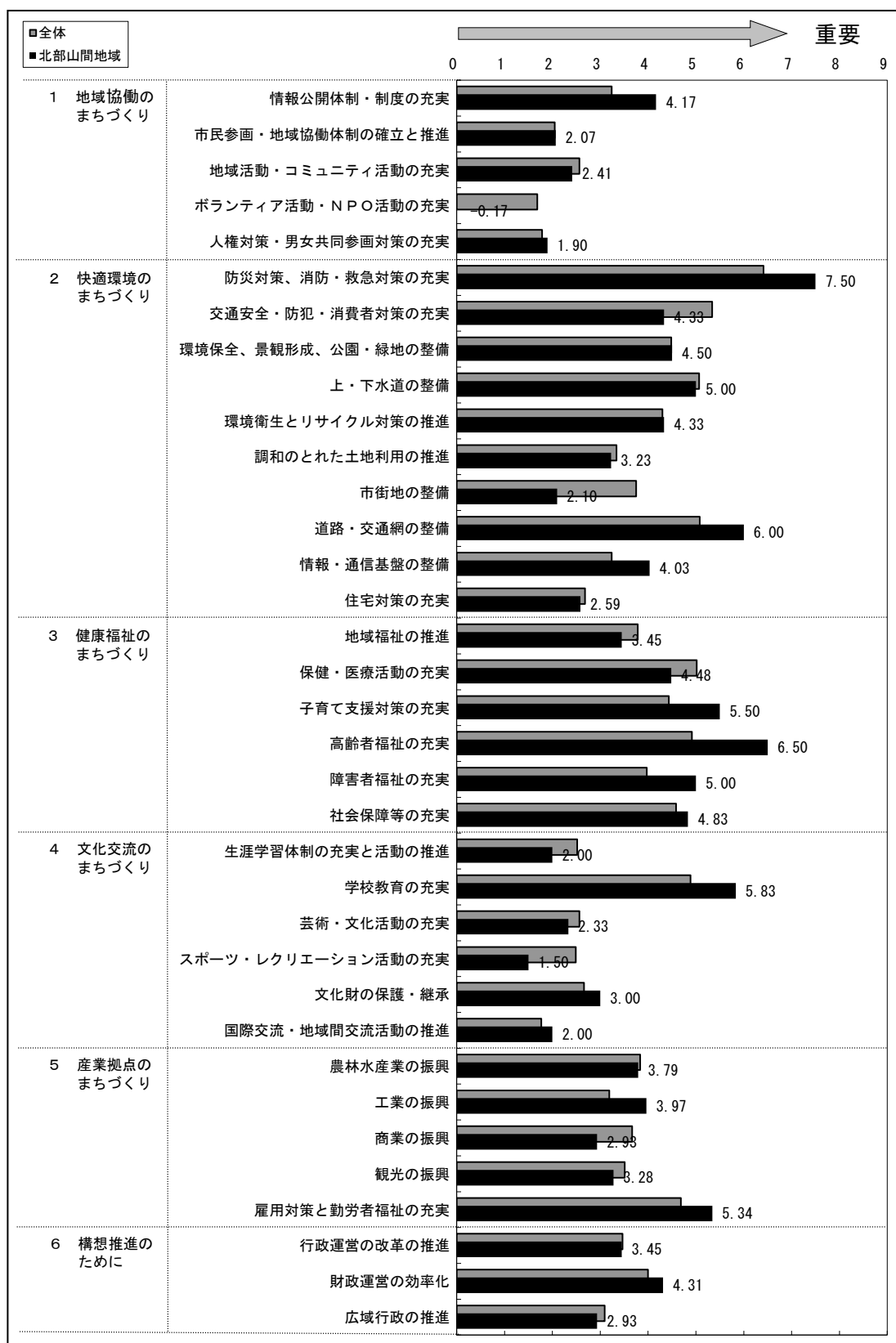
#### **南西地域**

重要度の上位5項目は、第1位が「防災対策、消防・救急対策の充実」(6.51点)、第2位が「上・下水道の整備」(5.59点)、第3位が「交通安全・防犯・消費者対策の充実」(5.38点)、第4位が「高齢者福祉の充実」(5.14点)、第5位が「保健・医療活動の充実」(5.07点)となっています。[図表9-6参照]

図表9-1 市の各施策に関する重要度（居住地別）

北部山間地域

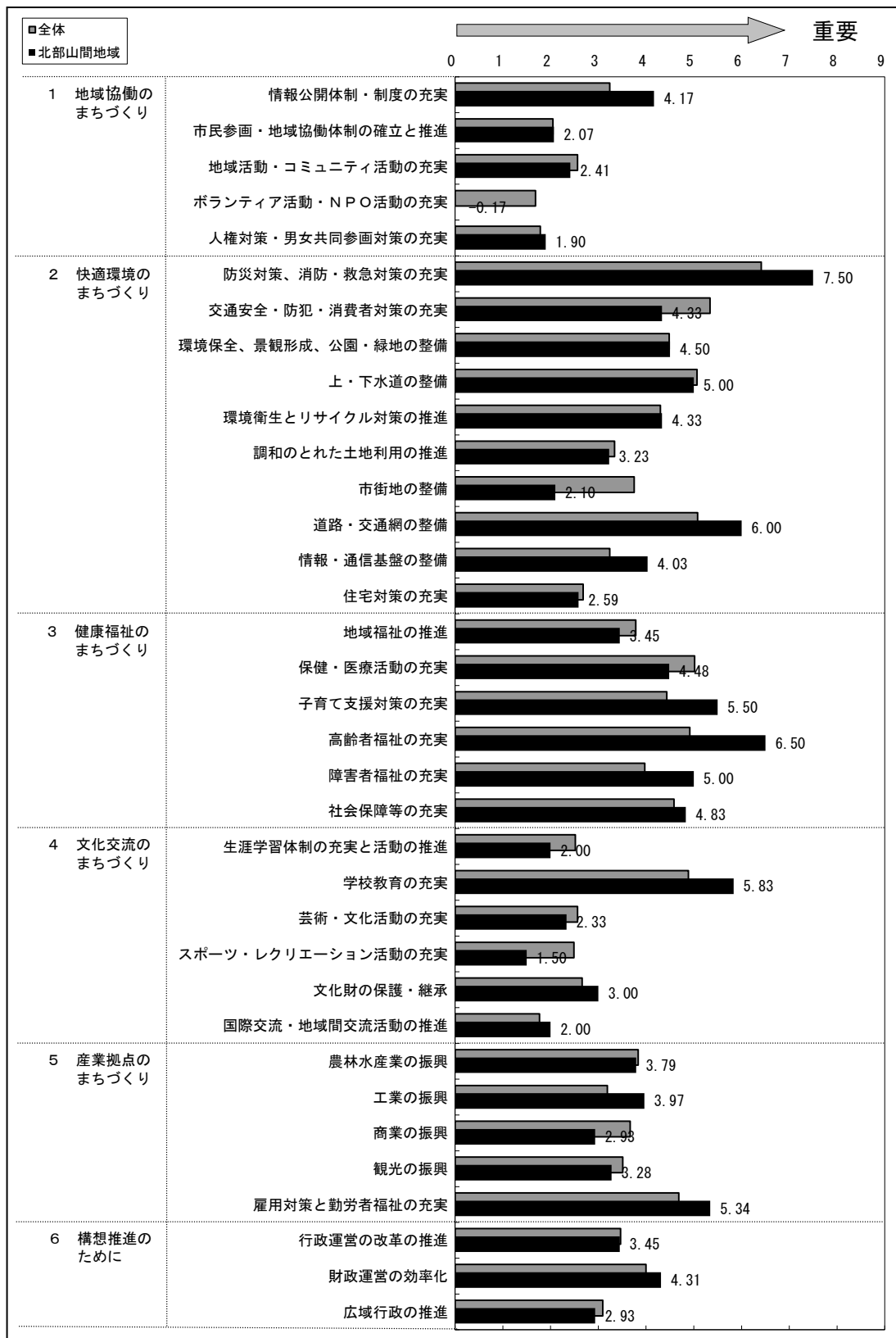
（単位：評価点）



図表9-2 市の各施策に関する重要度（居住地別）

北東地域

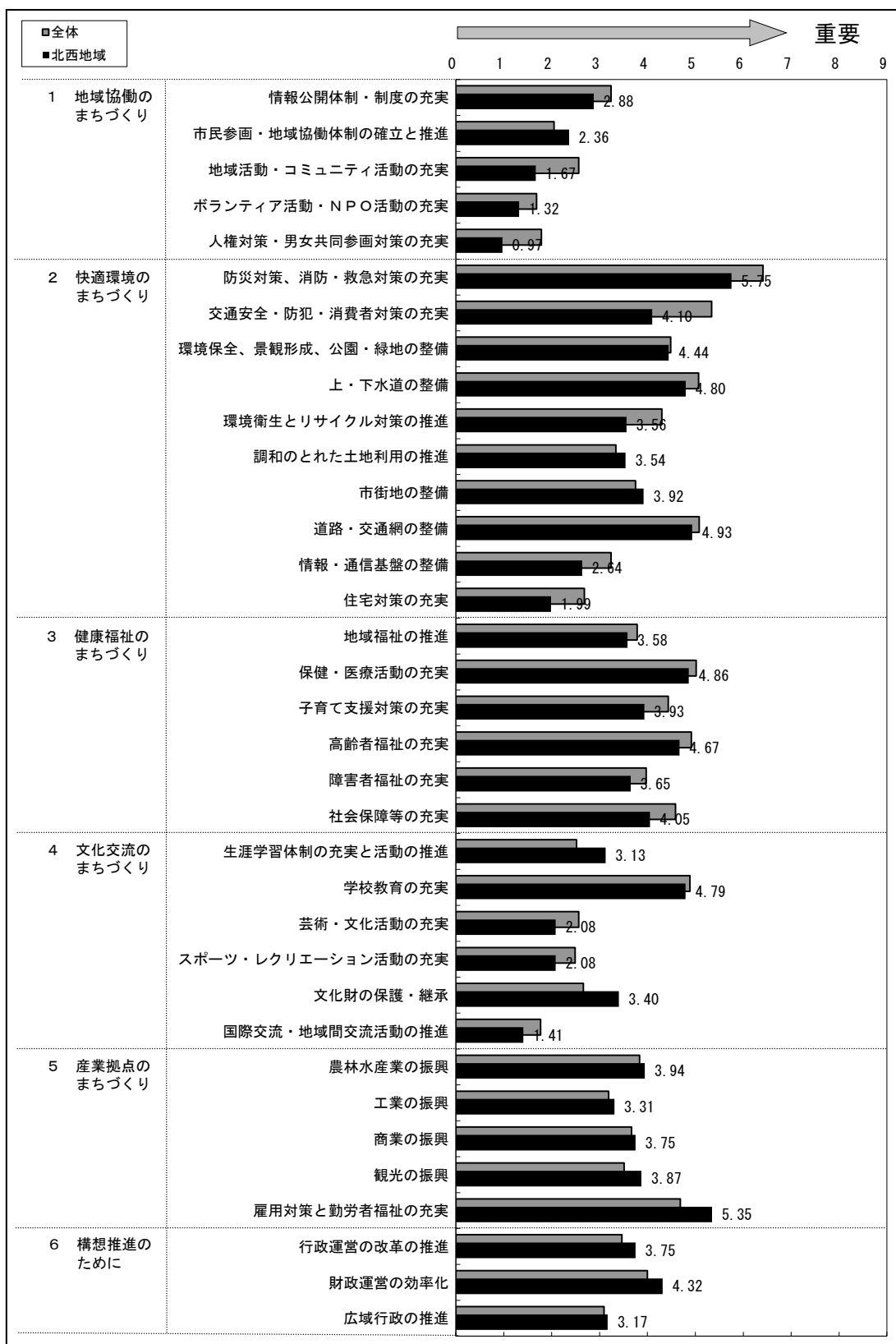
（単位：評価点）



図表 9-3 市の各施策に関する重要度（居住地別）

北西地域

（単位：評価点）

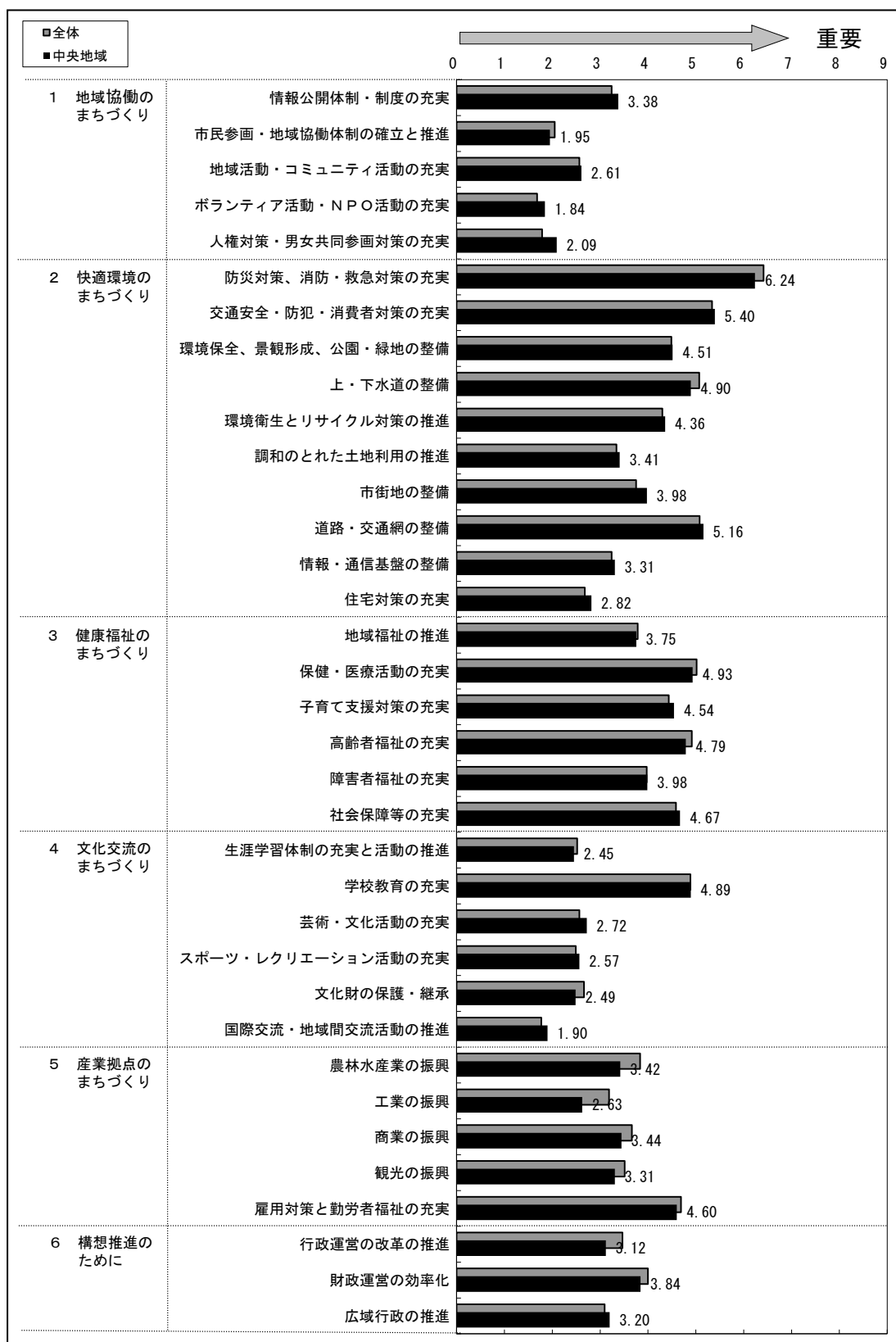




図表9-4 市の各施策に関する重要度（居住地別）

中央地域

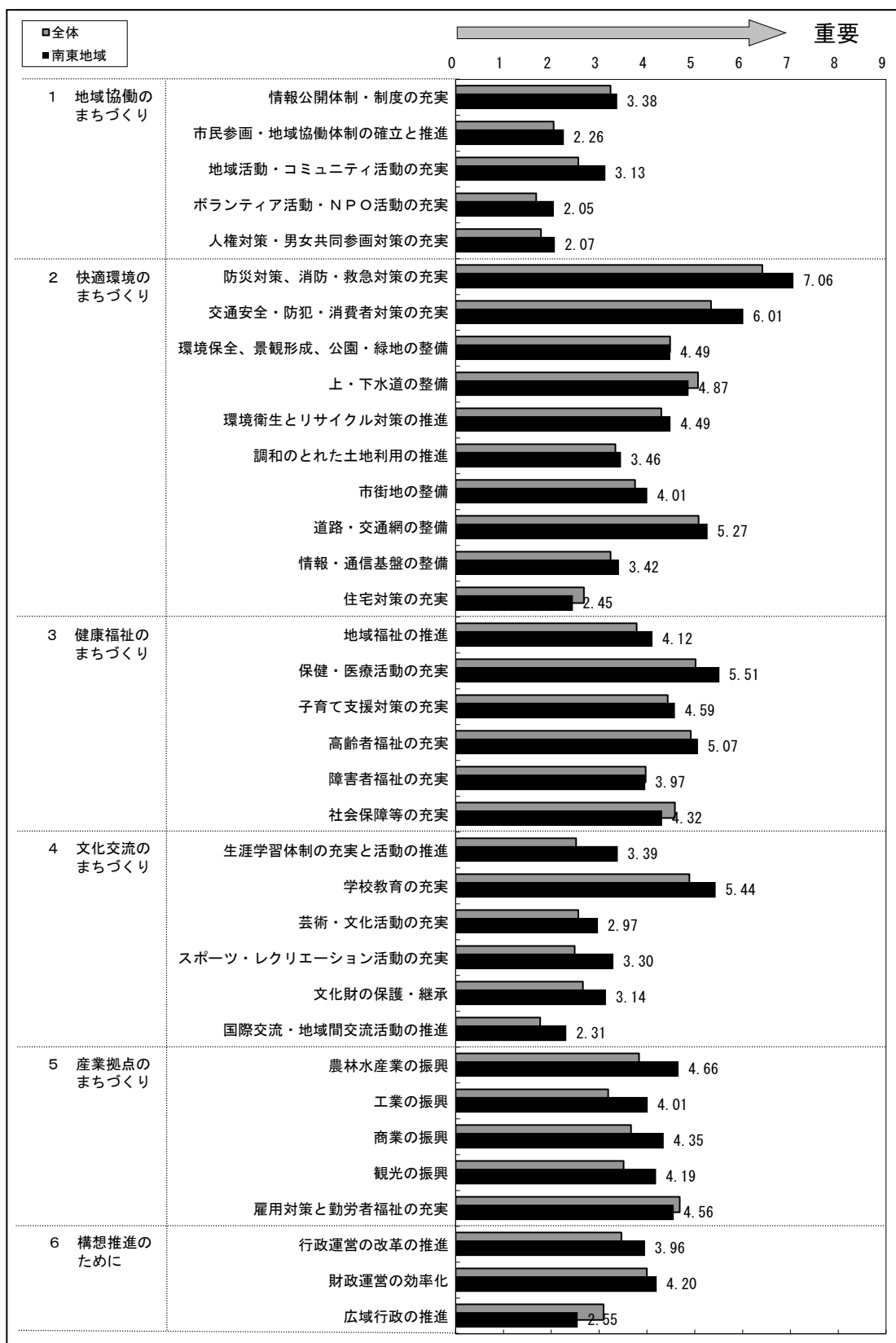
（単位：評価点）



図表9-5 市の各施策に関する重要度（居住地別）

南東地域

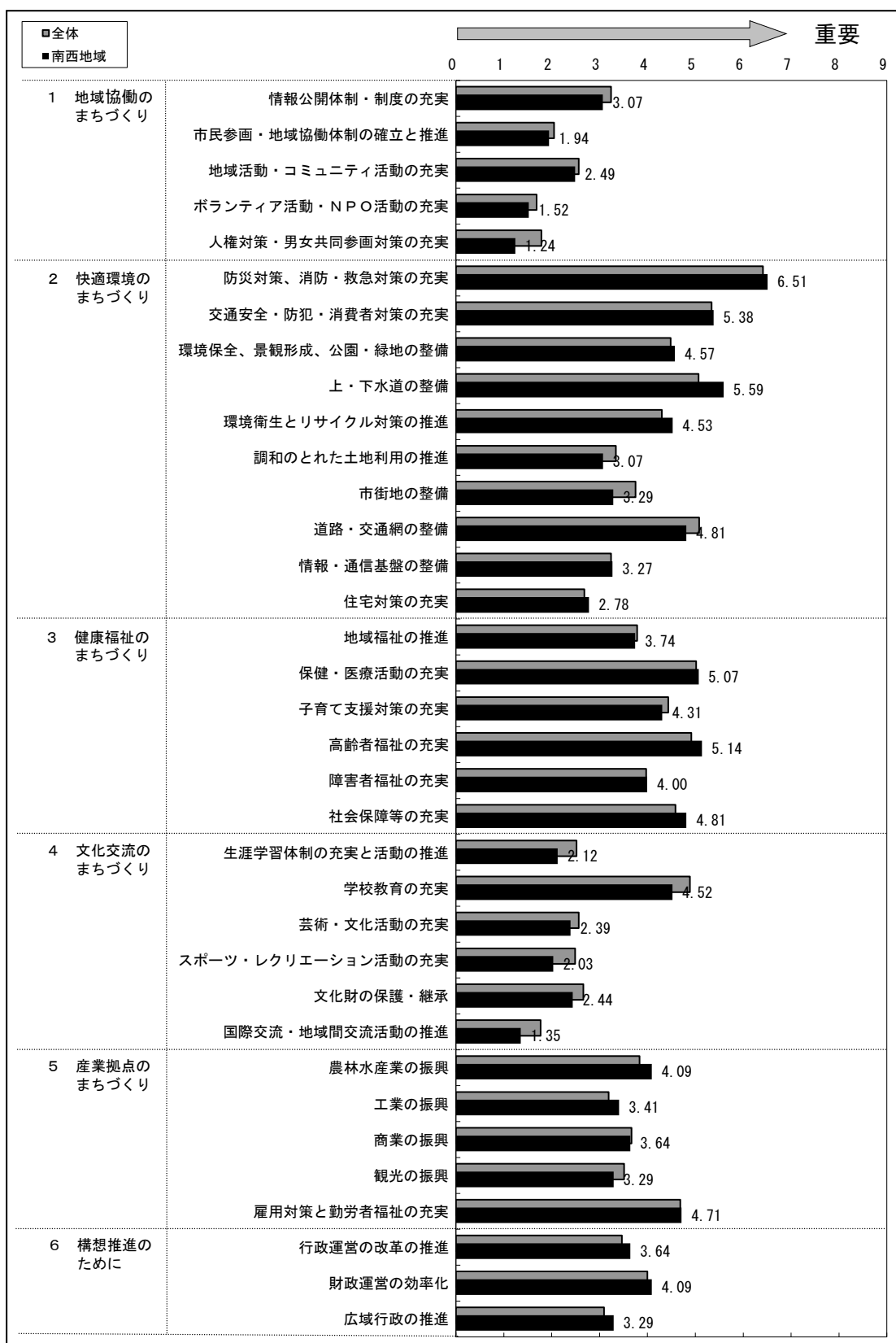
（単位：評価点）



図表9-6 市の各施策に関する重要度（居住地別）

南西地域

（単位：評価点）



### (3) 満足度と重要度の相関（優先度）

- 満足度と重要度の相関からみた優先度が最も高い項目は「雇用の創出・起業支援の状況」。次いで「工業振興・企業誘致の状況」、「商業振興の状況」、「観光振興の状況」、「農業振興の状況」の順。

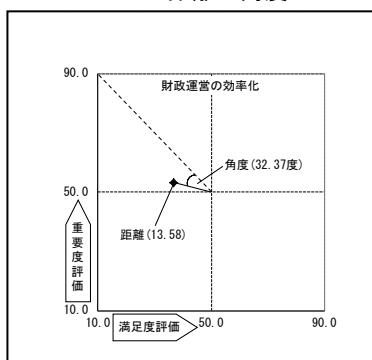
これまでみてきた満足度と重要度の分析結果を踏まえ、今後優先的に取り組むべき施策項目を抽出するための一つの試みとして、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成しました。このグラフでは左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど優先度が高くなり、右下隅の「満足度評価最高・重要度評価最低」に近づくほど優先度が低くなります。この散布図からの数量化〔下記参照〕による分析で優先度（評価点：最高点 42.43 点、中間点 0 点、最低点 -42.43 点）を算出しました。

その結果をみると、優先度は、「雇用対策と勤労者福祉の充実」（17.06 点）が第 1 位となっており、次いで第 2 位が「道路・交通網の整備」（12.72 点）、第 3 位が「市街地の整備」（9.53 点）、以下、「高齢者福祉の充実」（8.94 点）、「財政運営の効率化」（8.69 点）、「社会保障等の充実」（8.42 点）、「環境保全、景観形成、公園・緑地の整備」（8.11 点）、「商業の振興」（6.20 点）、「観光の振興」（4.67 点）、「農林水産業の振興」（3.99 点）などの順となっています。〔図表 10・11 参照〕

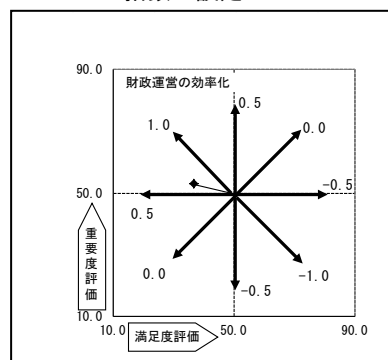
#### ※優先度の算出方法

- ① 散布図を作成するため満足度偏差値・重要度偏差値を算出する。  
例：「財政運営の効率化」→満足度偏差値 52.96…、重要度偏差値 36.75…
- ② ①で算出した偏差値から平均（中心）からの距離を算出する。  
例：「財政運営の効率化」→ $13.57\dots = \sqrt{(36.75-50)^2 + (52.96-50)^2}$
- ③ 平均（中心）から「満足度評価最低・重要度評価最高」への線と平均（中心）から各項目への線の角度を求める。  
例：「財政運営の効率化」→32.37 度
- ④ ③で求められた角度より修正指数を算出する（指数は下記のとおり設定し、左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど得点が高くなる）。  
例：「財政運営の効率化」→ $0.6403 = (90-32.37) \times (1 \div 90)$
- ⑤ ②で算出された平均（中心）からの距離と④で算出された修正指数から優先度を算出する。  
例：「財政運営の効率化」→ $8.69 = 13.57\dots \times 0.6403\dots$

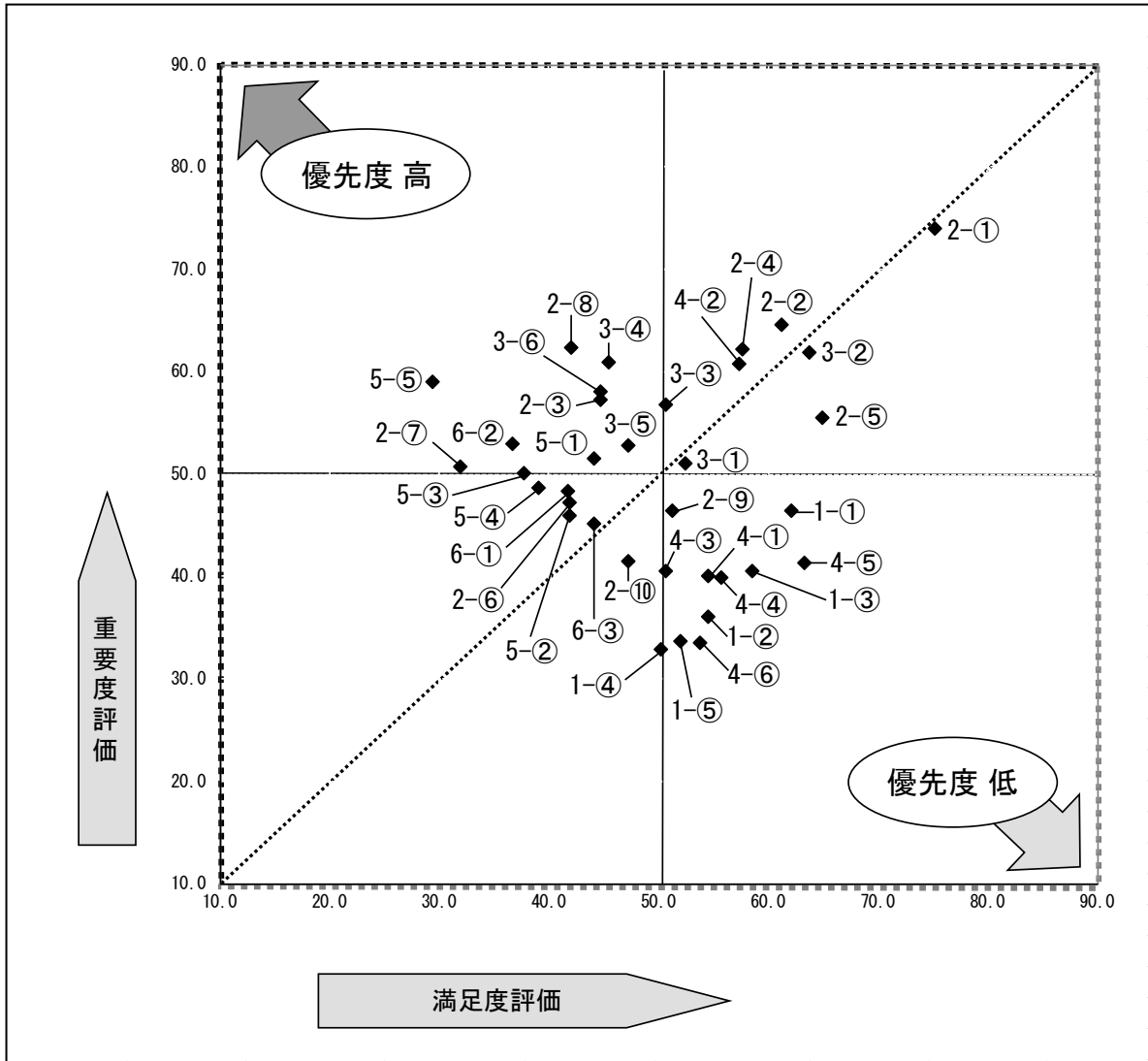
距離・角度



指数の設定



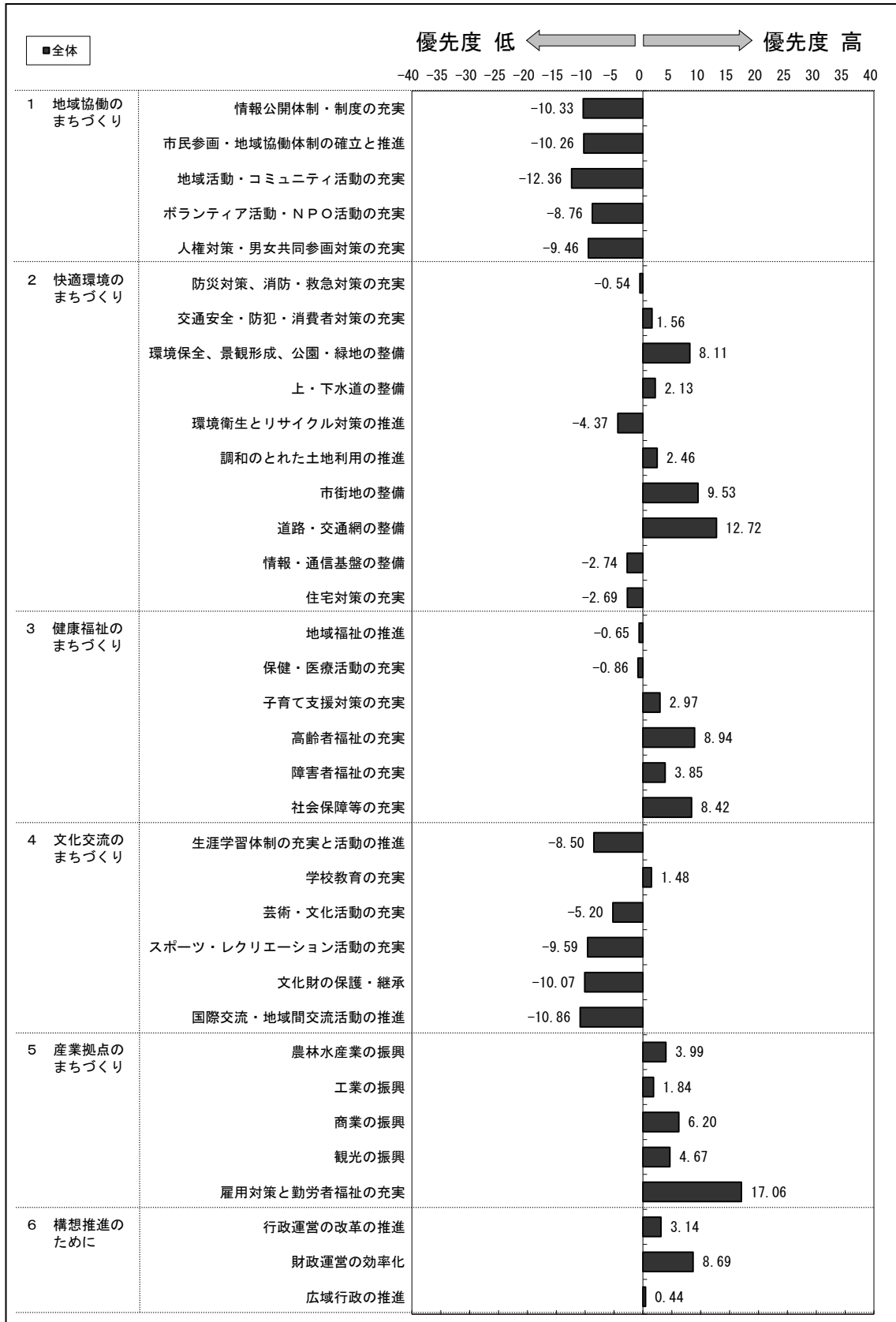
図表 10 満足度と重要度の相関（全体／優先度）



優先度高い		優先度低い	
5-5 雇用対策と勤労者福祉の充実	6-1 行政運営の改革の推進	1-3 地域活動・コミュニティ活動の充実	1-4 ボランティア活動・NPO活動の充実
2-8 道路・交通網の整備	3-3 子育て支援対策の充実	4-6 国際交流・地域間交流活動の推進	4-1 生涯学習体制の充実と活動の推進
2-7 市街地の整備	2-6 調和のとれた土地利用の推進	1-1 情報公開体制・制度の充実	4-3 芸術・文化活動の充実
3-4 高齢者福祉の充実	2-4 上・下水道の整備	1-2 市民参画・地域協働体制の確立と推進	2-5 環境衛生とリサイクル対策の推進
6-2 財政運営の効率化	5-2 工業の振興	4-5 文化財の保護・継承	2-9 情報・通信基盤の整備
3-6 社会保障等の充実	2-2 交通安全・防犯・消費者対策の充実	4-4 スポーツ・レクリエーション活動の充実	2-10 住宅対策の充実
2-3 環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	4-2 学校教育の充実	1-5 人権対策・男女共同参画対策の充実	3-2 保健・医療活動の充実
5-3 商業の振興	6-3 広域行政の推進		3-1 地域福祉の推進
5-4 観光の振興			2-1 防災対策、消防・救急対策の充実
5-1 農林水産業の振興			
3-5 障害者福祉の充実			

図表 11 満足度と重要度の相関（全体／優先度）

（単位：評価点）



#### (4) 今後のまちづくりの特色について

問6 あなたは、今後のまちづくりについて、南国市をどのようなまちにしたいと思いますか。【複数回答】

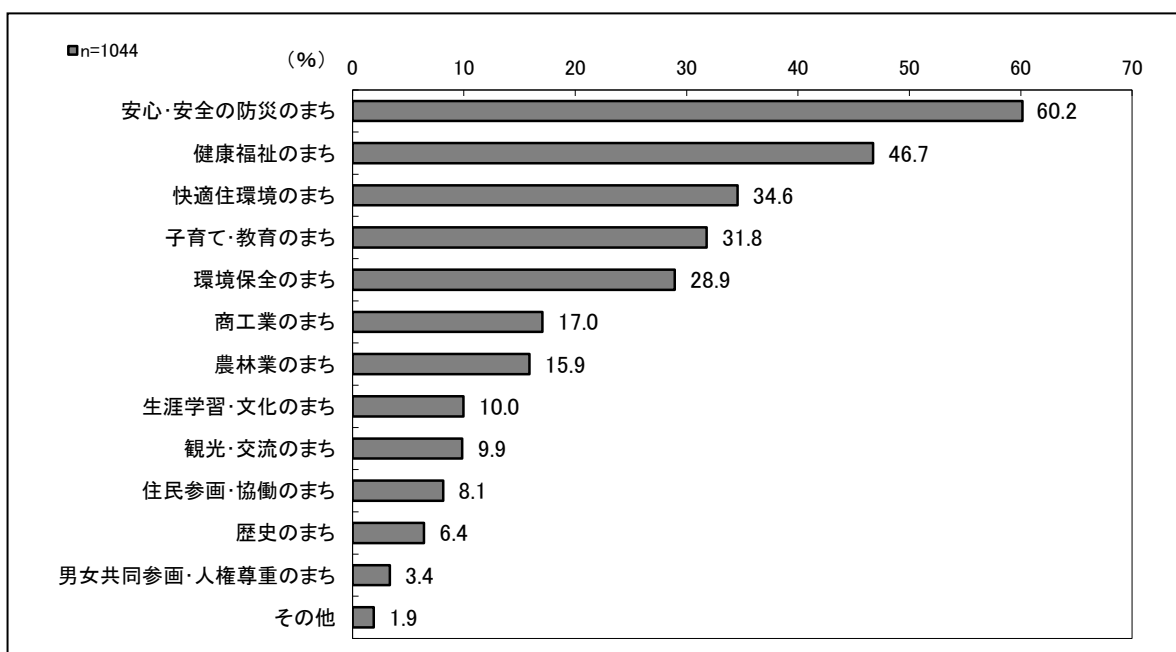
- 「安心・安全の防災のまち」(60.2%)が第1位。次いで「健康福祉のまち」(46.7%)、「快適住環境のまち」(34.6%)の順。

今後のまちづくりの特色については、「安心・安全の防災のまち」(60.2%)が第1位、次いで「健康福祉のまち」(46.7%)、「快適住環境のまち」(34.6%)、「子育て・教育のまち」(31.8%)が上位となっています。

属性別にみると、ほぼ全ての層で「安心・安全の防災のまち」を重視しており、年齢別でみた30代では「子育て・教育のまち」を重視していることが特徴として表れています。前項では防災対策は優先度としてさほど高い結果とはなっていませんが、住民の意向としては防災のまちづくりに重点をおいて取り組む姿勢を求めていることがはっきりとわかります。[図表12・13参照]

前回実施した市民アンケートでは、選択肢が今回のアンケートとは若干異なるものの、「健康福祉のまち」、「快適住環境のまち」、「環境保全のまち」が第4位以下を大きく引き離れた上位3位でしたが、東日本大震災の発生を契機とした住民の防災意識の高まりが読み取れます。

図表12 今後のまちづくりの特色について(全体/複数回答)



図表 13 今後のまちづくりの特色について  
 (全体・性別・年齢・居住地—上位第3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		安心・安全の防災のまち 60.2	健康福祉のまち 46.7	快適住環境のまち 34.6
性別	男性	安心・安全の防災のまち 54.1	健康福祉のまち 42.5	快適住環境のまち 39.0
	女性	安心・安全の防災のまち 65.0	健康福祉のまち 49.9	子育て・教育のまち 32.3
年齢	10代	安心・安全の防災のまち 66.7	快適住環境のまち 46.2	環境保全のまち 38.5
	20代	安心・安全の防災のまち 71.8	子育て・教育のまち 43.6	快適住環境のまち 41.0
	30代	子育て・教育のまち 70.4	安心・安全の防災のまち 62.6	健康福祉のまち 36.5
	40代	安心・安全の防災のまち 61.1	快適住環境のまち／健康福祉のまち 42.7	
	50代	安心・安全の防災のまち 55.0	健康福祉のまち 47.5	環境保全のまち 34.4
	60代	安心・安全の防災のまち 58.9	健康福祉のまち 46.8	快適住環境のまち 35.9
	70歳以上	安心・安全の防災のまち 60.8	健康福祉のまち 56.5	快適住環境のまち 29.4
居住地	北部山間地域	安心・安全の防災のまち 76.5	健康福祉のまち 55.9	子育て・教育のまち 38.2
	北東地域	安心・安全の防災のまち 59.4	健康福祉のまち 45.8	環境保全のまち／快適住環境のまち 34.4
	北西地域	安心・安全の防災のまち 49.4	健康福祉のまち 43.2	環境保全のまち 30.9
	中央地域	安心・安全の防災のまち 59.2	健康福祉のまち 48.0	快適住環境のまち 40.1
	南東地域	安心・安全の防災のまち 60.1	健康福祉のまち 45.6	子育て・教育のまち 31.0
	南西地域	安心・安全の防災のまち 64.1	健康福祉のまち 45.5	快適住環境のまち 31.2



## (5) 特に力を入れるべきことについて

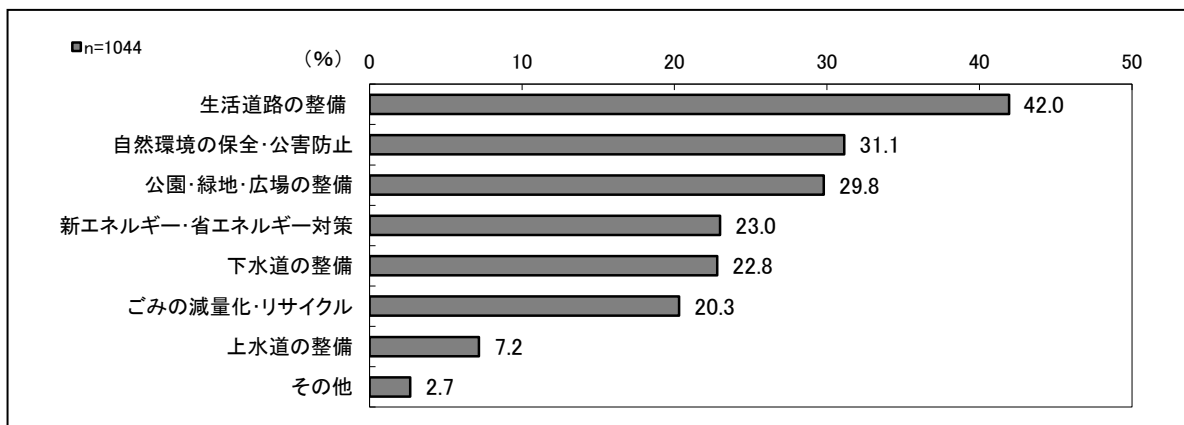
問7 南国市を、さらに住みよいまちにしていくため、次の6つのテーマごとに、これから特に力を入れるべきことは、何だと思えますか。(2つまで○印)

### ①生活環境対策

- 「生活道路の整備」(42.0%)が第1位。次いで「自然環境の保全・公害防止」(31.1%)、「公園・緑地・広場の整備」(29.8%)の順。

生活環境対策で重視すべき点をたずねたところ、「生活道路の整備」(42.0%)が第1位に挙げられ、生活道路の整備の要望が強いことがうかがえます。次いで、「自然環境の保全・公害防止」(31.1%)、「公園・緑地・広場の整備」(29.8%)の順となっています。[図表14参照]

図表14 生活環境対策について(全体/複数回答)

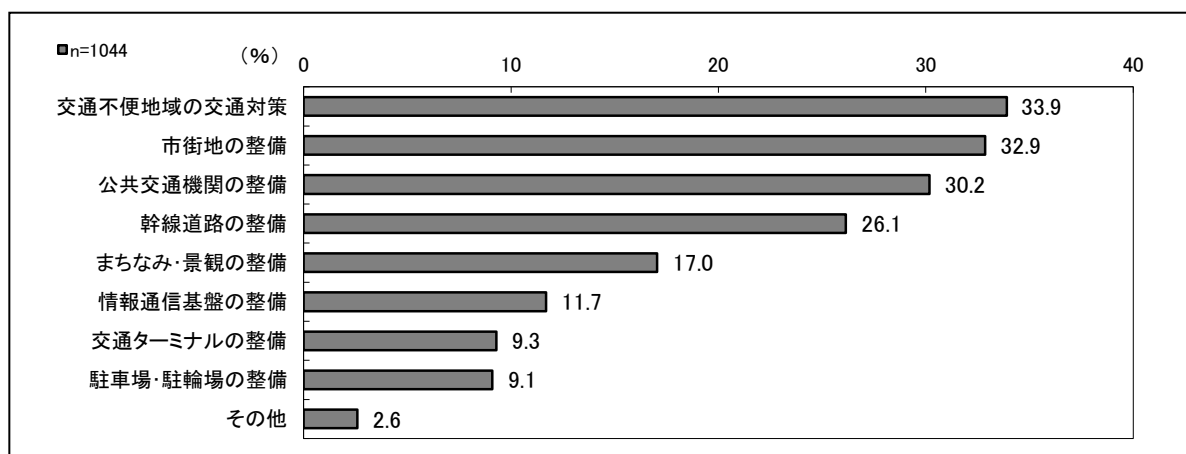


## ②都市づくり対策

- 「交通不便地域の交通対策」(33.9%)が第1位。次いで「市街地の整備」(32.9%)、「公共交通機関の整備」(30.2%)の順。

都市づくり対策で重視すべき点をたずねたところ、「交通不便地域の交通対策」(33.9%)が第1位に挙げられ、交通不便地域の交通対策の要望が強いことがうかがえます。次いで、「市街地の整備」(32.9%)、「公共交通の整備」(30.2%)の順となっています。[図表 15 参照]

図表 15 都市づくり対策について（全体／複数回答）

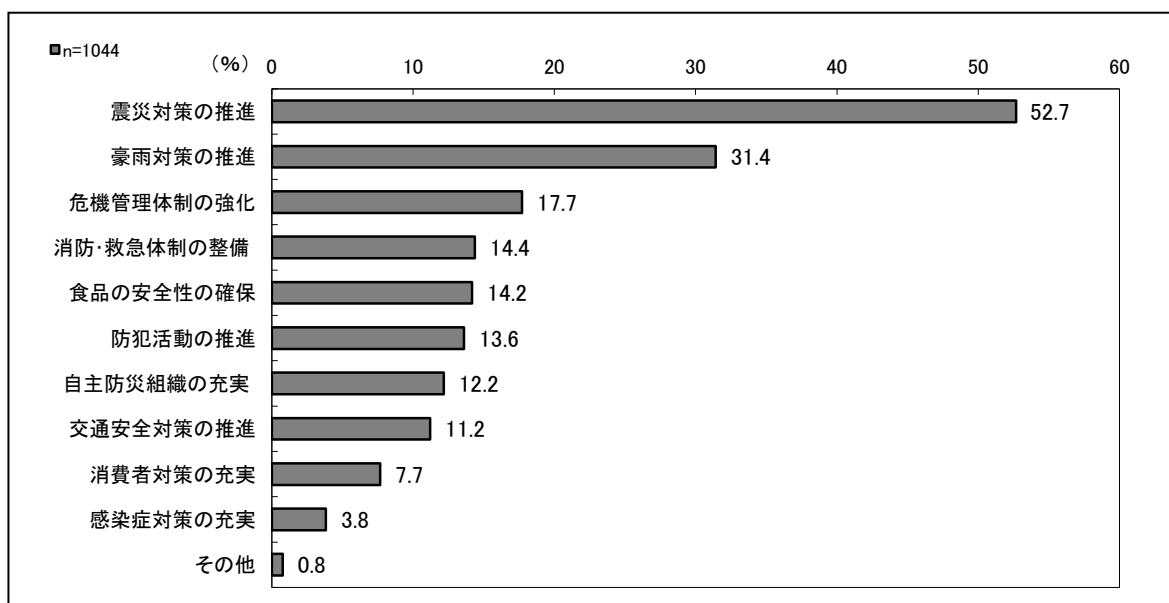


### ③安全・安心対策

- 「震災対策の推進」(52.7%) が第1位。次いで「豪雨対策の推進」(31.4%)、「危機管理体制の強化」(17.7%) の順。

安全・安心対策で重視すべき点をたずねたところ、「震災対策の推進」(52.7%) が第1位に挙げられ、震災対策の推進の要望が強いことがうかがえます。次いで、「豪雨対策の推進」(31.4%)、「危機管理体制の強化」(17.7%) の順となっています。[図表 16 参照]

図表 16 安全・安心対策について（全体／複数回答）

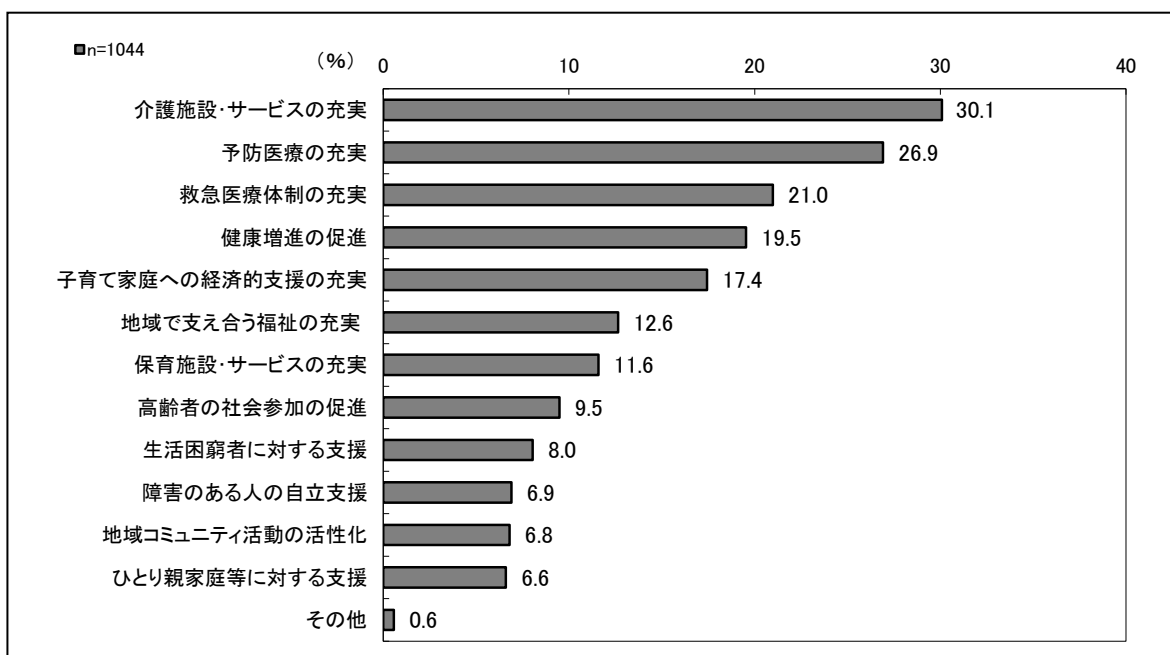


#### ④保健福祉対策

- 「介護施設・サービスの充実」(30.1%)が第1位。次いで「予防医療の充実」(26.9%)、「救急医療体制の充実」(21.0%)の順。

保健福祉対策で重視すべき点をたずねたところ、「介護施設・サービスの充実」(30.1%)が第1位に挙げられ、介護施設・サービスの充実の要望が強いことがうかがえます。次いで、「予防医療の充実」(26.9%)、「救急医療体制の充実」(21.0%)の順となっています。[図表 17 参照]

図表 17 保健福祉対策について (全体/複数回答)

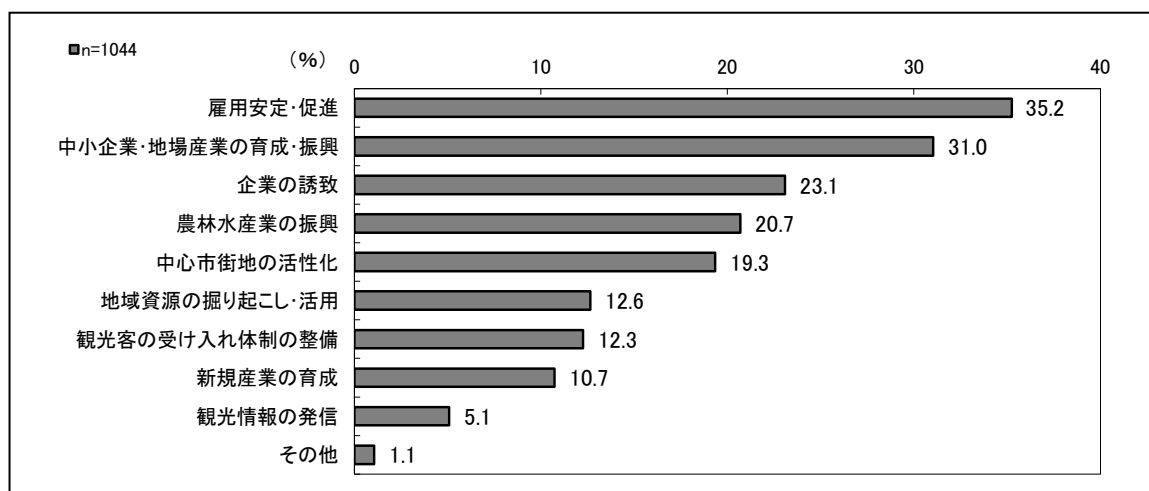


## ⑤産業振興・活性化対策

- 「雇用安定・促進」(35.2%)が第1位。次いで「中小企業・地場産業の育成・振興」(31.0%)、「企業の誘致」(23.1%)の順。

産業振興・活性化対策で重視すべき点をたずねたところ、「雇用安定・促進」(35.2%)が第1位に挙げられ、雇用安定・促進の要望が強いことがうかがえます。次いで、「中小企業・地場産業の育成・振興」(31.0%)、「企業の誘致」(23.1%)の順となっています。[図表 18 参照]

図表 18 産業振興・活性化対策について（全体／複数回答）

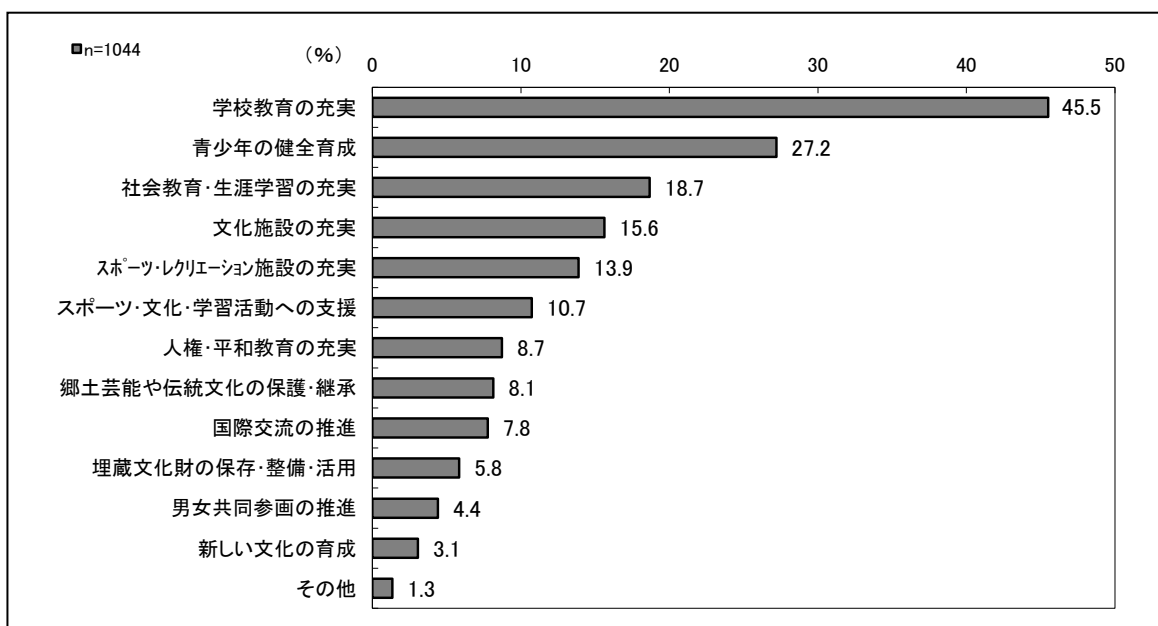


## ⑥教育・文化対策

- 「学校教育の充実」(45.5%)が第1位。次いで「青少年の健全育成」(27.2%)、「社会教育・生涯学習の充実」(18.7%)の順。

教育・文化対策で重視すべき点をたずねたところ、「学校教育の充実」(45.5%)が第1位に挙げられ、学校教育の充実の要望の強いことがうかがえます。次いで、「青少年の健全育成」(27.4%)、「社会教育・生涯学習の充実」(18.7%)の順となっています。[図表 19 参照]

図表 19 教育・文化対策について（全体／複数回答）



### 3 日頃の行動について

#### (1) 環境に配慮した生活

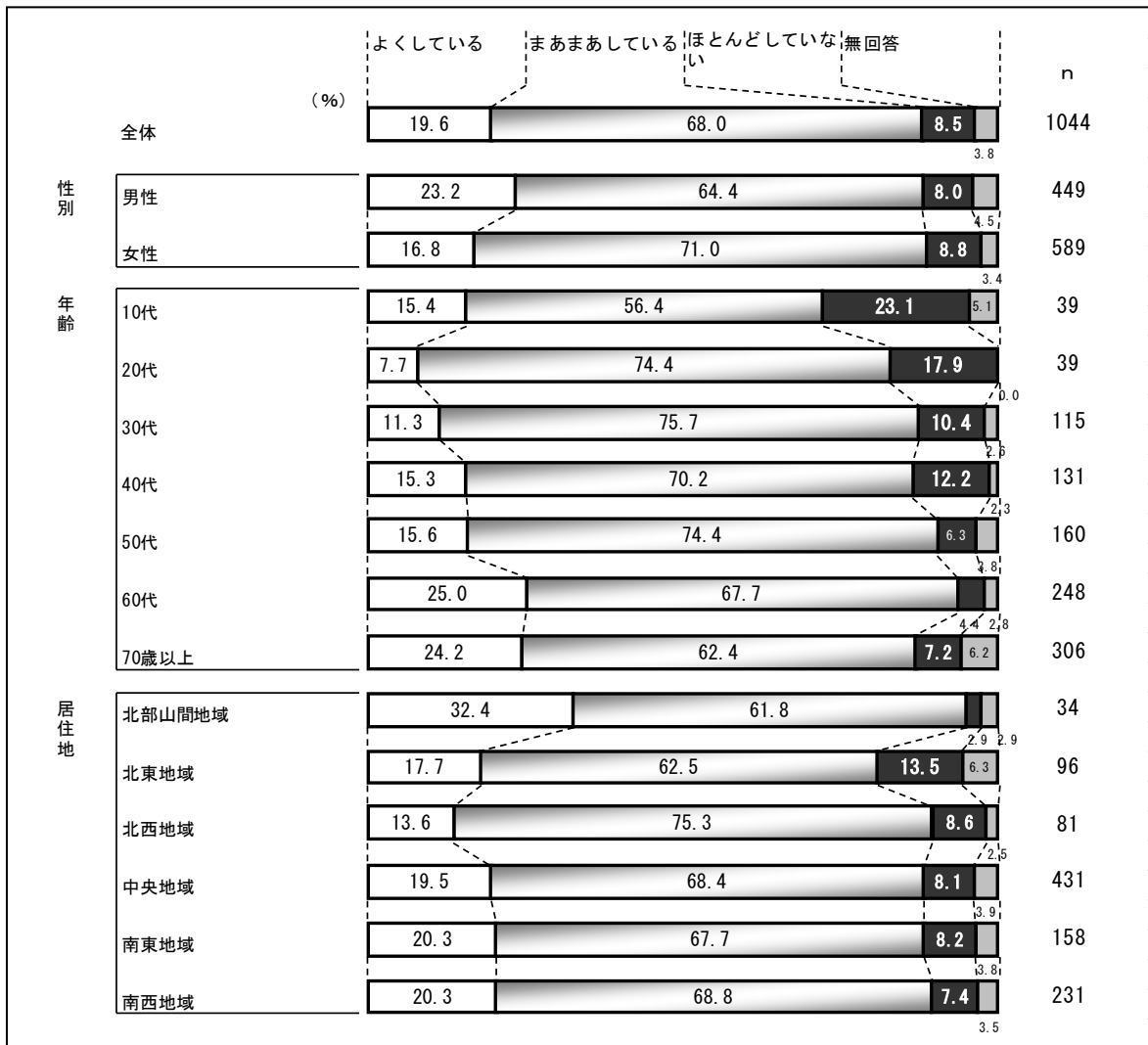
問8① あなたは、環境美化、省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をして  
いますか。

● 環境に配慮した生活をしている人は87.6%。

環境に配慮した生活については、「まあまあしている」(68.0%)、「よくしている」  
(19.6%)、「ほとんどしていない」(8.5%)となっています。

属性別で「している」率をみると、性別では大きな違いはみられませんが、年齢別  
では、10代、20代でやや低くなっています。また、居住地別では北部山間地域で94.2%  
となっており、意識の高いことがうかがえます。[図表 20 参照]

図表 20 環境に配慮した生活（全体・性別・年齢・居住地）



## (2) 災害時の避難路・避難場所

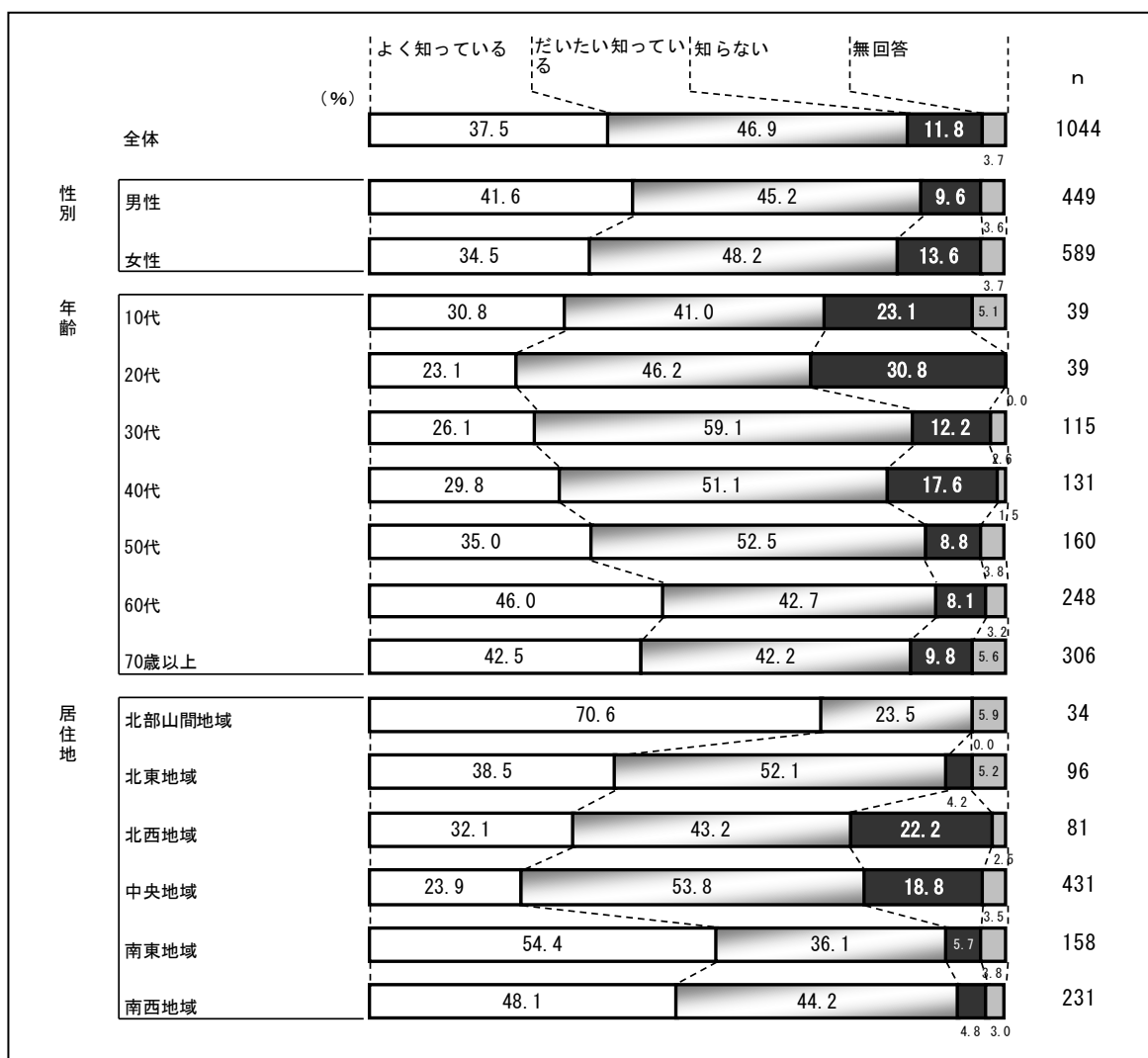
問8② あなたは、災害時の避難路・避難場所を知っていますか。

● 災害時の避難路・避難場所を知っている人は84.5%。

災害時の避難路・避難場所については、「だいたい知っている」(46.9%)、「よく知っている」(37.5%)、「知らない」(11.8%)となっています。

属性別で「知っている」率をみると、年齢別にみた10代と20代、居住地別にみた北西地域と中央地域で低くなっています。全体的に「知っている」率を高める必要性のあることがわかります。[図表21参照]

図表21 災害時の避難場所（全体・性別・年齢・居住地）





### (3) 防火・防災訓練への参加

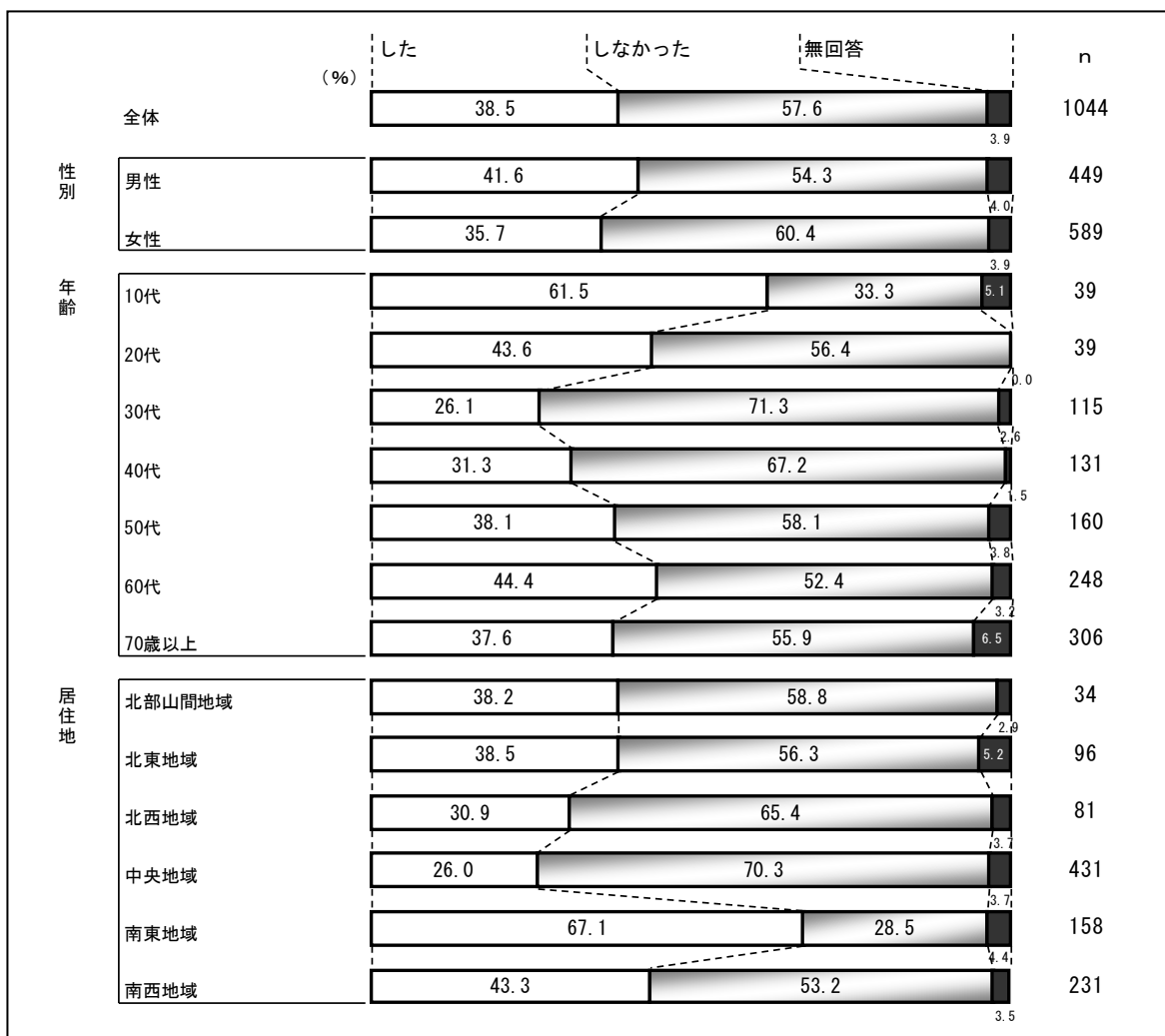
問 8 ③あなたは、この1年間に、防火・防災訓練に参加しましたか。

- 防火・防災訓練に参加した人は 38.5%。

防火・防災訓練への参加については、「しなかった」(57.6%)、「した」(38.5%)となっています。

属性別で参加した率をみると、年齢別の30代と、居住地別の中央地域で低くなっています。全体的に参加率を高める必要のあることがわかります。[図表 22 参照]

図表 22 防火・防災訓練への参加（全体・性別・年齢・居住地）



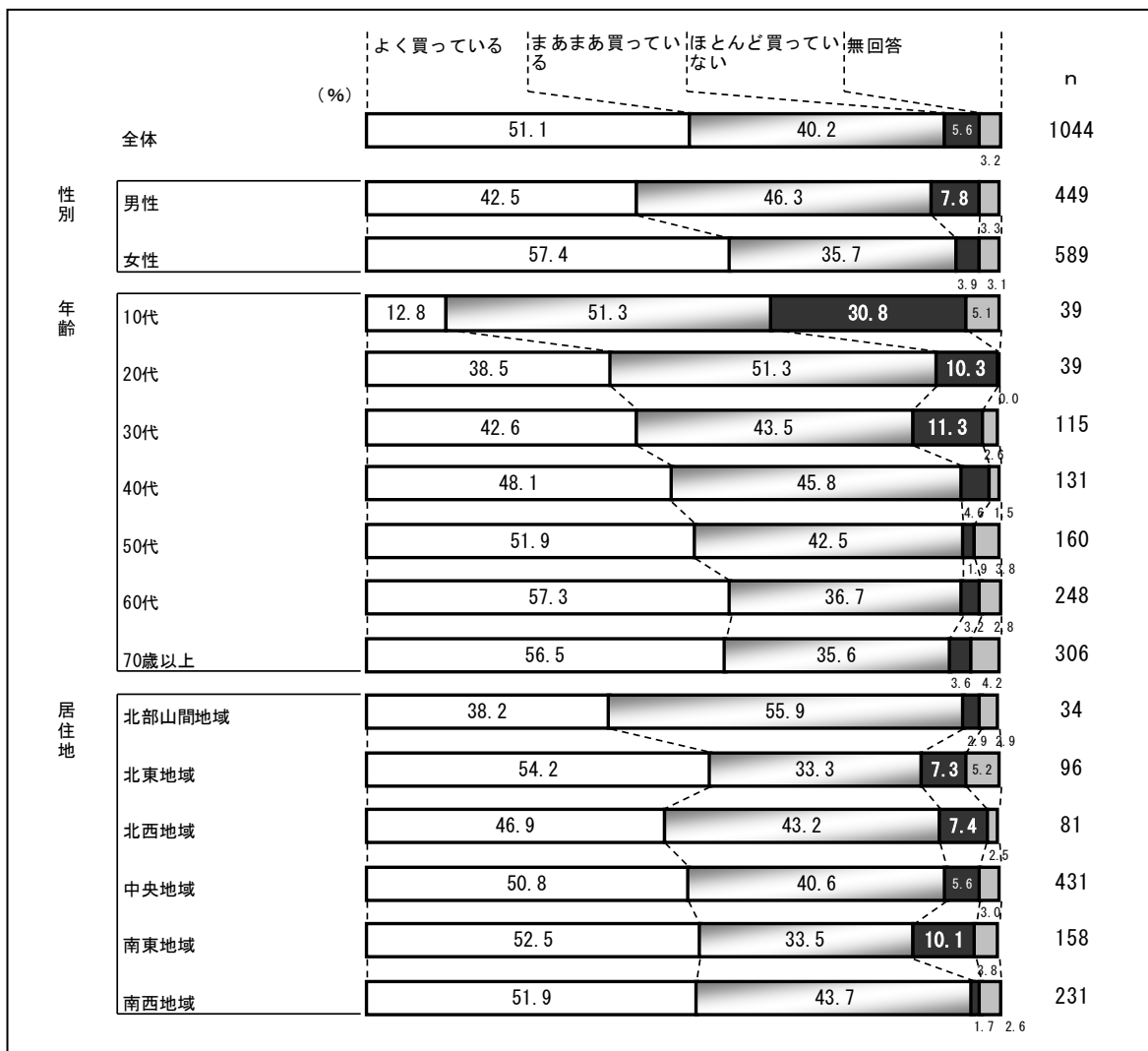
#### (4) 地元や県内でとれた農・水産物の購入

問 8④ あなたは、地元や県内でとれた農・水産物を選んで買っていますか。

- 地元や県内でとれた農・水産物を買っている人は 91.3%。

地元や県内でとれた農・水産物の購入については「よく買っている」(51.1%)、「まあまあ買っている」(40.2%)、「ほとんど買っていない」(5.6%)となっています。  
 属性別で“買っている”率をみると、年齢別でみた 10代で、64.1%と特に低くなっています。[図表 23 参照]

図表 23 地元や県内でとれた農・水産物の購入（全体・性別・年齢・居住地）



### (5) ふだんの買い物

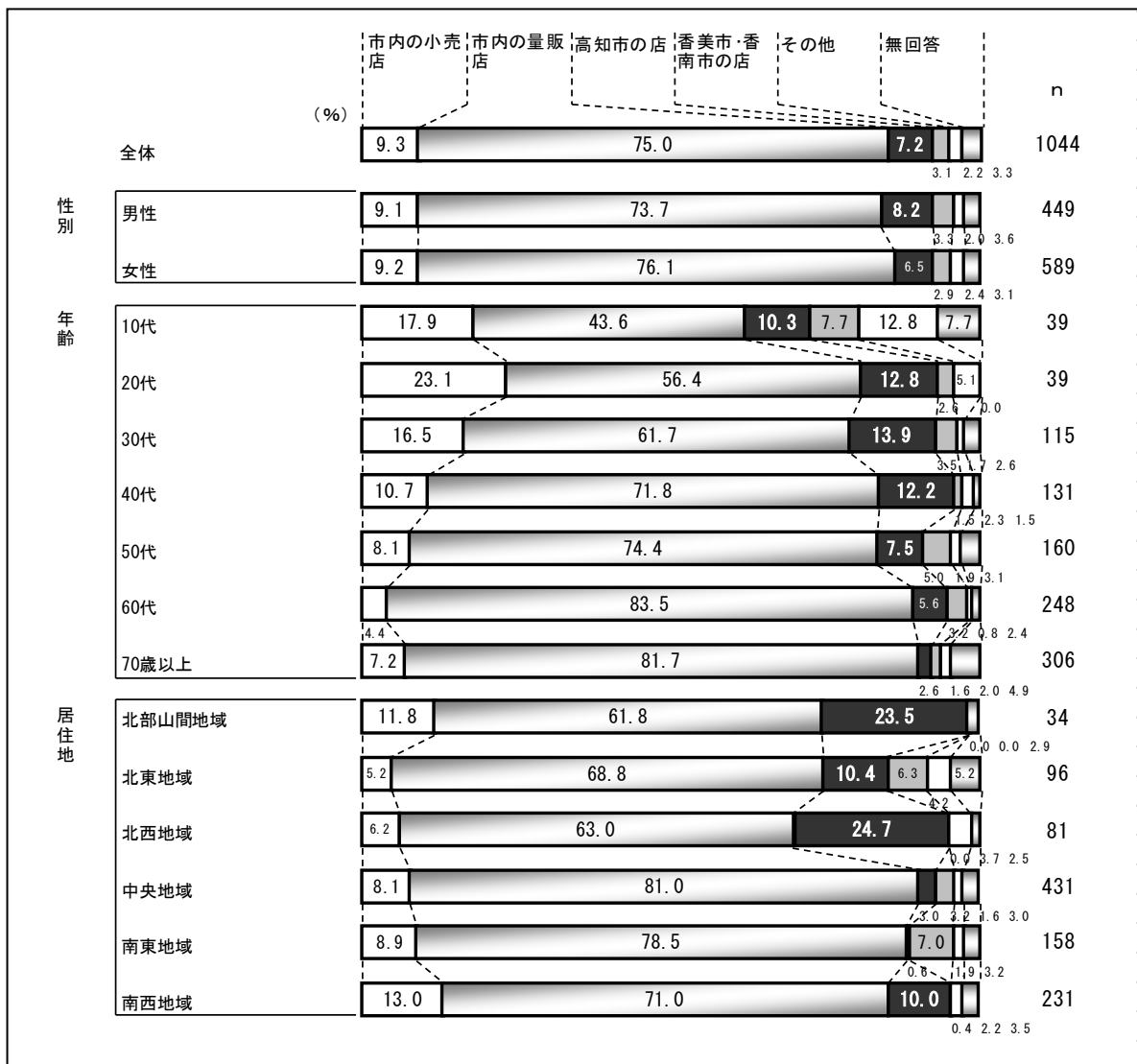
問 8⑤ あなたは、ふだんの買物は、主にどちらでしていますか。

- ふだんの買い物を市内でしている人は 84.3%。

ふだんの買い物については、「市内の量販店」(75.0%)、「市内の小売店」(9.3%)、「高知市の店」(7.2%)、「香美市・香南市の店」(3.1%) となっています。

属性別で見ると、居住地別でみた北部山間地域と北西地域において「香美市・香南市の店」の比率が高くなっています。地理的条件からの結果と推測されます。[図表 24 参照]

図表 24 ふだんの買い物 (全体・性別・年齢・居住地)



## (6) 健康増進のための取り組み

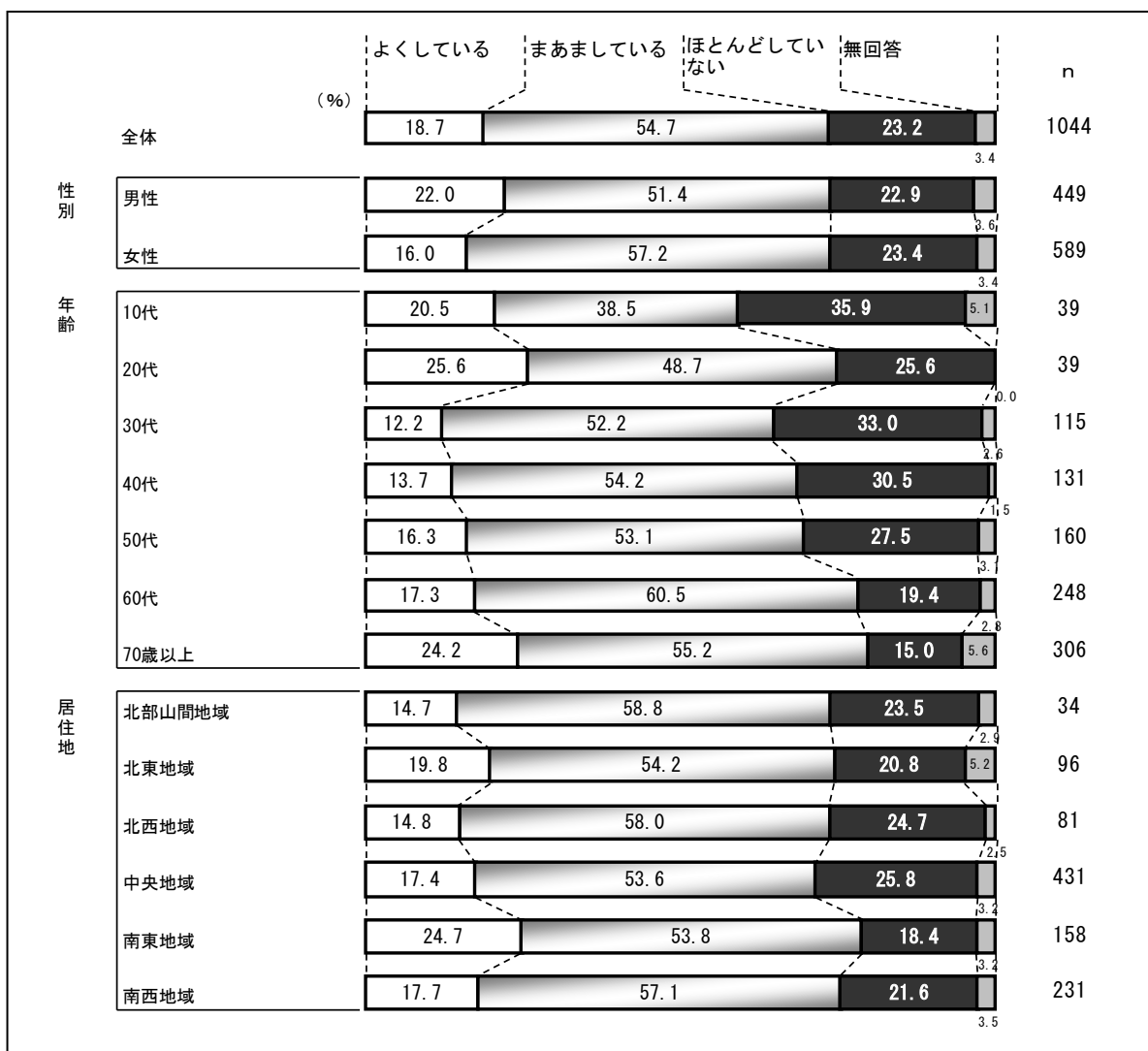
問8⑥ あなたは、日頃、健康づくりのための取り組み（食生活の改善や運動など）をしていますか。

- 健康増進のための取り組みをしている人は73.4%。

健康増進のための取り組みについては、「まあまあしている」(54.7%)、「ほとんどしていない」(23.2%)、「よくしている」(18.7%)となっています。

属性別で「している」率が低いのは、性別、居住地別では大きな違いがみられず、年齢別の10代(59.3%)と30代(64.4%)となっています。[図表25参照]

図表25 健康増進のための取り組み（全体・性別・年齢・居住地）



## (7) ボランティア活動や地域の行事への参加

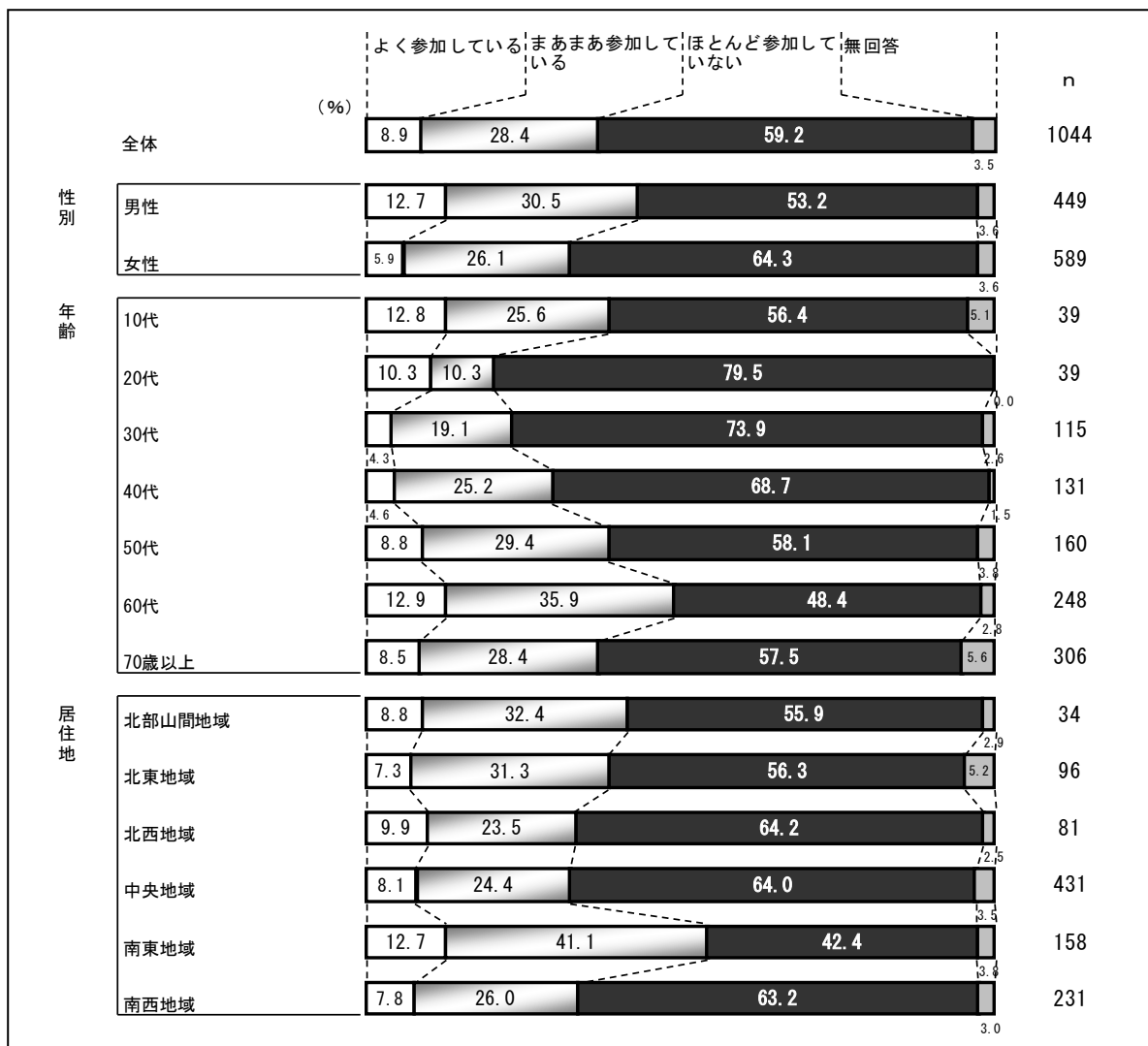
問 8 ㉦ あなたは、ボランティア活動や地域の行事などに参加していますか。

● ボランティア活動や地域の行事に参加している人は 37.3%。

ボランティア活動や地域の行事への参加については、「ほとんど参加していない」(59.2%)、「まあまあ参加している」(28.4%)、「よく参加している」(8.9%)となっています。

属性別で「参加している」率をみると、年齢別でみた 60 代 (48.8%) と、居住地別でみた南東地域 (53.8%) で高くなっています。また、年齢別でみた 20 代 (20.6%) では、特に低くなっています。[図表 26 参照]

図表 26 ボランティア活動や地域の行事への参加 (全体・性別・年齢・居住地)



### (8) 身近な地域での地域福祉活動への参加

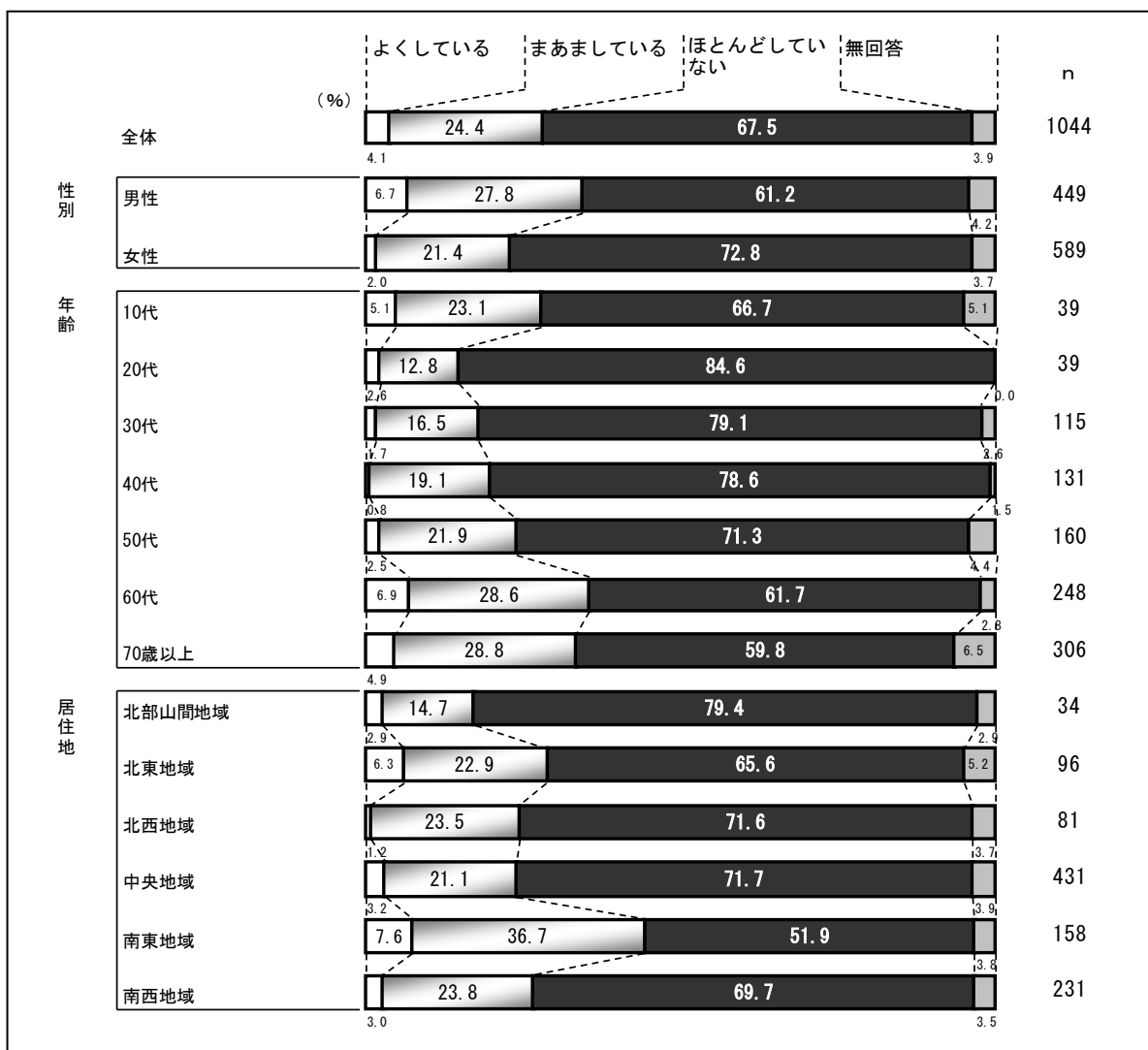
問8⑧ あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

● 地域福祉活動に参加している人は28.5%。

身近な地域での地域福祉活動への参加については、「ほとんどしていない」(67.5%)、「まあましている」(24.4%)、「よくしている」(4.1%)となっています。

属性別で「参加している」率をみると、年齢別でみた60代(35.5%)、居住地別でみた南東地域(44.3%)でやや高くなっています。[図表27参照]

図表27 身近な地域での地域福祉活動への参加(全体・性別・年齢・居住地)



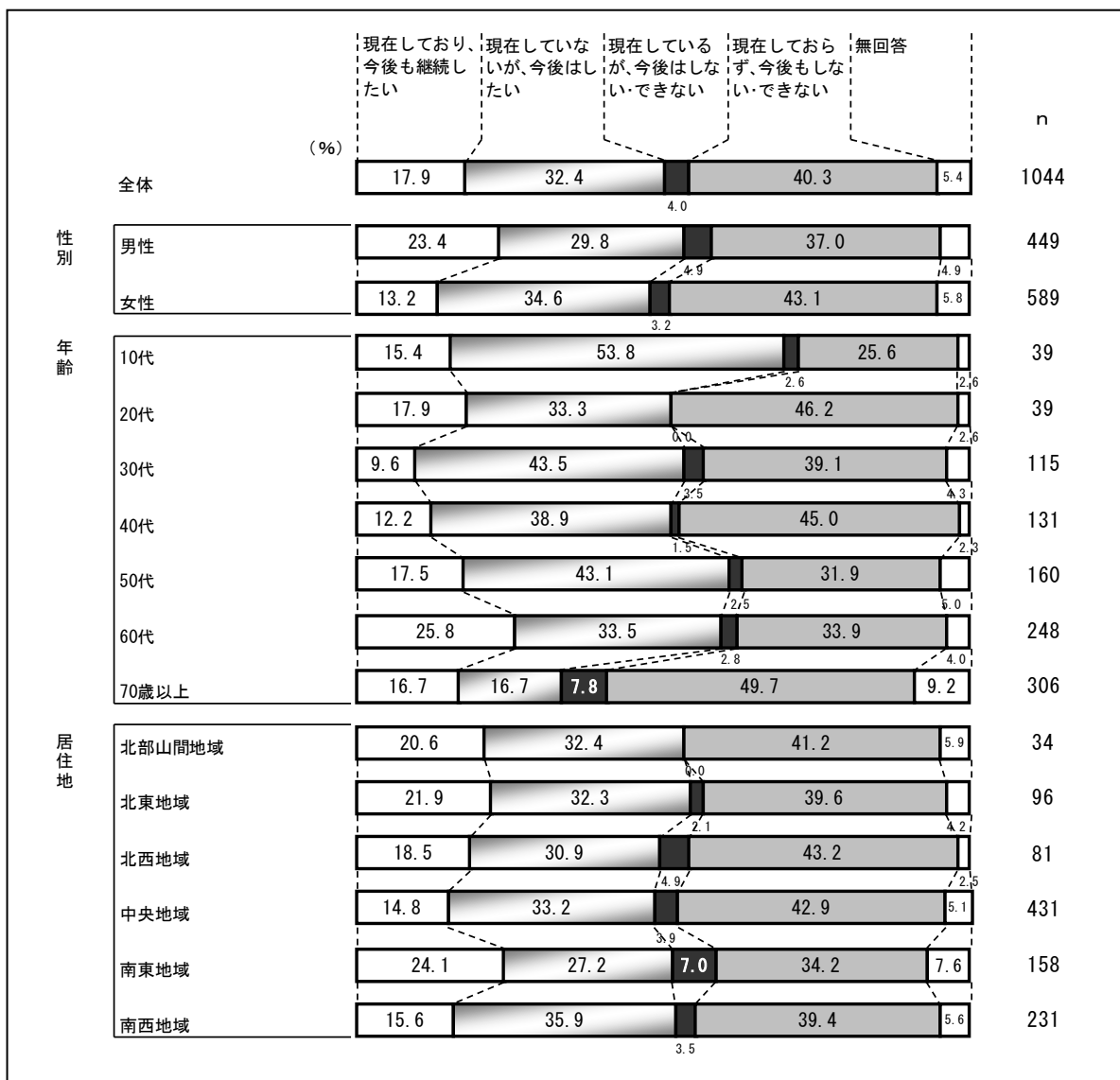
(9) 地域活動やボランティア活動への今後の参加

問 8⑨ あなたは、地域活動やボランティア活動などで今後（とも）地域のために活動してみたいですか。

● 地域活動やボランティア活動への参加意向がある人は 50.3%。

地域活動やボランティア活動への今後の参加については、「現在しておらず、今後もしない・できない」(40.3%)、「現在していないが、今後はしたい」(32.4%)、「現在しており、今後も継続したい」(17.9%)、「現在しているが、今後はしない・できない」(4.0%) となっています。[図表 28 参照]

図表 28 地域活動やボランティア活動への今後の参加（全体・性別・年齢・居住地）



## (10) 市の講座や教室等による生涯学習活動

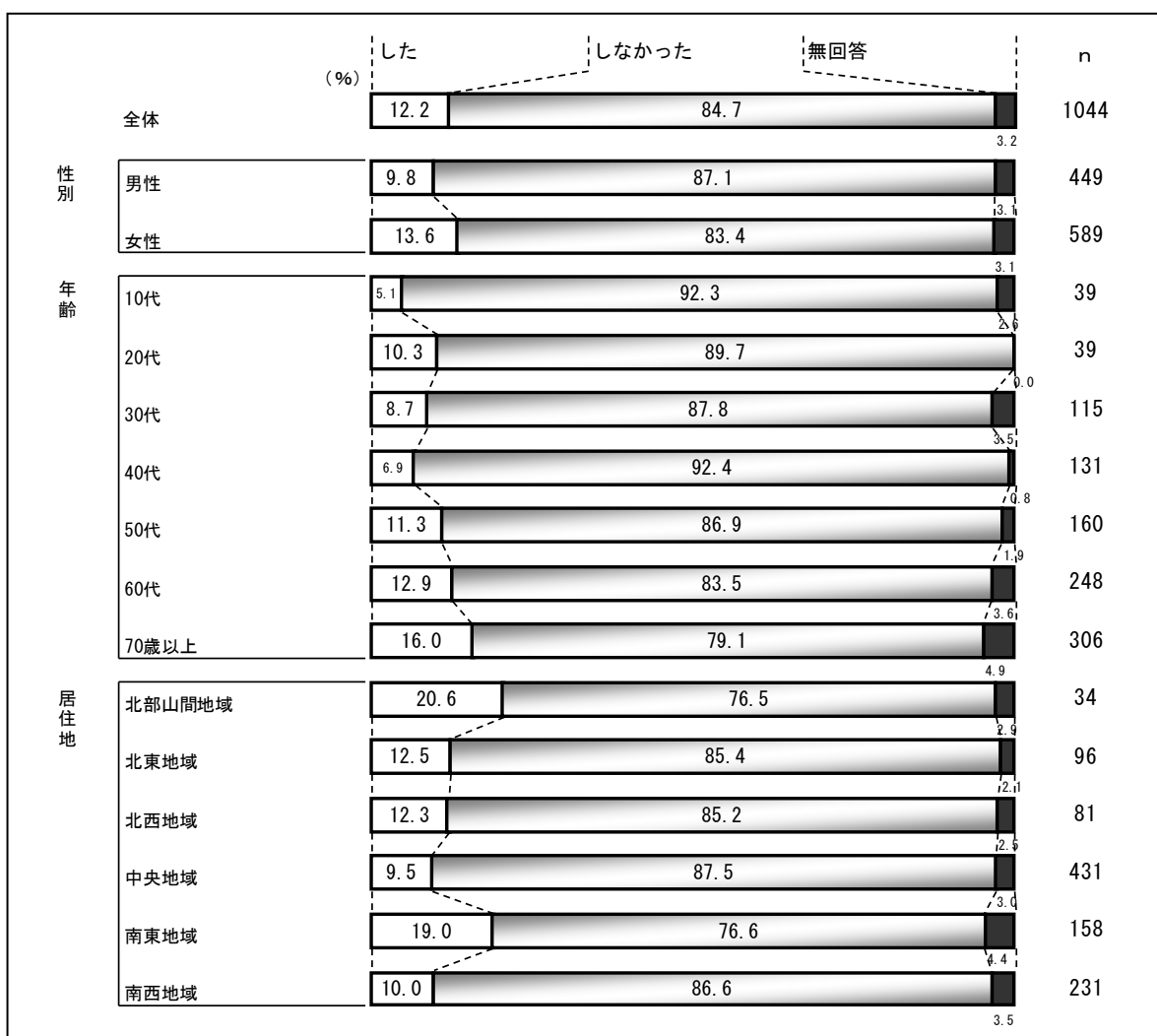
問 8 ⑩ あなたは、この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。

● 市の講座等による生涯学習活動をしている人は 12.2%。

市の講座や教室等による生涯学習活動については、「しなかった」と答えた人が 84.7%、「した」と答えた人が 12.2%となっており、全体的に参加率が低くなっています。

属性別で「した」率をみると、性別では男性よりも女性、年齢別では 70 歳以上、居住地別では北部山間地域と南東地域が、他の層に比べてやや高くなっています。[図表 29 参照]

図表 29 市の講座や教室等による生涯学習活動（全体・性別・年齢・居住地）





### (11) 週1回以上のスポーツ活動

問8⑪ あなたは、週1回以上、スポーツ活動をしていますか。

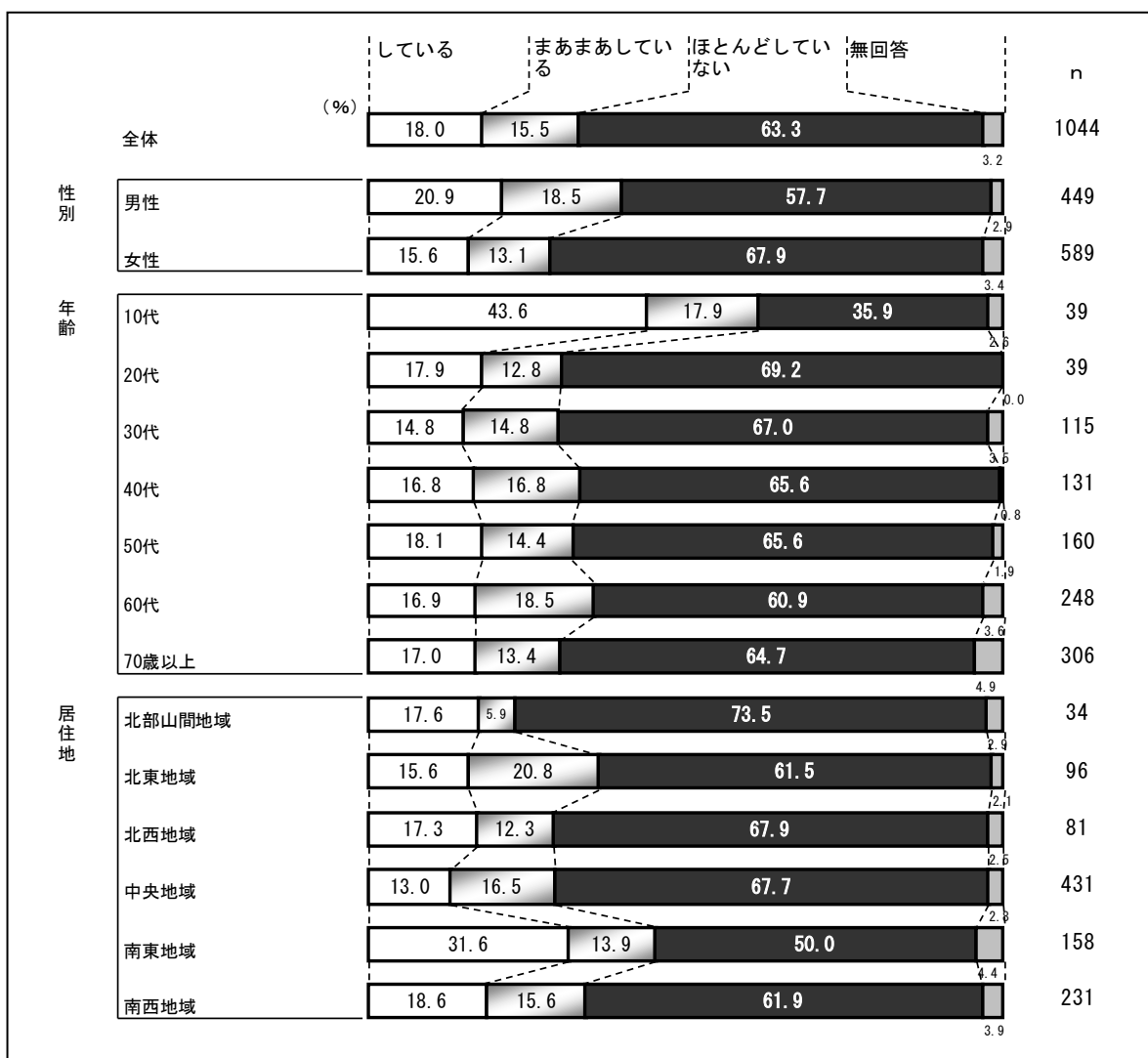
● 週1回以上、スポーツ活動をしている人は33.5%。

週1回以上のスポーツ活動については、「ほとんどしていない」(63.3%)、「している」(18.0%)、「まあまあしている」(15.5%)となっています。

属性別で見ると、年齢別でみた10代では半数以上が実施していることがわかります。しかし、全体的に実施率が低くなっており、もっと高めていく必要があります。

[図表30参照]

図表30 週1回以上のスポーツ活動（全体・性別・年齢・居住地）



## (12) 現在目的をもって学んでいるもの

問8⑫ あなたは、現在目的をもって学んでいるものがありますか(学生の方は学校以外)。

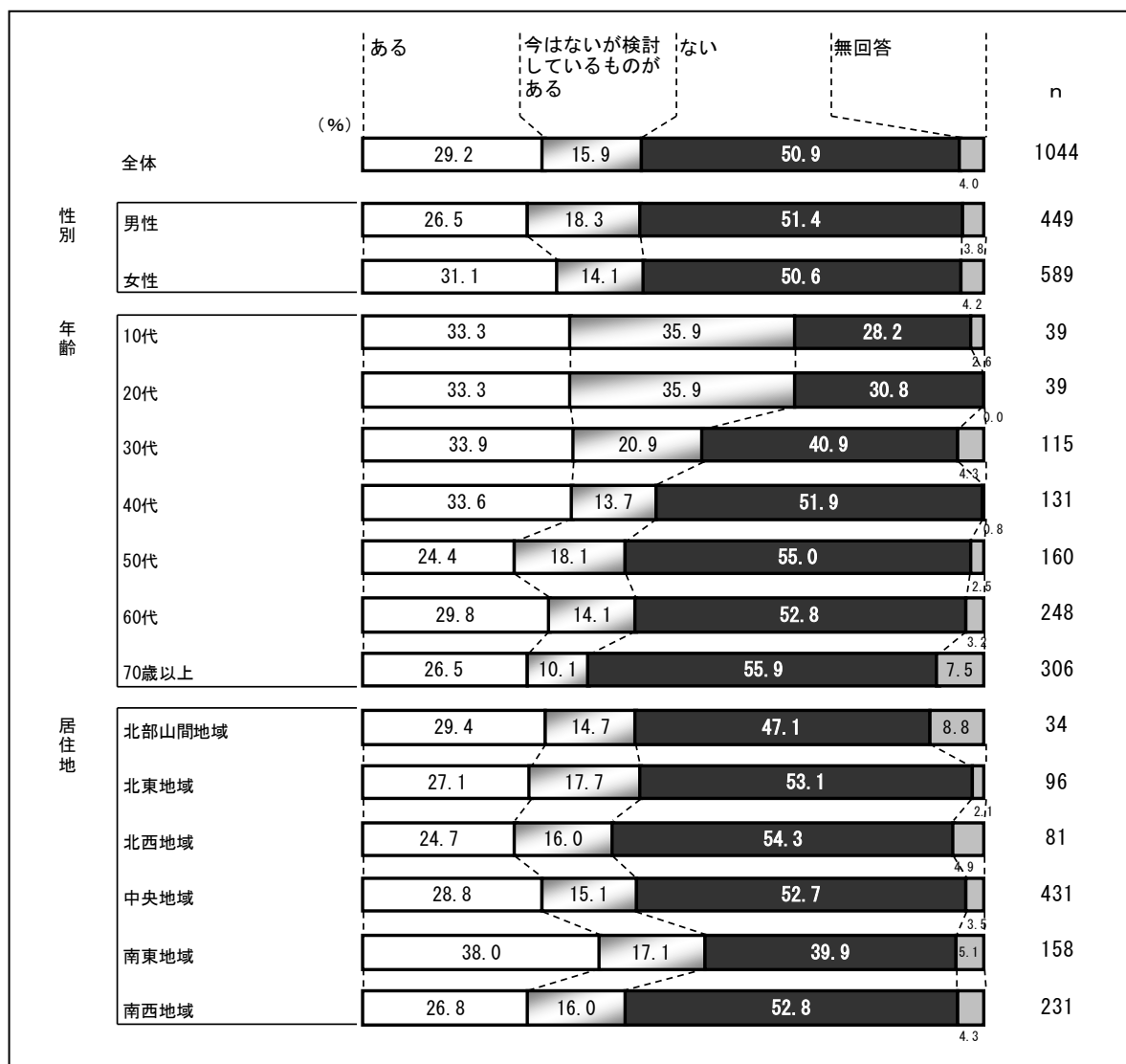
- 目的をもって学んでいるものがある人は29.2%。

現在目的をもって学んでいるものについては、「ない」と答えた人が50.9%、「ある」と答えた人が29.2%となっています。

属性別で「ある」率をみると、年齢別でみた50代で24.4%と低くなっています。

[図表31参照]

図表31 現在目的をもって学んでいるもの(全体・性別・年齢・居住地)



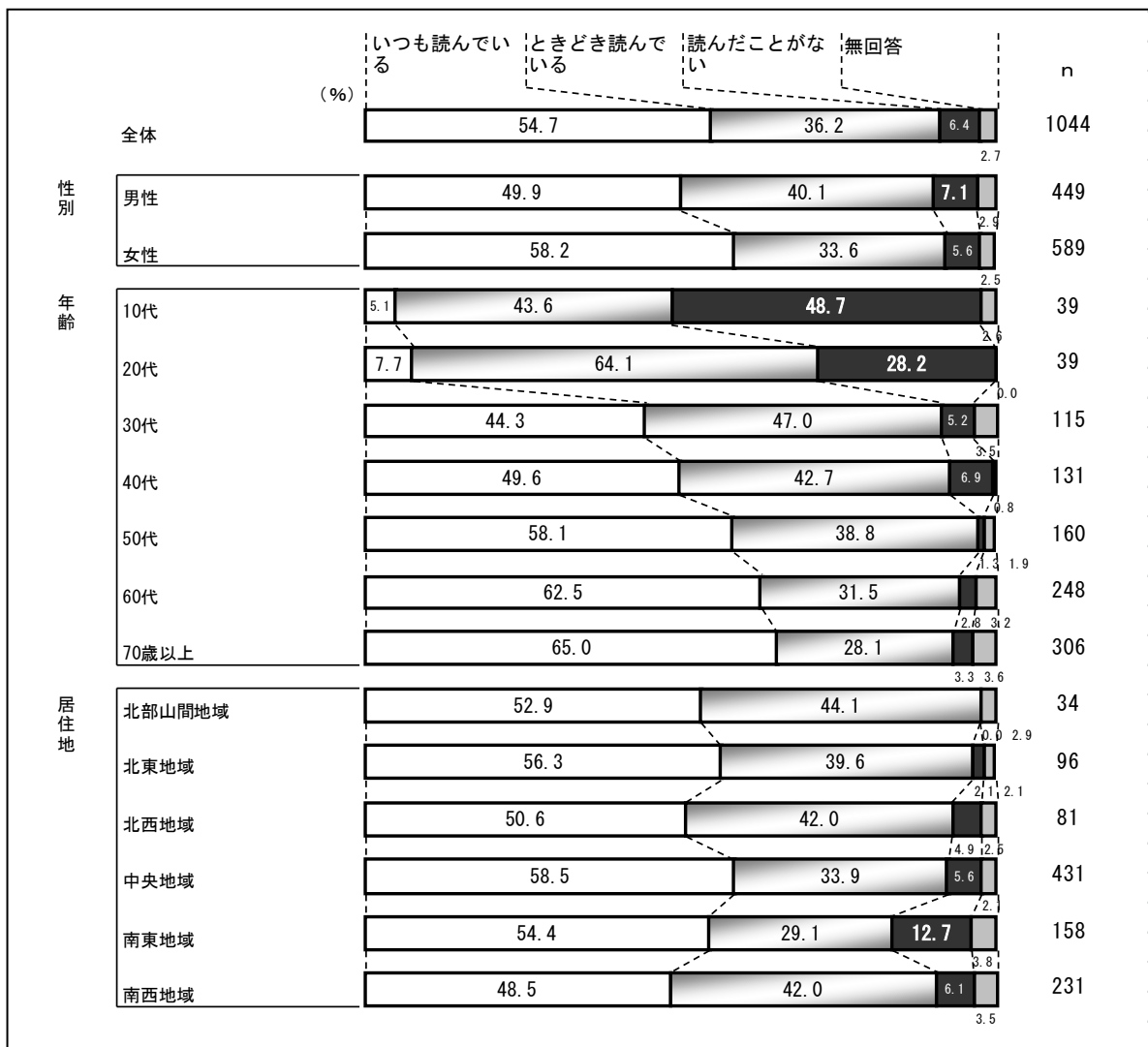
(13) 「広報なんこく」について

問 8 ⑬ あなたは、広報なんこくを読んでいますか。

● 「広報なんこく」を“読んでいる”人は90.9%。

広報紙「広報なんこく」については、「いつも読んでいる」と答えた人が54.7%、「ときどき読んでいる」と答えた人が36.2%で、これらをあわせた“読んでいる”という人が90.9%となっています。一方、「読んだことがない」と答えた人は6.4%となっています。[図表 32 参照]

図表 32 「広報なんこく」について（全体・性別・年齢・居住地）



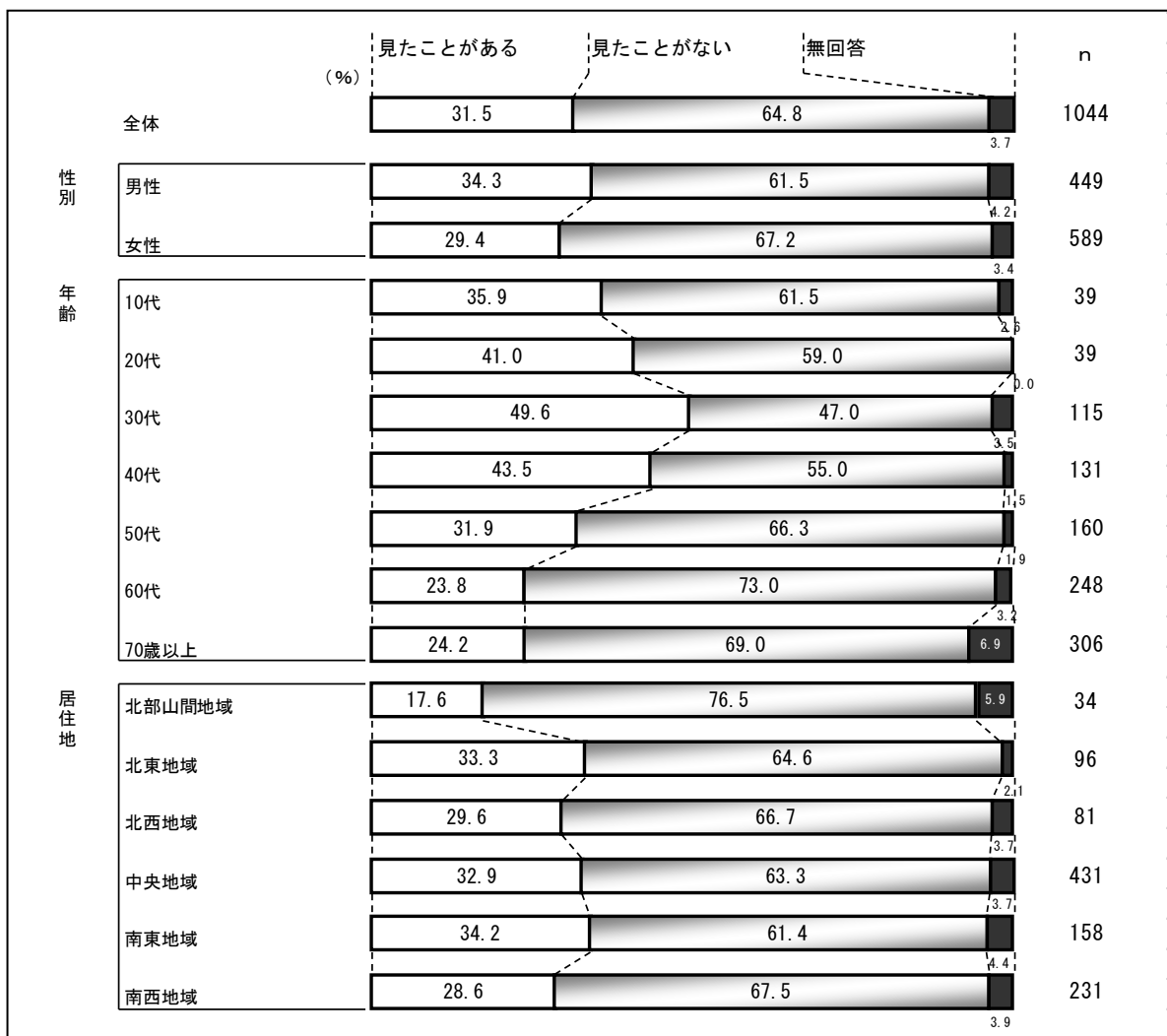
(14) 市のホームページについて

問8⑭ あなたは、市のホームページを見たことがありますか。

● 市のホームページを見たことがある人は31.5%。

市のホームページについては、「見たことがない」と答えた人が64.8%、「見たことがある」と答えた人が31.5%となっています。[図表33参照]

図表33 市のホームページについて（全体・性別・年齢・居住地）



## 4 市民参画・協働のまちづくりについて

### (1) 市民参画・協働のまちづくりの推進について

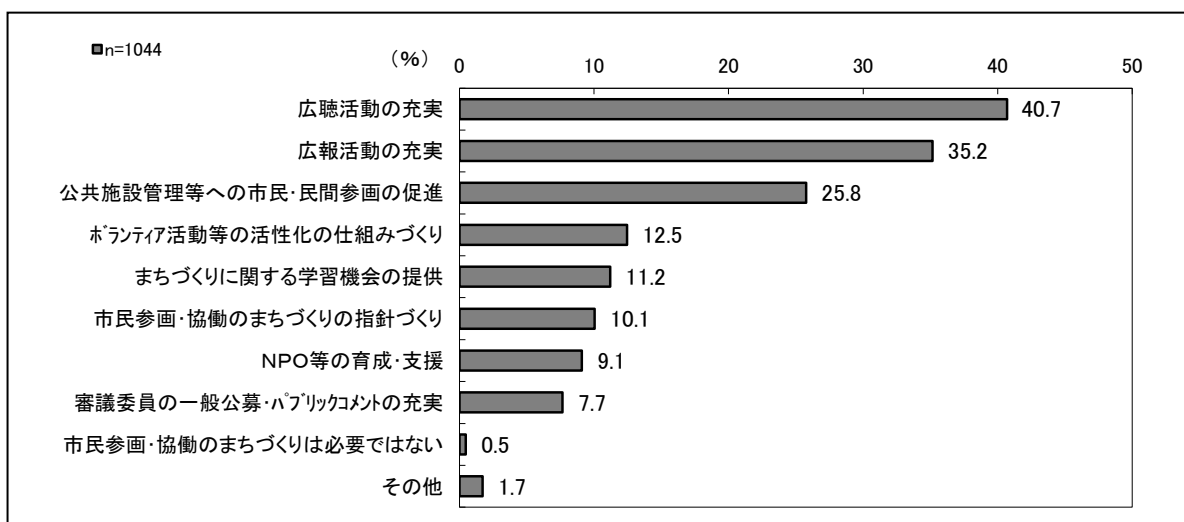
問9 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆様が市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思いませんか。(2つまで○印)

- 「広聴活動の充実」(40.7%)、が第1位。次いで「広報活動の充実」(35.2%)、「公共施設管理等への市民・民間参画の推進」(25.8%)の順。

市民参画・協働のまちづくりの推進については、「広聴活動の充実」(40.7%)、「広報活動の充実」(35.2%)、「公共施設管理等への市民・民間参画の促進」(25.8%)、「ボランティア活動等の活性化の仕組みづくり」(12.5%)、「まちづくりに関する学習機会の提供」(11.2%)、「市民参画・協働のまちづくりの指針づくり」(10.1%)、「NPO等の育成・支援」(9.1%)、「審議委員の一般公募・パブリックコメントの充実」(7.7%)となっています。

属性別でみると、年齢別でみた10代において第1位である「広聴活動の充実」の割合が61.5%と非常に高くなっています。[図表34・35参照]

図表34 市民参画・協働のまちづくりの推進について(全体/複数回答)



図表 35 市民参画・協働のまちづくりの推進について（全体・性別・年齢・居住地）

（単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		広聴活動の充実 40.7	広報活動の充実 35.2	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 25.8
性別	男性	広聴活動の充実 47.2	広報活動の充実 34.5	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 26.3
	女性	広聴活動の充実 35.7	広報活動の充実 35.3	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 25.6
年齢	10代	広聴活動の充実 61.5	広報活動の充実 33.3	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 23.1
	20代	広聴活動の充実 38.5	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 30.8	広報活動の充実 25.6
	30代	広聴活動の充実 36.5	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 32.2	広報活動の充実 28.7
	40代	広報活動の充実 38.2	広聴活動の充実 34.4	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 29.8
	50代	広聴活動の充実 36.3	広報活動の充実 35.6	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 34.4
	60代	広聴活動の充実 40.7	広報活動の充実 38.3	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 24.2
	70歳以上	広聴活動の充実 45.1	広報活動の充実 34.3	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 18.3
居住地	北部山間地域	広報活動の充実 50.0	広聴活動の充実 44.1	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 26.5
	北東地域	広聴活動の充実 49.0	広報活動の充実 35.4	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 26.0
	北西地域	広報活動の充実 32.1	広聴活動の充実 29.6	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 28.4
	中央地域	広聴活動の充実 38.5	広報活動の充実 34.3	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 28.3
	南東地域	広聴活動の充実 44.9	広報活動の充実 33.5	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 23.4
	南西地域	広聴活動の充実 41.6	広報活動の充実 35.9	公共施設管理等への市民・民間参画の促進 21.6

## 5 行財政改革について

### (1) 今後重点を置くべき行財政改革の項目について

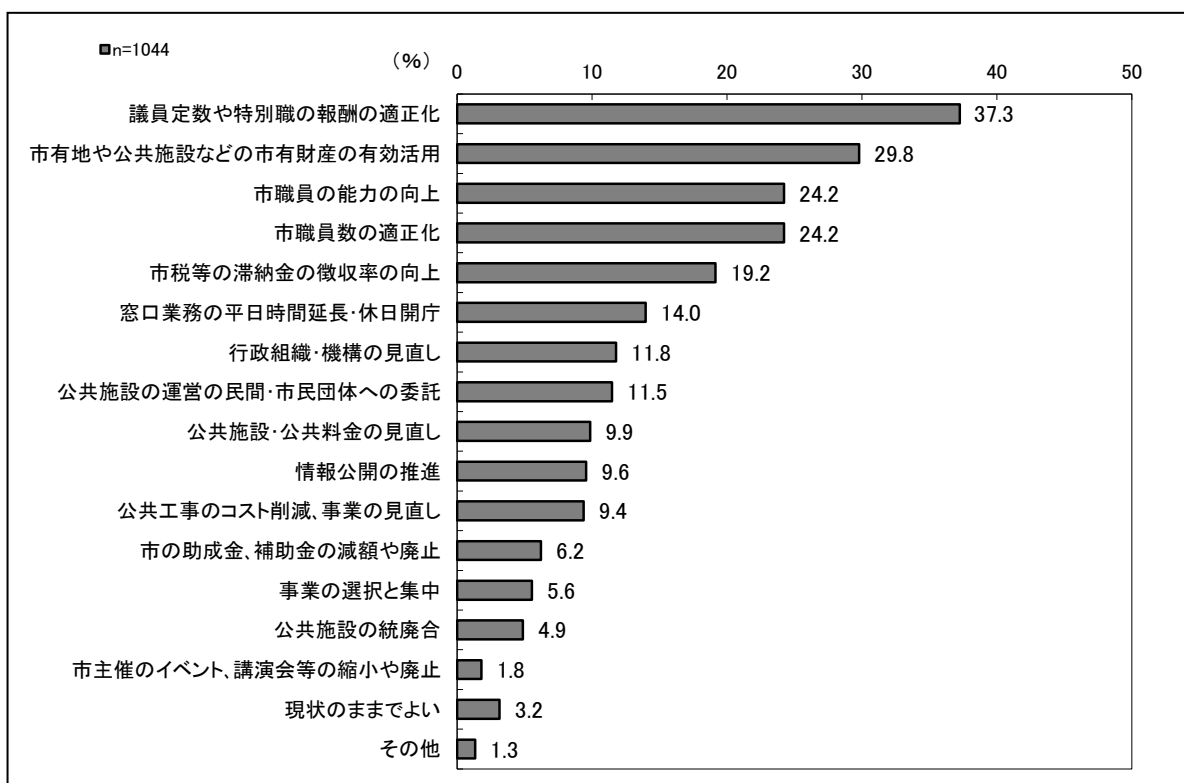
問 10 あなたは、今後の行財政改革で重点を置くべき項目は何だと思いますか。【複数回答】

- 「議員定数や特別職の報酬の適正化」、「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」、「市職員の能力の向上」、「市職員数の適正化」が上位。

今後重点を置くべき行財政改革の項目については、「議員定数や特別職の報酬の適正化」と答えた人が 37.3%で最も多く、次いで「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」(29.8%)、が続き、以下「市職員の能力の向上」・「市職員数の適正化」(同率 24.2%)、「市税等の滞納金の徴収率の向上」(19.2%) が上位の項目となっています。「現状のままでよい」は 3.2%でした。[図表 36・37 参照]

前回アンケート結果では、「議員などの特別職の報酬の適正化」が第1位で、次いで「職員の能力の向上と適正配置」、「議員定数の削減」、「職員数の削減」の順でした。また、「公有地や公共施設などの有効活用」は前回第6位でしたが、選択肢の文言が異なるものの、「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」が今回第2位となっている点が特徴として挙げられます。

図表 36 今後重点を置くべき行財政改革の項目について（全体／複数回答）



図表 37 今後重点を置くべき行財政改革の項目について  
(全体・性別・年齢別・居住地別—上位第3位／複数回答)

(単位：%)

		第1位	第2位	第3位
全体		議員定数や特別職の報酬の適正化 37.3	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 29.8	市職員の能力の向上／市職員数の適正化 24.2
性別	男性	議員定数や特別職の報酬の適正化 39.6	市職員数の適正化 26.3	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 25.8
	女性	議員定数や特別職の報酬の適正化 35.3	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 32.9	市職員の能力の向上 23.3
年齢	10代	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 28.2	議員定数や特別職の報酬の適正化／公共施設・公共料金の見直し 25.6	
	20代	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 28.2	議員定数や特別職の報酬の適正化／公共工事のコスト削減、事業の見直し 25.6	
	30代	議員定数や特別職の報酬の適正化 37.4	窓口業務の平日時間延長・休日開庁 29.6	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用／市職員の能力の向上 25.2
	40代	議員定数や特別職の報酬の適正化 45.8	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 29.8	市職員の能力の向上 24.4
	50代	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 36.9	議員定数や特別職の報酬の適正化 32.5	市職員数の適正化 26.3
	60代	議員定数や特別職の報酬の適正化 40.7	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 29.4	市職員の能力の向上 29.0
	70歳以上	議員定数や特別職の報酬の適正化 35.9	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 28.8	市職員数の適正化 24.8
居住地	北部山間地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 41.2	市税等の滞納金の徴収率の向上 26.5	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 23.5
	北東地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 41.7	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 25.0	市職員数の適正化 19.8
	北西地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 46.9	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 34.6	市職員の能力の向上／市職員数の適正化 25.9
	中央地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 33.4	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 31.8	市職員数の適正化 24.8
	南東地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 38.6	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用 27.2	市職員の能力の向上 24.7
	南西地域	議員定数や特別職の報酬の適正化 37.7	市有地や公共施設などの市有財産の有効活用／市職員数の適正化 28.6	



## 6 市のキャッチフレーズについて

### (1) 市のキャッチフレーズ

問 11 10年後のあるべき市の姿を、簡単な標語やキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものが考えられますか。お考えがありましたら、ご自由にご記入ください。

自由意見欄にキャッチフレーズ等を記入した人は201人で、有効回答者(1,044人)に対する記入率は19.3%でした。これらの自由記述されたキャッチフレーズ等は全208件となっています(キャッチフレーズは原文と同じ)。[\[図表 38 参照\]](#)

図表 38 市のキャッチフレーズ (年齢別、性別)

#### 10代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然を生かしたレジャーランド</li> <li>● じじばば お元気 市を引っ張って まだこっから</li> <li>● 戻りたい街 南国市</li> <li>● 地域住民の一体化</li> <li>● めざせ 首都</li> <li>● みんな違って みんないい 人には人のよさがある</li> <li>● 実りの町、南国</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● みんなが大好き 南国市</li> <li>● 住みやすい町 南国</li> <li>● 暮らしたい町 No. 1</li> <li>● なんでも ここから くり広げられる 南国市</li> <li>● 活気あるまち</li> </ul>

#### 20代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子育てするなら 南国市</li> <li>● 海外交流に取り組んでいく 国際都市</li> <li>● 安心で 住みやすい街 なんごく</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支え合い、助け合い、愛いっぱい なんごく</li> <li>● 人口 7割 高齢者</li> <li>● 子供から お年寄りまで 安心して住める、居心地のよい 街づくり</li> <li>● STAND BY YOU NANKOKU</li> </ul>

## 30代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 山、里、海が繋がるまちづくり</li> <li>● 夢にときめけ、明日にきらめけ 南国</li> <li>● 安全・安心都市 南国市</li> <li>● 自立・独立の地「南国」</li> <li>● 地域の農業を振興し 安全・安心な街づくり</li> <li>● シヤモ鍋が美味しくてゴメン</li> <li>● 日本のハワイ</li> <li>● 子どもの笑顔</li> <li>● 皆が皆、笑顔で輝く 南国市</li> <li>● 住みたいまち 南国</li> <li>● 誰もが 生活しやすい 南国市</li> <li>● 「南国市」、裏がえしたら「南国市」</li> <li>● 働くことに 喜びを感じることができる街</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高知県の玄関口</li> <li>● きらめく、まほろばの街、なんこくし</li> <li>● ありがとうがあふれるまち</li> <li>● 清き心</li> <li>● すみよい かんきょう</li> <li>● 安全、安心、南国市</li> <li>● 自然環境のよい 都市</li> <li>● ゆとりある 未来めざし 後継者に託そう 南国</li> <li>● 南国市、フォーエバー</li> <li>● もしもの時も 安心・安全な 街づくり</li> <li>● 市民 みんな ハッピー &amp; スマイル</li> <li>● みんながハッピー 南国市</li> <li>● みんなで 人生を楽しめる 南国市</li> <li>● ゆったり、自分らしく すごせる街</li> <li>● 自然・人・夢が育つ街</li> <li>● いつまでも すみやすい 南国市</li> <li>● みんなのことが好きになれる町</li> </ul>

## 40代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 見通し暗く特になし</li> <li>● 暮らしやすいまち</li> <li>● 教育の町、伝統の町、酒タバコ・犯罪のない町</li> <li>● みんな笑顔の南国市</li> <li>● 安心して生活できる、南国市</li> <li>● 災害に強い南国市</li> <li>● 活気 溢れる 南国</li> <li>● 誰もが 住める 町づくり</li> <li>● ハイブリッド生活 (自然との共生)</li> <li>● 南国レジャーランド</li> <li>● 元気な お年寄りの 助け合い</li> <li>● リストラ 南国市</li> <li>● 南国市 今のままだと ただの町</li> <li>● 高知市に負けない空港のある市街地の活性化</li> <li>● 働こうよ 南国市民</li> <li>● 生涯スポーツで 健康推進の街</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● I LOVE チューリップ</li> <li>● あったか高知、あったか南国市。南国市は、1人1人を大切に考えて対応する市です。</li> <li>● おだやかな市</li> <li>● 安心、安全な老後。長生きするなら健康であれ</li> <li>● 住みたい街、 なんこく</li> <li>● いつまでも 住みつづけたい 南国市</li> <li>● 安心・安全・元気なまち</li> <li>● 若者にも 高齢者にも 魅力ある 街づくり</li> <li>● ありがとう お互いさまの 支えあい</li> <li>● 皆で声かけあって、助けあい(愛)</li> <li>● 楽しさもしんどさも分かちあって豊かな人生</li> <li>● 都会風 自然をのこした 南国市</li> <li>● 健康づくり 仲間づくり まちづくり</li> <li>● 若夫婦が 安心して 子育てのできる市</li> <li>● 海幸、山幸、人の幸</li> </ul>

## 50代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 豊かな自然を共有する街 南国市</li> <li>● 清く 正しく 美しく 南国市</li> <li>● 老若男女が幸せにくらす町。つながる町</li> <li>● 元気はつらつ 南国市</li> <li>● 住みたくなる町 南国市</li> <li>● 水・緑・海… 豊かな南国市</li> <li>● 愛されて ごめん</li> <li>● みどり 豊かな 南国市</li> <li>● 明るい笑顔の南国市</li> <li>● 子育てなら 南国市</li> <li>● 温故知新</li> <li>● 住んでも来ても 楽しい新 土佐のまほろば 南国市</li> <li>● 何もない ところがいいぞ 南国市</li> <li>● 子供から 高齢者まで 安心して住める街</li> <li>● わざわざ 住みたい みなみの国市</li> <li>● おかねのいない 町づくり</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 暮らし 豊かな 南国市</li> <li>● 老後に 優しい 南国市</li> <li>● 若者が、生き生き働く町 南国市</li> <li>● 生きているかぎり 安心して 暮らせる町</li> <li>● 生涯を安心して暮らせる市</li> <li>● 土佐の玄関、防災拠点、南国市</li> <li>● 安心 笑顔で 言葉があふれてる</li> <li>● ありのまま、悩まず、元気に、生活しよう</li> <li>● おいしい お米と 新鮮な野菜</li> <li>● 人に優しい食と住</li> <li>● みんなが集う 明るい街</li> <li>● 子供の未来が輝く町、市</li> <li>● 私たちの 南国 伸びやかに</li> <li>● 笑顔に 暮らす 南国市民</li> <li>● 助けあって生きよう</li> <li>● いつまでも ここに住みたい 南国市</li> <li>● 文化の里、南国市</li> </ul>

## 60代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安全 安心な 我が町</li> <li>● 市人口の5万人以上確保</li> <li>● QOLに満足する（できる）なら 南国市</li> <li>● QOL</li> <li>● 田舎は田舎でいい。田舎で何が悪い。</li> <li>● 誰もが住みたがる町（市）</li> <li>● 明るく 未来がある 南国市</li> <li>● 若者が ふえる 南国市</li> <li>● 市のみんなの あいうえお あ…あいさつ い…意思疎通 う…運動 え…笑顔 お…音楽</li> <li>● 真剣に生きる</li> <li>● 生きがい、みんなで 助けあい</li> <li>● 地域に届く 青少年の歓声</li> <li>● 人口 5万人</li> <li>● 福祉の町 南国</li> <li>● 元気な街 南国市</li> <li>● 生き生き 明るい みんなの市</li> <li>● 『まほろば 文化の森』 南国</li> <li>● 安全・安心・災害に強い 町づくり</li> <li>● Let's NANKOKU. WAY.</li> <li>● 地域社会の活性化に貢献しながらスポーツで南国市を豊かにする</li> <li>● 元気にて 過ごし、過ごされ、南国市 優しさと、 思いやりとが、 市の発展</li> <li>● 人生再発見 挑戦のまち N.City 多様な価値観の受容とイノベーションの風土づくりを目指して</li> <li>● 自給自足で 健康で 明るい 仲間づくり</li> <li>● 住んで良かった 南国市</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 明るい町、楽しい町、みんなの町</li> <li>● アカデミータウン</li> <li>● 子どもを見まもり、育てる まちづくり</li> <li>● 生活しやすい市</li> <li>● 世界一 しあわせな（まち）街</li> <li>● 3、4世代 みんなが健康 明るい町を</li> <li>● 幸福度、皆で めざそう 世界一</li> <li>● 南国市を住み良い町にしましょう</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 元気 はつらつ 南国市</li> <li>● キラリ・南国市</li> <li>● 子供は将来の私達をささえてくれる 宝。 老人は私達の未来。 幸せであって欲しい</li> <li>● 防ごう 災害を みんなの団結で</li> <li>● 人・地を活かす</li> <li>● 住み良い 暮らしやすい 南国市</li> <li>● 和</li> <li>● ふりそそぐ 心とお日さま 南国市</li> <li>● 豊かな自然（山、田園都市、海とその産物） 空の玄関口 尾長鶏</li> <li>● 人に やさしい 南国市</li> <li>● 緑豊かで みんな生き生き 平和な南国市</li> <li>● 自然 あふれる 南国市</li> <li>● 人権尊重 楽しい老後</li> <li>● 手をつなごう</li> <li>● まほろば 住みたい 南国市</li> <li>● 広がる緑、 息づく文化</li> </ul>
--	--

70 歳以上

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 効率的で活力ある生活環境づくりの街</li> <li>● 少年、少女が今後この都に暮らしにいきたいと思う&lt;都&gt;作りを</li> <li>● 市民参加、協働による町づくり</li> <li>● 空も台地も人の心も 豊かな南国市</li> <li>● 明るく 未来の町</li> <li>● 土佐のまほろば・歴史の街</li> <li>● 市民みんなが、笑顔で暮らす 南国市</li> <li>● 緑と太陽にかがやく国際交流都市</li> <li>● あなたが 住みたい 南国市</li> <li>● 青い海、青い空、田園都市―…南国</li> <li>● 緑 ゆたかな 田園都市づくり</li> <li>● 青い空の 南国市</li> <li>● 創る故郷、帰る故郷</li> <li>● 未来ある南国市</li> <li>● 輝く太陽、緑の大地に育まれた 人情豊かな里</li> <li>● 市民皆んなひとり、ひとり、自分のできる事をし、おたがいが助けあって行動してゆけば良い南国市がうまれる。正しい目的、行動、体験。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 健全と、世間に誉、栄街</li> <li>● 明朗は、全員参加、美化運動</li> <li>● 企業参加、民多かりし、社会進</li> <li>● いつまでも 明るく、元気な市政を そして愛を 元気を 信頼を</li> <li>● 若い力の活用</li> <li>● 明るい 未来都市</li> </ul>
女性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サンスマイル</li> <li>● 私達が発展さす南国市を今後の糧に</li> <li>● 住んでみて 良さがわかるよ 南国市</li> <li>● 厚い人情 豊かな 南国</li> <li>● 希望と 歩く街 南国市</li> <li>● まほろばの 健康健全 南国市</li> <li>● 安心して くらせる 町作り</li> <li>● 夢よ もう一度</li> <li>● 企業誘致</li> <li>● 至 誠 愛 市 「まごころと おもいやりです 南国市」</li> <li>● 自然の豊かさ 産物の豊かさ 心の豊かさ</li> <li>● 他人とも すれちがえば こんにちは</li> <li>● 自然いっぱい南国市</li> <li>● 子供達のはずんだ声の聞こえる南国市</li> <li>● 皆で心豊かに生きていける 明るく楽しい南国市</li> <li>● 感謝、よろこび、たすけあい</li> <li>● 南国いいとこ一度はおいで</li> <li>● 南国市はあなたの役に立ちます</li> <li>● ひまわりのような南国市</li> <li>● 10年後 老いも若きも 笑顔かな</li> <li>● トベ 大地、大空へ</li> <li>● 市民が安心して暮らせる南国市に</li> <li>● 空港のある町 南国市</li> </ul>

不明

性別	キャッチフレーズ
不明	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自然豊かな、でも便利な街</li> <li>● 人それぞれ 「笑顔」のカタチ</li> </ul>

## 南国市のこれからのまちづくりのための 市民アンケート調査ご協力をお願い



市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび南国市では、これからのまちづくりを進めるための指針となる**第4次南国市総合計画**(平成28年度～平成37年度の10年間の計画)を策定することになりました。

本調査は、この新しい総合計画の策定にあたり、市民の皆様のご意見をお聞かせいただき、これからのまちづくりを考える貴重な資料とするために実施するもので、南国市在住の16歳以上の方の中から、3,000名を無作為に抽出したところ、あなたにお答え願うことになりました。

このアンケートは、統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはなく、ご迷惑をおかけすることは絶対にありません。

お忙しいところ恐縮ですが、今後のまちづくりを、皆様とともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、率直なご意見をお聞かせください。

平成26年8月

南国市長 橋詰 壽人

### ご記入にあたってのお願い

1. 宛名のご本人がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに(1つに○印)、(2つまで○印)などそれぞれ指定されていますので、お間違えのないようお願いいたします。  
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。(例 ①.)
3. ご記入いただいた調査票は、**9月5日(金)**までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。(切手は貼らなくて結構です。)
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

南国市役所 企画課

電話：088-880-6553

FAX：088-863-1167





はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んで1つに○印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性 2. 女性
(2) あなたの年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70歳以上
(3) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農林水産業 2. 製造業・建設業 3. 卸小売・飲食業 4. その他サービス業等 (公務員を含む) 5. パートタイム・アルバイト 6. 主婦(夫) 7. 無職 8. 学生、その他
(4) あなたの就学先・勤務先	1. 市内 2. 高知市 3. 香美市・香南市 4. その他県内 5. 県外 6. 就学・勤務していない
(5) あなたの市内での居住年数 (※通算年数)	1. 5年未満 2. 5年以上10年未満 3. 10年以上20年未満 4. 20年以上
(6) あなたの居住地	1. 上倉 2. 瓶岩 3. 久礼田 4. 岡豊 5. 国府 6. 長岡 7. 後免 8. 野田 9. 大篠 10. 岩村 11. 日章 12. 前浜 13. 三和 14. 稲生 15. 十市 16. 緑ヶ丘

分からない場合は、町名を記入してください。

南国市〔                    〕

※番地は必要ありません。⇒記入例：〔大涌甲〕〔日吉町〕〔上末松〕





市の現状と今後の取り組みについておたずねします。

問5 南国市では、これまで第3次南国市総合計画（平成18年度～平成27年度）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目についての現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

(1) あなたは、以下の項目について、現在どの程度満足していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(2) あなたは、以下の項目について、今後どの程度重視していますか。それぞれの項目についてあてはまる番号1つに○印をつけてください。

項目	(1)満足度					→	(2)重要度				
	満足している	やや満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である		重視している	やや重視している	どちらともいえない	あまり重視していない	重視していない
<b>1. 地域協働のまちづくり</b>											
①情報公開体制・制度の充実 ※広報・公聴活動、行政情報の公開など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②市民参画・地域協働体制の確立と推進 ※市政への市民参加の推進など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③地域活動・コミュニティ活動の充実 ※地域活動団体の自立と行政との連携など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④ボランティア活動・NPO活動の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤人権対策・男女共同参画対策の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>2. 快適環境のまちづくり</b>											
①防災対策、消防・救急対策の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②交通安全・防犯・消費者対策の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③環境保全、景観形成、公園・緑地の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	(1)満足度						(2)重要度				
	満足	やや満足	やや不満足	不満足	不明		重視	やや重視	やや不重視	あまり重視	重視しない
④上・下水道の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤環境衛生とリサイクル対策の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥調和のとれた土地利用の推進 ※自然環境や住居、産業との調和	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦市街地の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧道路・交通網の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑨情報・通信基盤の整備 ※情報化による行政サービスの提供など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑩住宅対策の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>3. 健康福祉のまちづくり</b>											
①地域福祉の推進 ※地域での福祉ネットワークの強化など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②保健・医療活動の充実 ※健康づくりや地域医療体制の整備など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③子育て支援対策の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥社会保障等の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>4. 文化交流のまちづくり</b>											
①生涯学習体制の充実と活動の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	(1)満足度						(2)重要度				
	満足 1	2	3	4	不満 5		重視 1	2	3	4	重視 5
②学校教育の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③芸術・文化活動の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④スポーツ・レクリエーション活動の充実	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤文化財の保護・継承	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥国際交流・地域間交流活動の推進	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>5. 産業拠点のまちづくり</b>											
①農林水産業の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②工業の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③商業の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④観光の振興	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤雇用対策と勤労者福祉の充実 ※雇用の安定と福利厚生充実など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
<b>6. 構想推進のために</b>											
①行政運営の改革の推進 ※行政組織の効率化や民間活力の活用など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②財政運営の効率化 ※財源の適正配分など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③広域行政の推進 ※近隣自治体との多様な連携など	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

これからのまちづくりについておたずねします。

問6 あなたは、今後のまちづくりについて、南国市をどのようなまちにしたいと思いますか。(3つまで○印)

1. 自然の保護や環境の保護・保全を優先する環境保全のまち
2. 快適で便利な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 農林業を中心として発展する農林業のまち
4. 企業誘致や地場産業の振興による商工業のまち
5. 観光や国内外の交流事業を進める観光・交流のまち
6. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実を進める健康福祉のまち
7. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
8. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
9. 歴史的遺産を大切に、まちづくりに生かす歴史のまち
10. 住民と行政とが協力してまちづくりを行う住民参画・協働のまち
11. 社会の対等な構成員として男女の人権が尊重される男女共同参画・人権尊重のまち
12. 地震や津波、集中豪雨などの大規模自然災害に備えた整備を優先する安心・安全の防災のまち
13. その他(具体的に: )

問7 南国市を、さらに住みよいまちにしていくため、次の6つのテーマごとに、これから特に力を入れるべきことは、何だと思いませんか。(2つまで○印)

①生活環境対策(2つまで○印)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 公園・緑地・広場の整備     | 5. 生活道路の整備 |
| 2. ごみの減量化・リサイクル    | 6. 上水道の整備  |
| 3. 自然環境の保全・公害防止    | 7. 下水道の整備  |
| 4. 新エネルギー・省エネルギー対策 | 8. その他     |
- (具体的に: )

②都市づくり対策(2つまで○印)

- |                          |                             |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 幹線道路の整備               | 5. 駐車場・駐輪場の整備               |
| 2. 公共交通機関(鉄道・電車・バスなど)の整備 | 6. 市街地の整備(土地区画整理事業・再開発事業など) |
| 3. 交通ターミナル(駅・バス停など)の整備   | 7. まちなみ・景観の整備               |
| 4. 交通不便地域(中山間など)の交通対策    | 8. 情報通信基盤の整備                |
9. その他  
(具体的に: )

**③安全・安心対策（2つまで○印）**

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 震災対策の推進    | 7. 交通安全対策の推進 |
| 2. 豪雨対策の推進    | 8. 食品の安全性の確保 |
| 3. 自主防災組織の充実  | 9. 消費者対策の充実  |
| 4. 危機管理体制の強化  | 10. 感染症対策の充実 |
| 5. 消防・救急体制の整備 | 11. その他      |
| 6. 防犯活動の推進    | (具体的に： )     |

**④保健福祉対策（2つまで○印）**

- |                                |                               |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. 健康増進の促進                     | 8. 保育施設・サービスの充実               |
| 2. 予防医療（がん検診・各種健康診断、予防接種など）の充実 | 9. 子育て家庭への経済的支援の充実            |
| 3. 救急医療体制の充実                   | 10. ひとり親家庭等（母子家庭・父子家庭等）に対する支援 |
| 4. 地域で支え合う福祉の充実                | 11. 生活困窮者に対する支援               |
| 5. 介護施設・サービスの充実                | 12. 地域コミュニティ活動の活性化            |
| 6. 高齢者の社会参加の促進                 | 13. その他                       |
| 7. 障害のある人の自立支援                 | (具体的に： )                      |

**⑤産業振興・活性化対策（2つまで○印）**

- |                    |                                       |
|--------------------|---------------------------------------|
| 1. 中小企業・地場産業の育成・振興 | 7. 観光客の受け入れ体制の整備（新名所・イベント・ボランティア育成など） |
| 2. 新規産業の育成         | 8. 観光情報の発信                            |
| 3. 企業の誘致           | 9. 地域資源の掘り起こし・活用                      |
| 4. 雇用安定・促進         | 10. その他                               |
| 5. 中心市街地の活性化       | (具体的に： )                              |
| 6. 農林水産業の振興        |                                       |

**⑥教育・文化対策（2つまで○印）**

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 1. 学校教育の充実           | 8. 人権・平和教育の充実          |
| 2. 青少年の健全育成          | 9. 男女共同参画の推進           |
| 3. 社会教育・生涯学習の充実      | 10. スポーツ・レクリエーション施設の充実 |
| 4. 埋蔵文化財の保存・整備・活用の充実 | 11. 文化施設の充実            |
| 5. 郷土芸能や伝統文化の保護・継承   | 12. スポーツ・文化・学習活動への支援   |
| 6. 新しい文化の育成          | 13. その他                |
| 7. 国際交流の推進           | (具体的に： )               |

あなたの日頃の行動などについておたずねします。

問8 あなたの日頃の行動などについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○印をつけてください。

①あなたは、環境美化、省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。

1. よくしている      2. まあまあしている      3. ほとんどしていない

②あなたは、災害時の避難路・避難場所を知っていますか。

1. よく知っている      2. だいたい知っている      3. 知らない

③あなたは、この1年間に、防火・防災訓練に参加しましたか。

1. した      2. しなかった



④あなたは、地元や県内でとれた農・水産物を選んで買っていますか。

1. よく買っている      2. まあまあ買っている      3. ほとんど買っていない

⑤あなたは、ふだんの買物は、主にどちらでしていますか。

1. 市内の小売店      3. 高知市の店  
2. 市内の量販店      4. 香美市・香南市の店  
(ショッピングセンターなど)      5. その他

⑥あなたは、日頃、健康づくりのための取り組み（食生活の改善や運動など）をしていますか。

1. よくしている      2. まあまあしている      3. ほとんどしていない

⑦あなたは、ボランティア活動や地域の行事などに参加していますか。

1. よく参加している      2. まあまあ参加している      3. ほとんど参加していない

⑧あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

1. よくしている      2. まあまあしている      3. ほとんどしていない



⑨あなたは、地域活動やボランティア活動などで今後（とも）地域のために活動してみたいですか。

1. 現在しており、今後も継続したい
2. 現在していないが、今後はしたい
3. 現在しているが、今後はしない・できない
4. 現在しておらず、今後もしない・できない

⑩あなたは、この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。

1. した
2. しなかった

⑪あなたは、週1回以上、スポーツ活動をしていますか。



1. している
2. まあまあしている
3. ほとんどしていない

⑫あなたは、現在目的をもって学んでいるものがありますか（学生の方は学校以外で）。

1. ある
2. 今はないが、検討しているものがある
3. ない

⑬あなたは、広報なんこくを読んでいますか。

1. いつも読んでいる
2. ときどき読んでいる
3. 読んだことがない

⑭あなたは、市のホームページを見たことがありますか。

1. 見たことがある
2. 見たことがない





市のキャッチフレーズ及び自由意見についてご記入ください。

問11 10年後のあるべき市の姿を、簡単な標語やキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものが考えられますか。お考えがありましたら、ご自由にご記入ください。

＜キャッチフレーズ＞

問12 最後に、あなたの生活で現在もしくは将来に向けて市の行政に望むことや、まちづくりに関するご意見・ご提案などがありましたら、ご自由にご記入ください。

＜自由意見＞

ご協力ありがとうございました。

